

政府ニテ不時ニ入費アルキ之レヲ借ルナリ利息ハ即チ百分ノ五十ナリ」  
 此借金ソノ都度々々期限ニハ戻サ、ルヲ得ス  
 此證書ハ即チ國債證書ノ同物ト見ルユヘ賣買ヲ許スナリ姓名ヲ記セ  
 ス持參セシモノヘ辨金ヲナス之レハ餘程相場ノ高低アルナリ  
 之レモ前ノ國債證書ト同シク人民ヨリ政府ヘ催促スルヲ得ス  
 期限ニ至リタルトキ必ス之レヲ持參スルニ及ハス期限後ト雖モ利息  
 ハ同シク渡ス又賣買モ勝手ナリ  
 此「ボン」ナル證書モ前ノ國債證書ト同様ナレモ期限アルノミノ違ヒナ  
 リ  
 此二ツノモノヲ以テ「エフエー」ベビユリツクト云ヒ公ケノ國債證書ト  
 云フ  
 「ボン」ハ百圓ハ百圓丈ケノ證書ヲ渡スナリ

此「ボン」ハ僅カナルモノナレモ前ニ云フ所ノ國債證書ニ至ツテハソ  
 ノ利息モ莫大トナリ政府ノ定額ニ大關係ヲナスナリ  
 仍テ人民モ之レヲ知ルユヘ催促ヲ爲サス政府モ亦タ義務トシテ之レ  
 ヲ返ストニ擔當スルニ及ハス  
 問 國債ノ多少ハソノ國ノ盛衰ニ關スルモノニテ國債少ナキ國ハ振  
 起セスト云フ説アリ如何  
 答 政府ニ執ツテハ國債ノ無キハ尤モヨロシ佛ノ如キハ一旦戦争ヲ  
 爲シタルヨリ莫大ノ國債トナリタリ仍テソノ利足ノ爲メニ大關係ト  
 ナリタリ若シ餘金アレハソレ丈ケノ國益ヲ興スヘキナリ仍テ國債ハ  
 ナキ方ヨロシ  
 次會ニハ半ハ公ケノ證書ヲ説カントス

第十七號 明治七年十月十二日

之レ迄「ブールス」ニテ取扱フ手形ノ内純公ノ證書ヲ説キタリ  
今日ハ半公ノ證書ノ「フ」ヲ説カントス「バ」ニテ負債シタル證書アリ「チ」  
「ブリガーション」ノ「約束」ト云

之「バ」ノ支配方ヨリ出シタルモノニテ半公ノモノナリ  
「バ」ノ「チ」ブリガーション「ハ」政府ノ證書ト同ク「ブールス」ニテ取扱ナリ  
ソノ他ノ邑ニテ取扱フ手形モアレヒ之レハ「ブールス」ニテ取扱フ「チ」  
得サルナリ

佛蘭西「バンク」ノ手形ハ半公ノモノト爲シ「ブールス」無名ニテ取扱フナリ

鐵道ノ株札ハ半公ノモノナリ

鐵道ノ株札ハ二々通りアリ

通常ノモノハ無名會社ヨリ一ト株ツ、出スモノナリ

其外ニ鐵道ノ借金アリ之レハ株金ノ外ニ借ルモノニテ利益ヲ分配セ  
ス利息ノミヲ定メテ借ルモノナリ

之レハ鐵道ノ始メカ又ハ終リタル後更ニ新道ヲ造ル等ノトキ株札ノ  
外ニ借金ヲ爲ス

以上二々通りトモ半公ト爲シ「ブールス」ニテ取扱フナリ

株札ハ資本金何萬ノ高チ一ト株ツ、ニ分カチタルモノナリ

借金ハソノ資本金ヲ増サシテ別ニ借ルモノナリ

鐵道ノ株札ニハ毎年利息金ト利益金トヲ分配ス

借金ニハ利息金ヲ拂フノミ

追々鐵道ノ盛シニナレハ以上ノモノヲ拂フトモ餘金アルナリ

ソノ時ハ株札ハ鬪ヲ引テ買ヒ戻スナリ左スレハ元金ヲ返シタルモノ  
ユヘ利息ハ拂ハス利益次ケテ分配スルナリソノ利益分配ハ金ヲ返シ

タリトモ之レヲ爲ス何トナレハ株札ヲ出シテ鐵道ヲ作りタル利益ナルユヘソノ利益金ヲ分配ス

借金ハ返ヘセハソレ切リナリ

毎年株札ヲ買ヒ戻スハ鐵道ノ組立規則中ニ於テ政府ヨリ命シテアルモノナリ

然ル所以ハソノ會社ニテ鐵道ヲ興ストキ之レヲ政府ニテ許ス之レヲ「コンセツション」鐵道ト云フ九十九年間ハ會社ニテ地所器械ヲ買ヒテ之レヲ爲ス

ソノ九十九年ノ過キタルキハ政府ニテ地所器械一式ヲ取リ上ルナリ」仍テ九十九年中ニ利益ヲ得ルハ肝要ナリトス

併シ政府ニテ只之レヲ取上ルニハアラス政府ニテ義務アリ百年目ニ之レヲ取上ルトキ株金ノ拂ヒ残りハ政府ニテ拂フナリ

九十九年迄ニソノ株金ヲ拂ヒ切レハ政府ニテハ只取上ルヲ得ルナリ」ソレユヘ毎年ソノ利益ヲ以テ分配シテ返金トナル様ニ爲ス組立ナリ」佛ニテ此後六十年ヲ過キタラハ一切政府ノ鐵道トナリ政府ノ大利益トナルヘシ

ソノトキニ至リ國債等ハ一切此利益ヲ以テ拂フ目的ナリ

問 ソノ利益ニハ株高ニ付キ何程ノ定マリナキヤ否ラサレハ餘金ノ出ツルヲ得サル道理ト思フナリ

答 ソノ會社ニヨリ規則種々アリ尤モ無名會社ニ於テハ用意金ヲ引キ抜タル餘リヲ利益トシテ分ツヲ等ナリ

法律ニ於テ少ナクトモ之レ丈ケハ引抜クト云フヲアリタリソノ餘分ハ何程ニテモ定メ次第ナリ

半公ノ手形ハ此外ニモ澤山アリ

四〇二

一休大キナルヲ爲シ始メテ資本金ノ澤山必用ナルトキハ大抵株金  
大會社ノ手形ヲ作ルナリ

タトヘハ鑛山等ノ業ヲ興ストキハ皆ナ之レナリ

「スエス」堀割ヲナシタルトキナト即チ半公ノ手形ヲ作りタルナリ

問 鐵道株札ヲ鬪引キニテ買ヒ戻サレタル後利益分配ヲ受クル年限

ハ何程ナリヤ

答 百年目ニ政府ニテ取上ルトキハ即チ期限ナリソノ時ハ總會計ヲ爲ス

ソノトキ用意金アレハ總テ株主ヘ分配スルナリ

ソノ外ニ政府ヨリ器械ノ代金ヲ拂フモノアリ動クモノ即チ車等ノ代

價ハ政府ヨリ拂フナリ

ソノ代價モ株主ヘ分配スルナリ

此組立ハ何レモ都合ヨロシキ組立ナリ

會社ト政府トノ約束ニテ鐵道ヲ興シタリソノ組立方法ハ餘程都合ヨ  
ロシキモノナリ

各國トモニ餘程都合ヨキ組立ニテアリシナルヘシ

「ブールス」中ニ於テ取扱フハ過日説キタリ

今其區分ヲ立テ、詳カニ説カントス

賣買ニニタ通リアリ

第一ニ現在ニ賣買スルモノ

第二ニ時日ヲ定メテ賣買スルモノ

現在ニ爲スモノハ只物ノ多少ニテモヨロシ

時日ヲ定メテ爲スモノニハ定限アリ

三萬「フランク」ヨリ以上ニアラサレハ之レヲ爲スヲ得ス

現在ニ爲スモノハ八百「フランク」ニテモ賣ルナリ

五〇二

時日ヲ定ムルモノハ三萬フランクヨリ以下ハ賣ラス  
 何ノ爲メニ少ナキヲ許サ、ルコトナルニ少シノ金ヲ持テ奸計ヲ爲ス  
 テ防ク爲メナリ  
 タトヘハ多金ヲ以テ奸計ヲ爲スモノハソノ害少ナキヲ以テ此ノ如ク  
 ニ爲スナリ  
 之レハ法律ニハアラズ慣習ナリ  
 尤モ商法「コート」ノ出來サル以前ヨリ「アジヤントシヤンシユ」中ノ規則  
 ナリ  
 又二ツノ區別ハ  
 現在ノ賣買ハ少ナシ  
 時日ヲ定ムルモノハ多シ  
 現在ノ買賣ハ札ニナシテ所持セント欲スルモノ又ハ資本トナサント

欲シテ札ヲ賣ルモノアリ  
 時日ヲ定ムルモノハ空シク賣リ空シク買フ奸計ノモノトモナリ  
 現在ノモノ時日ヲ定ムルモノト比較スル時ハ現在ノモノ一ツト時日  
 ヲ定ムルモノ百トナリ  
 「アジヤントシヤンシユ」ノ世話ニテ世話料ヲ取ルニ二ツノ違ヒアリ  
 現在ノモノハ元金百フランクニ付十四「サンナム」ナリ  
 百フランクニ付一「フランク」八分ノ一ナリ  
 時日ヲ定ムルモノニ於テノ賣買何程ノ額ナリトモ一度ニ付キ五十「フ  
 ランク」ナリ  
 別ニ變リタル一事アリ  
 時日ヲ定ムルモノニ於テハ期限前ニ金ヲ持參シテ札ヲ受取「テ得ル  
 之レヲ」イスコント「ト言フ」ソノ時ハ賣リ人モ之レヲ渡サ、ル可カラス」

現在ノモノニハ此「イスコント」無シ

「イスコント」ハ「ブルス」ニ於テ大イニ變化ヲ起スモノナリ

札ノ高低ニ仍テ甚々盛ンナリ

現在ノモノト時日ヲ定ムルモノトハソノ價ヒ違フナリ

タトヘハ多金ナルモノ時日ヲ定メテ百萬圓ヲ買フニ三十日ノ約束ニ

テ買ヒ三日ヲモ過テ「イスコント」ヲ爲サント云フトキソノ賣リ人ハ札

ヲ持タスソノ片ハ大イニ騒ハキテソノ實物ヲ用意セサル可カラス

此ノ如キ騒キニ至レハ多人數ノ買人アラサルヲ得ス仍テ現在ノモノ

ハ償ヲ上クルナリ

之レハ賣買ノ正理ヲ得ルモノニアラス

會社ノ不景氣等ノ節世上ノ評判ヲ取り價ヲ増サン爲メニ此「イスコン

ト」ヲ用ユルコト間々アルナリ

問 「イスコント」譯シテ何ト云フ義ナリヤ

答 「ハンク」ノ替ハセ法ニ於テ「ハンク」ヨリ來月ニ渡スヘキヲ受取人ニ

テ今月受取ラント云フトキ「ハンク」ニテハ來月マテ待タセルノ權アレ

ヒソノ權ヲ自カラ捐テ、今月全ク渡スコト「イスコント」、云フナリ尤

モ少シノ「イスコント」料ヲ取ル

「イスコント」ハ勘定ノ内ニト云フ意ナリ

タトヘハ金百圓ヲ來月渡スヘキヲ今月渡スユヘソノ百金ノ中ニテ幾

分ヲ引イテ渡スト云フ義ナリ

「イスコント」ニ依テ種々狡黠ナルコトヲ爲スヲ得ルナリ

買ヒ盡シヲ爲スコトヲ得ルナリ

タトヘハ「ブルス」ニ鐵道札一萬枚アリ現在ニ五十枚ヲ買ヒ五十枚ハ

時日ヲ定メテ買フソノ一枚モナクナリタルコトヲ知リナカラ「イスコン

トチ爲ス仍テソノ價ハ甚タ貴クナルナリ

「イスコント」チ以テ買ヒ盡シチ爲ストキノ刑法アレハ檢事ニテ深ク之  
レチ摘發セヌソノ代リ訴ヘタリトモ之レテ取リ上ケヌ「ブールス」人ト  
ナシテ度外ニ置クナリ

刑法四百十九條ニ買ヒ盡シチ爲ストチ禁スルコアリ

ソノ大意ハ尋常ノ方法ニアラスンテ奸計チ以テ買ヒ盡シ等チ爲スモ  
ノハ一月ヨリ少ナカラス一年ヨリ多カラサル禁錮且五百「フランク」ヨ  
リ少ナカラス一萬「フランク」ヨリ多カラサル過料チ以テ罰ス

「ブールス」ニ於テ取扱フコ又一ツアリ

之レハ「イスコント」ノ如キ不正ノモノニアラス

之レチ「ロツボール」ト云フ

タトヘハ我カ手ニ札チ持テ居ルモノ急ニ金ノ入用アリ尤モ今二三ケ

月チモ過クレハ金ハ出來ルナリ

ソノトキ「ブールス」ニ行キ我レ即今金ノ入用アリ之レチ賣ラントス併  
シ札チ手離スコチ欲セス仍テ之レチ現在ニ賣ルヘシ我カ金ノ出來ル  
時日ニ至ラハ我レ之レチ買ヒ戻スヘシト云フナリ  
之レハ兩便ノ方法ナリ

賣ルモノハ現在ナリ買フモノハ時日チ定ムルナリ

現在ト時日チ定ムルトハソノ價違フナリソノ違ヒタル價チ以テ賣リ

且ツ買フユヘ兩便ナルモノナリ

萬一ソノ期限ニ至リテ之レチ買ヒ戻スコチ得サルトキハ再ヒ「ロツボ

ール」チ爲ス

時日チ定ムルモノ、内ニ「ブリーム」入金入レ賣買ナルモノアリ

一一二  
入レ金チ爲シテ始メノ約束チ廢スルナリ

二一

之レハ株札一枚ニ付之レ丈ケノ金ヲ入ルレハ約束ヲ廢スルコトナリ  
タトヘハ甲ヨリ乙ヘ對シ札ヲ百枚賣リタリ段々價ノ下カル時ハ宜シ  
ケレト上カル時ハ迷惑スルナリ

ソノ賣ルトキニ萬一都合ノヨロシカラサルニツキ此約束ヲ廢スルト  
キハ何程ノ金ヲ入レヘシト云フ約束ヲナスナリ

之レハ甲カ乙ヨリ買ヒタルトキニモ用ヒラル、ナリ

空シク賣買スルモノハ損失ノ涯リナシ

此入金賣買ハ損失ニ涯リアルモノナリ

到底之レモ奸計ナレトソノ奸計者ノ中ニモ正直ノモノ之レヲ爲スナ  
リ

一ヶ月ノ中ニ於テ二月ナラハ廿八日又ハ三十日三十一日等終リノ日  
ハ勘定ヲナス可キ日ナリ

ソノ前日ニ「アジヤントシヤンシユ」ハ「ブールス」ニ出テ「プリーム」ヲ互ヒ

ニ問ヒ合ハスルナリ之レヲ「プリーム」ノ返答ト云フ

又「イキセフシヨ」ト云フコトアリ

之レハ裁判所ニテ裁判ヲ執行スルト云フ字ナリ

タトヘハ此人ヲ獄ニ入レルカ又ハ斬ルト云フ字ナリ

之レハ「アジヤントシヤンシユ」ニテ出入ノ得意先ヲ執行スルト云フ意  
ナリ

タトヘハ札ノ價ヒ下ラントスルトキハ之レヲ賣リ下リノ極度ニ又買  
ハント執行スルナリ

然ルニソノ目的ノ違ヒチ上ルトキハ損ヲ爲スナリ

仍テソノ大抵ノ處ロチ自カラ見切リテ賣買ヲ爲スナリ

之レヲ得意ノ旦那ヲ執行スルト云フ

三一



四一二

元來賣買スルモノハソノ價ノ高低ヲ考ヘテ賣買スルモノユヘ「アシヤ  
ノトシヤンシユ」ヘソノ高低ノ間金ヲ預カリ置クナリ之レヲ「グーベル」  
埋ト云フ

「アシヤノトシヤンシユ」ハソノ埋ミ金ヲ取り居ルナリソノ埋金ノ上ヘ  
マテ損スルコトニテハ自己ノ損トナルユヘ得意先ノ了簡ニ關セス自カ  
ラ見切リテ買フモノハ買フテ仕舞ナリ

時日ヲ定ムル賣買ハ法律上ニ於テハ許スコト無シ仍テケ様ノ仕方ヲ博  
奕ト見做スナリソノ博奕上ノ貸借ハ裁判所ニテ取上ケスト爲ス

近時博奕賣買ヲナスモノアリソノ貸借ヲ算スルニ負債トナルモノ十  
萬フランク「アリ時ニ」アシヤノトシヤンシユニテ之レヲ拂フヘシト云  
ヒタリ然ルニソノ人博奕上ノ貸借ハ裁判所ニテ取上ケサルモノナ  
ルユヘ我レハ拂ハスト云ヒタリ裁判所ニテ此言ヲ聞テ取上ケサリシ」

以上ノ説ハ商法七十六條ニ在ル所ロナリ見合ハスヘシ

問 以上ノ如キハ博奕上ノコナルニ付裁判所ニテ取上ケサルトキ  
ハ博奕ノ刑法ヲ加フルコトナリヤ

答 商法裁判所ニテハ刑法ヲ加ヘス然レモ檢事ニテ爾ハ博奕ヲ爲シ  
タリト云フトテ刑法四百十九條ヲ以テ罰スヘキナリ然レモ元來檢事  
ニテハ見遁スナリ之レハ「グーベルス」ニテハケ様ノコトヲ以テ盛ノニ業ヲ  
爲スユヘナリ

第十八號 明治七年十  
二月十七日

「アシヤノトシヤンシユ」ノ職務ヲ之レマテ説キ來リタリ

五一二

第一 正公半公ノ手形ヲ取扱フハ職掌ナリ

此外ニ又「アシヤノトシヤンシユ」ノ職掌タルコトアリ商法第七十六條中

コ又ハ他人ノ爲メ國債ノ手形云々トアリ  
之レ亦一ツノ職掌ナリ  
之レヲ説カントス

第七十六條中又ハ云々以下ニ其相場ヲ證スルノ特權アリトアリ

此相場トハ金ヲ引替ユルノ相場ナリ即チ金ト手形トノ間タノ高低ナ

リソノ地方ニヨリ金多ケレハ金  
賤シク金少ナケレハ金貴シ

タトヘハ巴里ヨリリチンニ爲替ヲ爲ストキ正金百圓ヲ爲替ニスルニ

「リチン」ニ於テ金ノ相場高カケレハ巴里ノ「ハンク」ハ右ノ百圓ヲ受取

リ「リチン」ニテ九十九圓ヲ渡スナリソノ九十九圓ナリト證スルモノ

ハ即チ「アジヤントシヤンシユ」ナリ

ソノ金ト手形トノ高低ハ日々違フナリソノ各地ノ相場ヲ知リテ證ス

ルハ「アジヤントシヤンシユ」ナリ

國債手形ノ數多キ時ハ賤ク少ナキ時ハ高シソノ高低ヲ「アジヤントシ

ヤンシユ」ニテ證スルナリ

又「アジヤントシヤンシユ」ハ金銀等ノ地金ヲ賣買スルナリ

之レハ特權ニハアラサルナリ

「ソルチエ」商業世モ金銀地金ヲ賣買スル權アリ

以下ハ「アジヤントシヤンシユ」ノ義務トシテ守ルヲ説カントス

第一ノ義務ハ

條約ヲ爲ス可キ權利アル人ヨリ頼ムコトハ之レニ應シテ引受ケサルヲ  
得ス

條約ヲ爲スノ權アルモノトハ「ブルス」ニ出テ賣買スルノ權アルモノ

ヲ云フ

條約ヲ爲スノ權ナキモノトハ

第一ニ分散トナリタルモノ

第二 幼年ノモノ

第三 幼年ニシテ後見ヲ免カレタルモノハ利足ニテ五十フランクノ高ヨリ以上ノ賣買ヲ爲スコトヲ得ス

第二ノ義務ハ

賣買ノ世話ヲ爲ストキニ札ヲ賣ラント欲スル人來リタルトキハソノ

札ヲ受取ラサルヲ得ス又札ヲ買ハント欲スル人ノ來リタルトキハ

ソノ金ヲ受取ラサルヲ得ス

ソノ賣買ニ於テ時日ヲ定メテ取引スルニ於テハ博ナリ仍テ損失ヲ生

スルトキハ法律上ニ於テ取上ケサルモノナルユヘソノ損失ハ自カ

ラ擔當セサルヲ得ス

第三ノ義務ハ

札ヲ買ヒニ來リタル人ヨリ金ヲ受取リタル證書ヲ出サ、ルヘカラス

又札ヲ賣ラント欲スル人ニハソノ札ヲ受取リタル證書ヲ渡サ、ル

ヘカラス

受取ヲ渡サ、ルヘカラスノ規則ニ於テハ時々之ヲ破ルコトアリ殊

ニ巴里ニテハ「受取ヲ出サストモ宜シ我レハ確ナルモノナリナト」云

ヒテソノ受取ヲ出サ、ルヲ以テ面目トナス風習ナリ

尤モ大抵ハ間違モナキモノナレモ萬一ソノ記載等ニ誤マリアリテ後

ノ證トナラサルニヨリ訴ヲ受ケタルトキハソノ規則ニ背クヲ以テ

罰ヲ受クルナリ

第四ノ義務ハ

「ブールス」ニ於テ賣買ノ世話ヲ爲スト雖モ自カラ賣買ヲ爲スコトヲ得ス」

獨リ「ブールス」ニ於テ之レヲ爲スコトヲ得サルノミナラス商會等ニ入ル

ヲ得サルナリ

「アジャントシヤンシユ」ハ元ヨリ商人ナレトモ元來官吏ナルヲ以テ自分ノ爲メニ商事ヲナスヲ禁ス

第八十五條ノ後項ニアル所口之レナリ又此等ノ世話人ハ本人ノ算計ノ爲メ云々トアリ之レハ

賣買ノ「」ニ付テ買人へ先キ貸シヲ爲シ又ハ自己ノ金高ヲ以テ立替置クヲ得サルナリ

「アジャントシヤンシユ」ハ以上ノ數件ヲナスヲ得スト定メタルモノハ元來官吏ナルヲ以テソノ職掌上ニヨリ己レニ損失ヲ生スルヲ得サルモノナリ尤モ我カ職掌ノミヲ行へハ損失ヲ生スルヲナシ萬一損失ヲ生スルトキハ規則ニ背キタルモノト法律ニ於テ之レヲ見做スナリ

萬一ソノ損失ニヨリ分散トナリタルトキハ一般ノ分散ニテハ濟マヌ所謂「バンクロー」倒産トナリ分散ノ上ニ又刑ヲ加へラル、ナリ

第五ノ義務ハ

毎日「ブールス」ニ於テ得意先キノ爲メニ賣買ヲナスニ「ブールス」ヨリ歸リ日々取扱ヒタルヲ得意先キへ報告セサルヘカラス之レヲ「ボルドロー」ト云フ即チ端書算用帳チ一枚ツ、送ル

之レハ甲ノ爲メニ爲シタル賣買ハ甲へ送り乙ノ爲メニナシタルモノハ乙へ送ルナリ

ソノ末ニ記名スルニハ必ラス自カラ記名花押スルナリ 平生ノモノハ書クモ萬一他日紛擾ノ起リタルキハソノ「ボルドロー」ヲ以テ證トナス

「ブールス」ニテ賣買ヲ取扱フトキハソノ時ニ手帳ニ記シ既ニ家ニ歸リタル上日々帳へ登記スルナリ

「アシヤンドシヤンジユ」ハ商人ナルユヘソノ取扱ヒタル事ヲ日々帳へ  
盡ク登記セサルヘカラス

商人ハ日々帳ト手翰帳ト總計トノ三ツヲ所持セサルヘカラスト雖モ  
「アシヤンドシヤンジユ」ハ總計帳ハ入用ナシ何トナレハ金ヲ出シ入  
レスル等ナシ

手翰帳ニ於テハ専ラ出入取引上ニ入用ナルモノナレモ「アシヤンドシ  
ヤンジユ」ニ於テハ不用ナリ

日々帳ハ即チ日々ノ「」ヲ書キ入ル、モノユヘ之レノミニテ足レリ即  
チ第八十四條ニ説ク所ロノ如シ「アシヤンドシヤンジユ」ノ「」ハ先ツ  
一ト切り濟ミタリ

過日説キタル中ニ政府ヨリ立ツル所ロノ官吏ニタ通りアリト云ヒタリ

手形賣買世話人

商業賣買世話人

即チ此ニタ通りナリ

「クルチエー」ハ「コード」以前ノ出來タル頃ハ「アシヤンドシヤンジユ」ト同

シク株ヲ買ヒタルモノニテ特權アルモノナリ千八百六十六年ノ法  
ニ於テ此特權ヲ解キタリ

商法裁判所ニ「クルチエー」ノ表ヲ載セタル帳面アリ此帳面へ登記ヲ  
乞ヒタル上ハ誰ニテモ之レヲ爲ス「」ヲ得ルナリ

「コード」ノ法ニ於テハ「クルチエー」ニ「アサレサレ」ハ「ブールス」ニ出テ賣買ノ  
世話ヲ爲ス「」ハ出來ス仍テ自カラ賣買ヲ爲ス「」ヲ得サリシナリ

新法ニ於テハ誰ニテモ之レヲ爲ス「」ヲ得ルト雖モ「クルチエー」ハ毎日  
家ニ歸リ賣買品ノ相場ヲ取調フルナリ

即チ賣買品ノ相場ヲ證スルヲ得ルナリ

商法裁判所ナキ地ニハ「クルチエー」ノ帳面ナシ

商法裁判所ノ帳面へ載スルハ裁判所ノ許可ノ上ナリ

商法裁判所ナキ地ニハ商法集會所シヤブルトコンメルスアリ

之レハ政府ヨリ立テタルモノニアラス商人ノ集マリテ立テタルモノナリ

ソノ集會所ニテ「クルチエー」チユルスナリ

「クルチエー」ニハ特權ナルモノナシ但シソノ日々商品ノ相場ヲ證スルハ職掌ナリ

「クルチエー」ノ種類中ニ又違ヒタルモノアリ第七十七條ニ云フ所ノ請合世話人船借世話人水陸運送世話人はレナリ之レハソノ一事ノミナ擔當シテ特權アルモノナリ

千八百六十七年第一月五日ノ命令ニヨリテ定マリタリ

以上ノ世話人ハソノ仲間集會シテソノ中ノ一人ヲ人撰シテ局長トナ

シ各々一局ヲ立ツ此ノ集會ヲ「サンギカル」ト云フ

總テソノ株ヲ買ヒテ之レニ爲ルモノナリ之レハ株ヲ買フヲ止メタル命令ナキユヘソノ株

請合世話人ハ海上受合ノ「コード」ノ頃ハ大難受

合ノミナリ此請合ノ定約ハ公證人ニテ之レヲ爲スヲ得ル

重モニソノ證書ハ公證人ニテ作ルナリ

通辨兼船借入世話人ハ他國ノ人ニ係ルヲニテ言語ノ通セサルヲ通譯シソノ船主ト荷主トノ間ニ立入り世話ヲ爲スモノナリ

其義務ハ

第八十條ニ説ク所ノ之レナリ

水陸運送世話人ハ法律上ニアレモ昔ヨリ此ノ如キモノハ絶テアルコトナシ

之レハ出来サル譯ナリ

第八十二條ニ説ク所ロノ如クニテハ船借入世話人又ハ商品賣買世話人ノ爲スコト兼テ有セサレハソノ他ニ爲スヘキノコトアラサレハナリ

「シルメービキユケールド、ワン」舌ノキ「酒樽ノ穴明ケ嘗酒人」ナルモノアリ

之レハ「コード」ニハナキモノナリ

之レハ葡萄酒等ノ味ヒテ精密ニ味ヒ分ケルモノナリ

之レハ酒ヲ賣買スルコトヲ世話スルモノナリ

右ノ如ク世話人ハ澤山アルナリ

然ルニ政府ヨリ許可アルハ「アシヤンドシヤンジュ」ニテ以上數多ノ世

話人ヲ兼ヌルコトヲ得ルナリ併シ許可ナケレハ能ハス

第八十一條ニ説イテアリ以上ノ世話人トモノ義務ハ總テ「アシヤンド

シヤンジュ」ノ義務ト同シ

此次ニハ質入レノコトヲ説カントス

問 以上ノ世話人ハ自己ノ賣買ヲ爲スコトヲ得サルコトハ「アシヤンドシ

ヤンジュ」ト同シキヤ

答 然リ

第十九號 明治七年十二月二十二日

今日ハ新巻トナル第六卷ニアル所ロノ質物ノコトヲ説カントス

第九十一條

質物ハ負債主ニテ債ヲ返スコトヲ受合フ爲メニ一ツノ動産ヲ債主ヘ渡

シ置ク物ヲ名ケテ質ト云フ  
質ハ一ツノ條約ナレモ添ヘ條約ナリ主タル條約一ツアリテ之レニ添  
フモノナリ

縱令ハ金ヲ借ルニ付キ此品ヲ質ト爲スト云フモノナリ

質ニ二ツアリ

一ツハ民法ナリトス

一ツハ商法ナリトス

其主タル契約民法トナル時ハ其添タル質モ民法ノ契約ナリトス

又其主タル契約商法トナルトキハ其添タル質ノ契約モ商法ナリトス

民法第二千七十三條以下ニ質ノ規則ヲ立テ、アリ

其規則ハ一般質物ノ規則ナリトス

商法ニモ質規則ヲ立テ、アレモ之レハ商法ノ爲メノ規則ナリ若シ之

レニテ足ラサル時ハ民法ノ規則ヲ以テ之レヲ補フナリ

質ノ契約ハ貸主借主トノ間ニ關係ヲ起スナリ

貸主ニテ質ヲ取り置キ借主ヨリ之レヲ返ヘサ、ル時ハ貸主ニテ其質

品ヲ賣リテ其貸金ヲ取り戻スモノナリ

又借主ニテ甲乙丙丁四人ヨリ金ヲ借ルトキ借主ノ所有物ハ默許ノ質

物トルナ其時其四人中一人へ所有物ヲ預ケタルトキハ其預カリタル

者ニ特權アルヲ以テ他ノ三人ヨリ其一人へ係リ議論ヲ起スナリ依テ

此ノ如キ時ハ貸借二人ノ關係ノミナラス他ノ貸主へモ關係スルナリ

貸主ト借主トノ關係ハ尋常ノ證據ノ立テ方ニテヨロシ

他ノ貸主へ對スル證據ハ尋常ハ公證人又ノ證據ニテハナラス之レハ民

法二千七十四條ニ他人へ對シ質ノ契約ヲ證スルニハ公證人ノ證書ヲ

以テシ裁判所ノ帳面へ登記シ其契約何々ノ品又ハ其品ノ高並量又尺



ヲ記セサルヘカテサル旨ヲ記シタリ  
 商法ノ質ニ於テハ他ノ貸主ヘ對スル質ノ證書ハ此ノ如キ手數ヲ要セ  
 ス商法第九十一條ニ百九條ノ證據ノ立テ方ト同シトアリ  
 本人ト本人トノ間ニ立ツル證據ヲ以テ他ノ貸主ニ對シテ證據ヲ立ツ  
 ルコトス  
 之レハ早々爲スノ目的並ニ公正ノ證書ヲ作ルニハ入費ノガ、ルコトナ  
 ルユヘ其入費ヲ避クル爲メナリ  
 之レマテ説キタルハ商人ニテ我カ商物并家具ヲ質ニ入ル、コトナリ  
 無形ノ動産ナル物アリ即チ貸金ノ權之レナリ之レハ金ヲ貸シタル證  
 文ヲ質ニ入ル、コトナリ  
 商人ノ質入品ナキ時ハ貸金ノ證文ヲ以テ質ト爲ス  
 無形ノ動産ニ種類アリ

尋常貸金ハ公正ノ證書ニテモ私ノ證書ニテモ可ナリ之レハ甲ト乙ト  
 ノ間ニアルモノニテ「ブールス」ニテ賣買スルコトヲ得サルモノナリ  
 此ノ甲ト乙トノ關係アル證書ヲ丙ヘ質入レトナスナリ之レハ民法二  
 千七十五條ニ循フヘシ  
 然ル時ハ乙ト丙トノ間ニ契約ヲ起シ乙ト丙トノ間ニテ讓リ渡シノコ  
 濟ムナリ尤モ其節ハ元ト借主甲ノ承諾ヲ要スルニ及ハス  
 右讓リ渡シノ契約濟ミタル上丙ヨリ甲ヘ其讓受ノ旨ヲ言ヒ送ルナリ  
 之レハ使吏ヲ以テ報告スルナリ  
 此讓リ渡シチ式ニ違ハサル様ニナシタル時ハ甲ニテハ此契約ニ循ヒ  
 丙ヘ返金セサル可カラス  
 問 其時甲ニテ故障ヲ言フコトハ出來サルヤ  
 答 其報告ヲ受ケタル時ニ我レ乙ニ返スヘキ負債ナシ又金ヲ借リタ

ルヲハ絶テナシ仍テ丙へ金ヲ返スヘキノ理ナシト云フヲ得ル縱令  
 ハ甲ト乙トノ間ニ互ヒニ貸借アリ甲ハ百圓ヲ借り乙ハ五十圓ヲ借リ  
 タル時之レヲ差引スルトキハ乙ニテハ五十圓ヲ甲ヨリ取ル可キモノ  
 トス此證書ヲ丙へ譲リ渡ストキニ甲ニテ未タ其差引ノヲ言ヒ出サ  
 スジテ既ニ乙ヨリ丙へ譲リタル時ハ甲ニテ差引ノ論ヲ爲スヲ得ス  
 必ス金額ヲ丙へ返サ、ル可カラス若シ其譲リ渡シ前ニ差引論ヲ立ツ  
 ル時ハ格別ナリトス  
 之レハ尋常ノ貸金ノヲナリ  
 商法ニ於テハ尤モ簡便ナリトス  
 爲替手形并ニ商法ニ用ユル所ノ賣買ノ出來ル手形ナラハ別ニ契約  
 ナナスニ及ハス其手形ニ譲リタル旨ヲ其裏へ書キテ渡スノミナリ  
 縱令默許ノ動産ノ「ブリウレーシ」ノ權ヲ有スルモノモ之レヲ如何トモ

スルヲ能ハス

其時ハ甲へ報告スルヲ用ヒス

何某ニ譲リタリト裏書スレハ夫レニテ足レリ

質入ヲ爲スニハ之レヲ質入レトナスト裏書ヲ爲ス其時ハ貸主ニテ此  
 手形ヲ用ユルヲ得ス金ヲ返シタル時ハ其手形ヲ本人へ返スナリ

此事ハ第九十一條ニアリ

「ブールス」ニテ賣買スル正公ノ札半公ノ札并ニ株札ノ内ニ持主札名前  
 札アリ

持主札ハ裏書ナシシテ質入レスルヲ得ル其時ニ別ニ添證書ヲ作り  
 譲リ渡シノヲ記シテ證トナシ又證人ヲ立テ、之レヲ爲ス事ヲ得ル  
 名前札ハ會社ノ帳面ノ記載シアル所へ質入レニ渡ス旨ヲ書入レス  
 ルナリ

他ノ貸主へ質入スル方法ハ今説キタル通りナリ  
 動産ヲ質ニ取ルトキハ其品物ヲ己レニ所持セサル可カラス品物ヲ所持セサレハ特權ナシトス  
 其所持ニ種々アリ一所持ヲ續ケサルヘカラス一ト度之レヲ受取リタリトモ其後所持セサル間ニ負債分散トナリタル時ハ特權ナシトス  
 其動産ノ種類ニヨリテ夫レ々々ノ方法アリ  
 無形動産ノ其返スヘキ證書ヲ得タル上ハ所持スルモノトス  
 名前札ハ帳面へ入レサルナリ  
 持主札ハ我手ニアレハヨロシ  
 第九十一條ニ云フ所ロノ如クスルトキハ之レヲ所持スルモノトナス  
 ナリ  
 有形動産ハ 家具并ニ商  
 品ヲ云フ

其品物ヲ受取サレハ所持スルモノトセス  
 タトヒ之レヲ受取ラストモ受取ルヘキ證書ヲ受取レハ之レヲ所持スルモノトス  
 縱令ハ鐵道運輸ノ荷物ヲ受取ルニ先方ニテ荷物ヲ出シタリ着シタラハ之レヲ受取ルヘシト云フ書付<sup>デブリカダ</sup>アリ此書付ヲ受取レハ即チ所持スルモノトス  
 縱令ヒ其間ニ先方ニテ分散トナリタリトモ之レヲ受取ルノ特權アリ  
 品物ヲ受取ヘキモノ先方へ行ケハ必ラス渡ス<sup>コ</sup>ニナリテアル時ハ即チ所持スルナリ  
 繁華ノ市中ニハ借シ庫アリ此借シ庫ニアルモノト雖モ其證書ニ何街何號ノ庫ニ入レテアルト書イテアレハ即チ所持スルモノトス  
 近頃質ハ商法ニ於テ繁華ヲ起シタル要用ナリシ<sup>コ</sup>ヲ發明シタル貸ス

モノモ其品ヲ引取り置クニ付損失ナク借金モ金ノ入用ナルトキ質品  
ヲ出セハ金ヲ借り得ルナリ

今時巴里ニ於テ政府ニテ市中ニ大ナル倉庫ヲ建テ一般種々ノモノヲ  
貯藏ス

縱令ハ砂糖ヲ所持スル者アリ其藏中ニアリ其砂糖何萬斤アリ其價何  
萬圓ナルモノ預カルト書キタル札ヲ出ス其札ヲ賣買又ハ質入りニナ  
ス自由ナリ「バンク」ノ札ト同様ノ融通ヲ爲スナリ

萬一其價ニ差違ヲ生スレハ其札ヲ買ヒタル人ノ損失ハ大倉ノ支配方  
ニテ之レヲ償フ

之レハ政府ヨリ立テタルモノナリ

其價ハ餘程賤シク立テ、アリ

此札ヲ英語ニテ「ワラント」ト云フ

質ニ取リタル時借金ヲ拂ハサルトキハ民法ニテハ裁判所へ願ヒ裁判  
所ノ言渡シヲ受ケサルヘカラス

商法ニ於テハ金ヲ拂ハサル時期限ニ至レハ彌々賣リ拂フト云ヒテ借  
主へ報告セサル可カラス

甲乙丙ト轉シタル質ナレハ其甲乙丙へ銘々ニ報告ヲナシ其上八日ヲ  
過クレハ評價人ヲ立テ賣拂フナリ

之レハ裁判ヲ願フニ及ハス

第九十三條ニ詳カナリ

商法ノ質入ニ於テ手形ナレハ「ブールス」ニテ「アシヤントシヤンシユ」ニ  
賣ラシムルナリ

品物ナレハ評價人并ニ商品賣買人ニ賣ラシムルナリ

之レヲ賣リ拂フニハ公ケニ人ノ面前ニテ爲ス賣リ拂ヒ八日前ニ報告

スルヲハ借主ニテ金ヲ返ス時ハ賣リ拂ハサル爲メナリ  
此八日ハ法律上ノ定メナリ借主トノ相談ノ上長キ期限ヲ作リテモ苦  
シカラス其期限ノ契約ナケレハ八日トナス  
八日ニテハ餘リ短カシ大金又ハ多數ノ品物等ノ時ハ其期限ヲ延ハス  
トナリ

第九十三條ノ末項ニ云フ如ク日限ヲ長クスルヲハ如何ニテモヨロシ  
萬一八日ヲ待タスシテ賣拂フ等ノ契約アリトモ此九十三條ニ背ク時  
ハ之レヲ契約ノ効ナシトス  
若シ其定期ナクシテ債主ノ自由ヲ爲ストキハ大金ヲ所持スルモノ、  
ミ勝手ノヲ爲スユヘ負債主ノ迷惑ハ元トヨリ論ナク小金ヲ所持ス  
ルモノハ質ヲ取ルヲ能ハサルニ至ル可シ  
無形動産ヲ質入レニスルニ其期限ノ前ニ來ルコアリ

假令ハ甲ニテ六ヶ月ヲ過クレハ入り金アルヲ以テ之レヲ引當トナシ  
テ手形ヲ出ス時ニ此爲替手形ハ六ヶ月ヲ待タサルモノナリ

第二十號 明治七年十二月二十二日

質物ノヲテ説キタル最中ニ大倉ノヲテ説キタリ之レハ商法中ニハア  
ラサルヲナレトモ要用ト思フユヘツノ手ツ、キテ茲ニ説カン  
商人ニテ商品ヲ大倉中ニ入レテ置クニツノ目的ニツアリ  
ツノ物品ヲ大倉中ニ入レ置キ右ヲ質物トシテ金ヲ借リル爲メナリ第  
ニニハ之レヲ賣ル爲メナリ  
故ニ大倉ノ組立テハ此ニツノ目的ヲ以テ立テタリ

商人ニテ商品ヲ持參スレハ大倉ヨリ渡ス受取り書キ付ハ一枚コテニ  
ツニ分カレ居ルナリ

第一ニ受取書ナリ之レハ所有ヲ表スル爲メナリ故ニ此品ヲ人ニ讓リ渡ストキハ此書付ヲ渡スナリ

第二ハ「ワラン」ナリ之レハ質物トナス爲メナリ

此時「ブスケ」版ヲ押シタル紙一枚ヲ出ス此ノ如キモノ帳面トナリテ大倉ノ役所ニアリ

此紙ノ中間ニ打チ抜キアリテソノ所ロヨリ裂キ取リテ渡スナリソノ半分ハ帳面ニ殘ルナリ既ニ裂キタルモノヲ又横ニ裂イテ半分ト爲スヲチ得ル

上ノ半分ハ受取り書キナリ

下ノ半分ハ「ワラン」ナリ

此所ロヘ右ノ紙ヲ寫シ且ツソノ文字ヲ譯シテ縦形トナスヘシ

品物ヲ人ニ讓リ渡ストキハ受取モ「ワラン」モトモニ渡サ、レハ所有權

ヲ移スコチ得ス

質入レトナストキハ「ワラン」ノミチ渡スナリ

其時ハ別ニ契約ヲ爲スニ及ハス只裏書ニ何人ヨリ何程ノ金ヲ借リタル證トシテ何月何日渡スト云フ

ソノ受取リタル人ハソノ「ワラン」ヲ大倉ヘ持參シテソノ帳面ノ切り口ヘ合セテ何人ヨリ何程金ヲ何月何日マテ貸シタリトソノ役人ニテ登記シソノ「ワラン」ノ裏ヘ記入シタル人ノ名ヲ書クナリ

受取ハ何某ヘ讓リ渡シタル旨并ニソノ日ヲ書クノミナリ

品物ヲ持參スルトキニ何品物何程アルト云フ數ヲ定メルニハ役人ニテ之レヲ爲ス萬一ソノ違ヒタルキハ役人ノ落度トナル

ソノ品物ノ價ハ大抵ナレハ役人ニテ定ムヘシト雖モ之レヲ定メズ「ブルス」ニ出勤スルトコロノ「クルチエ」ヲヨヒテ之レニソノ價ヲ定メシ

品物ヲ預ケルニ幾口ニモ分ケテ預ケルヲ得ル

「マカサ」セ  
子ロ「天倉」  
タトヘハ砂糖千斤ヲ百斤ツ、十口ニ爲ストキハソノ受

取テ十枚モラフヲ得ル然ラハ金ヲ借ニモ賣ルニモ都合ヨロシキナ  
リ

大倉ニテソノ品物ノ預カリ金ヲ取ルノミナリ

藏シキハ品物ヲ引キ取リタル後ニ出スモノナレトモ未ダ引取ラサル前

ニ預ケ主ヨリ算用セント求ムルキハ大倉ニテ承知スルナリ

質物ヲ賣ルキハ糶賣ノ役人ナルモノアリテ之ヲ賣ル

ソノ金ヲ以テ先ツ大倉ノ預カリ金ヲ拂ヒ次ニ金主ヘ拂ヒ其次ニ餘リ

アレハ其物品主ヘ渡スナリ

物品主ヨリ受取りノミヲ賣ルヲ得ル

既ニ「ワラシ」ナ人ニ渡シテ金ヲ借リタルキハ其受取ノミヲ所持スルナ  
リ

然ルニ之ヲ賣ルトキニ之ヲ買フ人ハ君ハ何程ノ金ヲ借リタルヤ  
ト問フトモ其人ノ言ハサルトキハ大倉ヘ行キテ帳面ヲ見レハ即チ分  
カルナリ

民法ニ定約書ヲ帳面ニ登記スルコトヲ云フテアリソノ登記ハ他人ノ  
爲メニ證スルモノナリ

コノ大倉ノ帳面ハ即チ民法ノ登記トチナスコトナリ

大倉ヘ品物ヲ預ケルハ商人ノ爲メニハ甚タ必用ノコトナリ

タトヘハ砂糖ヲ澤山所持スルモノアルニ目下ソノ價ノ賤キユヘ賣ル

ヲ欲セス別ニ商事ヲ爲サントスルトキハ之ヲ大倉ヘ預ケソノ受

取りチ「バンク」ヘ持チ行キ金ヲ借リテ別ナル商事ヲ爲スヲ得ルソノ

四四二

間ニ砂糖ノ價ノ貴クナリタルニ付キ之レヲ賣ラント欲スルトキハタ  
 トヘハソノ半分ノ金ハ「バンク」ヨリ借リテアルユヘソノ借金ノマ、人  
 ニ賣リテソノ半金ヲ我カ手ニ取ルコトヲ得ルナリ  
 大倉ノ受取ハ「バンク」ニテ價ヲ貴ク買フモノナリ  
 金ヲ何月何日迄ニ拂フト云フコトハ大倉ノ帳面ニ書イテアルナリソ  
 ノ期限ニ至リテ之レヲ拂ハサルトキハソノ「ワラシ」ヲ持テタル人ニテ  
 直チニ大倉ヘ行キテソノ品物ヲ賣リテ我カ貸シタル丈ケノ金ヲ取ル  
 ナリ受取書ヲ所持シタル者ハ其品物ヲ引キ取ルヒ又之レヲ賣テ金ト  
 ナスヒ勝手次第ナリ  
 其受取書ノ品物「ワラシ」トナリテアルヒハ其賣リタル時ハ「ワラシ」トナ  
 リテアル金高ヲ債主ヘ返サ、ルヘカラス  
 其受取モ「ワラシ」モ幾度ナリヒ幾人ニモ轉展シテ讓リ渡スコトヲ得ルナ  
 リ之レハ裏書ヲ以テ爲ス大倉ノ帳面ハ付ケ換ヘズ  
 「ワラシ」ノ期限ニ至リタルヒハ八日ヲ過クレハ之レヲ賣ルナリ  
 ソノ期限ニ至ラサル間ニ之レヲ賣ラントスルニハ一度讓リ渡シタル  
 コナレハ大倉ニテ分カルナレヒ幾度モ轉シタルモノハ大倉ニテモ分  
 カラス  
 併シ之レヲ賣リテ「ワラシ」ノ高ノ金ハ大倉ヘ預ケ置クナリ  
 ソノ時ハ「ワラシ」ニ取リタル人ハ何人ナリヤ知ルヘカラスト雖ヒソノ  
 期限ニ至レハ必ラス大倉ヘ出テ來ルユヘソノ時右ノ金ヲ受取ルナリ  
 受取ノミヲ所持スルモノニ於テ彌々ソノ期限ノ來リタルトキハ二十  
 四時間ニ催促書ヲ送ラサルヘカラスソノキ負債主ノ返答ヲ待ツニ及  
 ハス  
 ソノ時ヨリ八日ヲ過キテソノ品物ヲ賣ルコトヲ得ル萬一ソノ八日内ニ

五四二

間ニ砂糖ノ價ノ貴クナリタルニ付キ之レヲ賣ラント欲スルトキハタ  
 トヘハソノ半分ノ金ハ「バンク」ヨリ借リテアルユヘソノ借金ノマ、人  
 ニ賣リテソノ半金ヲ我カ手ニ取ルコトヲ得ルナリ  
 大倉ノ受取ハ「バンク」ニテ價ヲ貴ク買フモノナリ  
 金ヲ何月何日迄ニ拂フト云フコトハ大倉ノ帳面ニ書イテアルナリソ  
 ノ期限ニ至リテ之レヲ拂ハサルトキハソノ「ワラシ」ヲ持テタル人ニテ  
 直チニ大倉ヘ行キテソノ品物ヲ賣リテ我カ貸シタル丈ケノ金ヲ取ル  
 ナリ受取書ヲ所持シタル者ハ其品物ヲ引キ取ルヒ又之レヲ賣テ金ト  
 ナスヒ勝手次第ナリ  
 其受取書ノ品物「ワラシ」トナリテアルヒハ其賣リタル時ハ「ワラシ」トナ  
 リテアル金高ヲ債主ヘ返サ、ルヘカラス  
 其受取モ「ワラシ」モ幾度ナリヒ幾人ニモ轉展シテ讓リ渡スコトヲ得ルナ  
 リ之レハ裏書ヲ以テ爲ス大倉ノ帳面ハ付ケ換ヘズ  
 「ワラシ」ノ期限ニ至リタルヒハ八日ヲ過クレハ之レヲ賣ルナリ  
 ソノ期限ニ至ラサル間ニ之レヲ賣ラントスルニハ一度讓リ渡シタル  
 コナレハ大倉ニテ分カルナレヒ幾度モ轉シタルモノハ大倉ニテモ分  
 カラス  
 併シ之レヲ賣リテ「ワラシ」ノ高ノ金ハ大倉ヘ預ケ置クナリ  
 ソノ時ハ「ワラシ」ニ取リタル人ハ何人ナリヤ知ルヘカラスト雖ヒソノ  
 期限ニ至レハ必ラス大倉ヘ出テ來ルユヘソノ時右ノ金ヲ受取ルナリ  
 受取ノミヲ所持スルモノニ於テ彌々ソノ期限ノ來リタルトキハ二十  
 四時間ニ催促書ヲ送ラサルヘカラスソノキ負債主ノ返答ヲ待ツニ及  
 ハス  
 ソノ時ヨリ八日ヲ過キテソノ品物ヲ賣ルコトヲ得ル萬一ソノ八日内ニ



六四二

金ヲ返セハ賣ルヲ得ス  
 タトヘハ甲ニテ千圓ノ品物ヲ所持スツノトキ乙ヘ「ワラシ」ヲ爲シテ三  
 百圓ヲ借リタリソノトキ丙ヘソノ品物ヲ七百圓ニテ賣リタルトキハ  
 丙ヨリ乙ヘ三百圓ヲ返スナリ  
 甲ニテソノ期限前ニ金ヲ出シテソノ「ワラシ」ヲ取返シタルトキハ期限  
 ニ至リテ之レヲ賣ルニ既ニ「ワラシ」ハナキユヘ三百圓ハ丙ヨリ甲ヘ返  
 スナリ

品物ヲ賣ルトキニ糶賣ノ役人ニテ之レヲ賣リテ直チニ買主ヨリ金ヲ  
 取り大倉ノ會計局ヘ渡スソノ時キ預カリ金ヲ引ク之レハ僅カナルモ  
 ノナリソノ次ニ「ワラシ」ノ持主ヘ渡スソノ次ニ受取書ヲ持テ居ルモノ  
 へ渡ス

此受取書ハ或ハ物品主ノ手ニアリ或ハ之レヲ買ヒ受ケタル人ノ手ニ

アルヲモアリ

ソノ價ノ高低ニヨリテ損失アリ此賣ル「ワラシ」ノ持主ヨリ云ヒ出  
 スナリ

其レ受取書ヲ持ツ人ハ何人ナリヤ分カラサルレハ之レヲ案内スルニ  
 及ハス之レハ元トヨリ所持主ニテハソノ期限ヲ知ラサルヘカラサル  
 ヲヘナリ

其所持主ヘ渡スヘキ金ヲ大倉ヘ預ケ置キ期限ニ至リ所持主ノ來リタ  
 ルレニ大倉ヨリ之レヲ渡スナリ

「ワラシ」ヲ所持スルモノハソノ金ヲ取戻スニ付キ人權物權ニツノ手續  
 ナ有ス

七四二

其品物ヲ持ツテ居テ品物ヲ以テ負債主ヲ責ルハ物權ナリ  
 貸借ヲ兩人ノ間ニテ約シタルレ背約ノ一方ヲ義務ヲ以テ責ムルハ人

權ナリ

初メツノ受取書ヲ出シタルヨリ逐次十人モ轉シタルニタトヘハツノ金額千圓ノモノト爲シタルモ、糶賣ノ額賤クシテ八百圓ニ減シタルモ、ハツノ裏書ヲ爲シタルモノニテ總テツノ義務ヲ負フナリ。ツノ最終ノモノニテ金ノ足ラサルコトヲ九番目ヘカケ合フツノトキ九番目ニテ金ヲ償ヘハツレニテ濟ムト雖モ若シ之レヲ償ハサルトキハ八番七番トチ追々ニ溯リテ催促スルナリ。之レハ賣リタルモ、價ノ賤キニ付不足ヲ生ス仍テ未タ賣ラサル以前ニハツノ不足ヲ云フコトヲ得サルナリ。故ニ物權ヲ行フタル後ニアラサレハ人權ヲ行フコトヲ得ス。裏書ヲ爲シタルモノハ總テ證據トナルコトナリ仍テツノ不足ノトキハ總テ心配セサルヘカラスツノ心配ノ長クナラサル爲メニ期限ノ過キ

タル後催促狀ヲ出シタルヨリ三十日間ニ之レヲ賣ラサルヘカラス萬一ツノトキ損失トナリタルトキハツノ最初ノ本人ヘ直チニ之レヲ掛合ヒツノ不足ヲ取ルナリ若シ三十日間ニ賣ラスシテ損失トナリタルトキハ本人ヘ掛ルコトヲ得ス。之レハ當人ト當人トノ間ニ別ニ契約ノナキトキノコトナリ。國法ニ觸レサルコトナレハ先キニ人權ニカ、ルコトモ又ハ二ヶ月後ニ賣ルコトモ勝手次第ナリ。大倉ハ預ケタル品物ハ大抵危險受合ヲ掛ケテアルナリ。萬一燒失シタルトキハツノ受合金ヲ分配スルコトハ前ノ賣リ金ヲ分配スルト全シ。

以上說ク所ロニテ質入ノコトハ整備セリト思フナリ。明春ハ質入ノ世話人ノコトヲ說カントス。

第四編第二章仲買人ノコトヲ説カントス

之レハ總テノ仲買人ノコトヲ説キタルモノナリ仲買人ハ如何ナルモノナリヤ例ヲ取テ説カントス  
 タトヘハ「パリス」ニ葡萄酒ヲ所有スルモノアルニ「パリス」ニハ買人ナシ之レヲ日本ヘ賣ラントスルニ舟ヲ纒シテ之レヲ運送スルニ不便利ナリ依テ横濱ニアル人ニ托スソノ任セラレタルモノ即チ仲買人ナリ之レヲ賣世話人ト云フ又買世話人アリタトヘハ日本政府ニテ器械ノ必用ナルトキ之レヲ横濱ニアル佛人ニ托シテ取り寄スルナリソノ任ヲ受ケタルモノ之レヲ買世話人ト云フ  
 即チ仲賣買人ト云フヘシ又仲賣買世話人ト云フモ妨ケナシ  
 民法千九百八十四條ニ代人ノコトヲ説キタリ今説キタル世話人ハ此

代人ニ似タリ

千九百八十四條ニ或ル人ニ一事件ヲ本人ノ名ヲ以テ頼ムノ契約ヲ代人ニ委任スルヲ得ルトアリ

此代人ト仲賣買人トハ似テ居レモ又違フコトアリ

代人ハ任シタル人ノ名ヲ以テ取引スルナリ仲賣買人ハ自己ノ名ヲ以テ賣買契約ヲナスナリ

故ニ器械ヲ買入ル、コトヲ頼マレタルモノハ我カ名ヲ以テ器械等ヲ買入レルモノニテ日本政府ノ名ヲ以テスルニアラズ代人ノソノ本人ノ名ヲ以ナスルモノト別ナリ

商法ノ代人ナルモノアリ民法ノ代人ナルモノアリ之レハ頼ミ方ニテ違フナリ

我カ名ヲ出シテ此事ヲ爲シテクレヨト云フトキハ代人トナル

君カ名ヲ以テセヨト云フトキハ仲賣買人トナル民法ニ於テモ右ニ同シク頼ミ方コテ違フナリ  
タトヘハ「フスケ」ニテ日本ノ頼ミヲ受ケ佛ヨリ自己ノ名ヲ以テ物ヲ買フニ之レハ商事ニアラストモ「フスケ」ハ代人ニアラス仲賣買人ナリ

右ノ仲賣買人ハ賣買ニ於テ甚タ便利ナリ  
ソノ便利ニツアリ

第一此仲賣買人ニヨリテ秘密ヲ保ツコアリ  
タトヘハ砂糖ヲ澤山所持スルモノアリ之レヲ賣ラントスルニ一同ニ賣ルトキハソノ價下ルナリ數多ノ世話人ニ托シ少々ツ、賣ルトキハ價モ下ラスシテ諸方ヘ賣ルコト得ルナリ  
ソノ他商事ニ於テ秘密ヲ以テ利ヲ得ルコト多シ

第二 コムミツシヨ子ル人ノ  
爲メニ使ヒヲ爲スモノ

代價ノ拂ヒ方ヲ信スルナリ

タトヘハ未ダ知ラサル人ニ物品ヲ賣ルトキハソノ代價ノ滞ルコトモアルヘキヤノ疑アルヲ免カレス然ルニ仲賣買人ニ托スルトキハソノ拂方ノ滞ルコト無キヲ安心スルナリ

尋常ノ代人ハ世話料ナシ又特權ハ聊カナシ

仲賣買人ハソノ世話ヲ爲ス爲メニ元金額ノ幾分ノ世話料ヲ取ルナリ

平生ハ必ラス之レヲ取ルト雖モ又無キコトモアリ

併シ裁判トナリタルトキ一方ニテハ世話料アリト云ヒ一方ニテハ

無キト云フトキハアル方ト見ルコトナリ

仲賣買人ハ委任ヲ受ル人ノ爲メニ金ヲ出スコトアリ

タトヘハ酒百樽ヲ賣ルニ百圓トモナルヘシト思フトキ委任シタル  
 人ニテ目下金ノ入用アリ五十圓ヲ出シ吳レヨト云フソノトキ仲買  
 人ニテ出スヲ得ルモノハ之レヲ出スナリ  
 ソノトキハ仲買人ニテソノ品物ニ付キ五十圓ト世話料トヲ取ルノ  
 特權ヲ有ス質物トナルカ如シ  
 之レハ世話人即チ仲賣買人ヲト代人トノ區別ナリ代人モ世話人モ  
 同シ義務アリ之レハ委任ヲ受ケタル丈ケノ事柄善ク行レテ利ノ揚  
 ル様ニ注意ヲ爲スノ義務ナリ  
 世話人ノ契約ヲ爲スニハ自己ノ名ヲ以テスルユヘ契約上ヨリ起ル  
 義務ハ自ラ負フナリ  
 ソノ世話人ト契約スル人ハ世話人ヲ本人トシテ契約スルナリ  
 世話人ニテ他ニ負債アルトキソノ債主ト取引スルトキハソノ品物

代金ト負債ト差引勘定スルヲ得ルナリ之レハ世話人ノ品物ニア  
 ラスト雖モソノ契約スル人ハソノ品物所有ノ本人ト思フユヘナリ  
 何事モ世話人トノ關係ニ付テハ本人ハ關係ナシト雖モ又關係アル  
 トキアリ之レハ第五百七十五條ニ規則外ノトアリ世話人ノ分散  
 トナリタルトキソノ本人ノ品物ノ猶殘リテアルトキハ本人ニテソ  
 ノ品物ヲ受取ルヲ得ル  
 タトヒソノ時品物ナクトモ世話人ヨリソノ品物賣代金ヲ契約シタ  
 ル人ヨリ受取ラサルトキハ本人ヨリ直チニ之レヲ受取ルヲ得ル  
 ナリ  
 此第五百七十五條ノ規則ニテハ委任シタル人ト外人トノ間ニ世話  
 人ヲ入レズ直チノ掛合ナリ  
 ソノ外ニ委任シタル人ト外人トノ間ニ直ニアラスシテ掛合フア

リ民法ノ第千百六十六條ニ債主ハ負債主へ屬スル權利ヲ負債主へ對シ行フヲ得ト云フ之レナリ  
 仍テ今世話人ノ分散トナルトキハ委任シタル人ニテ外人ニ對シテ世話人ノ權ヲ行フヲ得ル之レハ世話人ノ名ヲ以テスルナリ  
 之レニ反シテ外人ヨリ委任シタル人ニ對シテ世話人ノ權ヲ行フヲ得ル

之レハ世話人ニテ負債アルカ又ハ委任シタル人ヨリ品物ヲ未ダ盡ク渡サ、ル等ノトキナリ

今マテ説キタルモノハ世話人ノ義務ナリ以下ハ委任シタル人ノ義務ヲ説カントス

委任シタル人ハ契約ヲ執行シタル後ニアラサレハソノ義務トセス  
 タトへハ酒ヲ賣リタルトキハソノ賣リタル後ニ始メテ世話料ヲ拂

ク

フカ又ハ立替金アレハ差引勘定ヲ爲ス如キ之レナリ  
 尤モ契約ノトキ義務ヲ生スルモノナレトモ之レヲ執行スルマテハソノ契約ハ中止スル姿ナリ世話料ト立替金ハ委任シタル人ニテ盡ク拂ハサルヘカラスソノ外ニ品物賣買拂ニ付キテ生シタル入費ヲ拂ハサルヘカラス  
 タトへハソノ品物ノ破損シタルニ付キ修覆ヲ加ヘタル等ノ入費ナリソノ品物ハ委任シタル人ノ品物ナルユヘ之レ等ノ入費ハ世話人ノ金函ヨリ拂フノ理ナシ  
 世話人ノ世話ヲ爲シタル品物ヲ賣リ付ケタルトキソノ買主ミナ代價ヲ拂ハサルトキハ誰レノ損トナルヘキヤソノトキハ委任シタル人ノ損トナル之レハ元ト委任シタル人ノ品物ニテ即チ本人ト代人トノ間ナルユヘ委任シタル人ノ損トナルハ原則ナリ

元イタリヤ語ニテ信用世話人ト云ヒテ格別ナル世話人アリ  
 コミツシヨチールドユロソール  
 之レハ信用ヲ主トスルユヘ其世話料ハ倍シテ取ル故ニ委任シタル  
 人ニハ決シテ損ヲ掛ケサルナリ  
 世話人ハ品物ニ付テ特權ヲ持ス故ニ質物ノヲ生ス之レ此事ヲ質  
 物ノ中ニ入ル、所以ナリ  
 之レハ第九十五條ニ説イテアル云々ニ付債主ノ特權ヲ有スヘシ其  
 特權ヲ得ントスルニハ第九十二條ニ記シタル云々之レハソノ品物  
 ノ我カ手ノ中ニアルモノニ限ルナリ既ニソノ品物ヲ手離セハ特權  
 ナシ

之レ質物ノ限リヨリ生ス

ソノ品物ヲ所持スルニハ必ラス自己ノ倉庫中ニ入ル、チ言フノミ  
 ニアラスタトヘハ船ノ積荷目錄ノ一葉又ハ鐵道ノ送狀等ヲ受取り

タル上ハ即チ所持スルモノトス即第九十三條ニ説キタル通りナリ  
 レットドワツナル  
 凡ソ物品ノ目錄ヲ書キタル送リ狀ヲ車狀ト云フ即チ船荷ヲ送ルト  
 キノ書付ケト同シナリ即チ鐵道ニ荷物ヲ送ルトキソノ鐵道ノ受  
 取書ナリ

之レハ總テ物主ト中ニ入リタルモノトニテ送リ狀ヲ出スコト船  
 ノ送リ狀モアリ鐵道ノ送狀モアリソノ車狀ヲ送ルトキ中ニ入りタ  
 ルモノ裏書ヲ爲シテ送ル此裏書ヲ以テ所有ノ權ヲ送り移スナリ  
 爲替手形モ裏書ヲ以テ所有ノ權ヲ送ルナリ

第三百三十四條ニ裏書ノヲ書イテアリ爲替手形ノ裏ニハソノ何程  
 ノ金高ヲ借リタルコト付イテ此爲替手形ヲ送ルト書クソノ書キ方ノ  
 違ヒタルトキハ効ナキモノトナルトアリ

此車狀ハソノ金額ハ未タ分カラサルモノユヘ書キ入ル、コト得ス

故ニタトヒソノ裏書ノ不規則ナリトモ之レヲ無効ノモノト爲ス  
ヲ得サルナリ

爲替手形ノコトハ過日委シク説キタルユヘコ、ニハ云ハス  
利息、世話料、立替金、ハ皆特權ヲ以取返スナリ

然ルニ第九十五條ニ總テ仲買人ハ本人ノ爲メ商品ヲ己レニ受取  
ル前ト後トヲ問ハストアリ尋常ノ質物ニ於テハ品物ヲ取リタル上  
ニ金ヲ渡スハ當然ナルコトナリ

然ルニ此世話人ニ於テハ未タ品物ヲ受取ラサル前ニ委任シタル人  
ヨリ金ヲ入用ナリト云フトキハ世話人ニテハ後ニ必ス品物ヲ送ル  
コトヲ知ルユヘニ未タ品物ヲ受取ラスシテ金ヲ渡スコトアリソノ時ハ  
後ニ受取リタル品物ヲ以テ件々ノ金ヲ受取ルノ特權アリ  
之レハ世話人ニ限り格別ナル權ナリ

品物ノアル間ハ特權ヲ有スルハ尋常ノコトナレトモ既ニ賣リタリトモ  
ソノ品物ノ代價ヲ本人ノ債主ニ先キ立チソノ立替金ヲ受取ルヲ得  
ルナリ

第九十五條ノ末項ニ説ク通りナリ

ソノ特權ハ賣世話人ノ例ナリ

買世話人ハ少シ違フナリ

タトヘハ「パリ」ニアルモノヨリ横濱ニアルモノへ絹ヲ買フコトヲ托シ  
タリ之レハ金ヲ送ラサルナリ然ルニ「パリ」ニアルモノハ分散トナリ  
タリソノトキハソノ絹ヲ自己ノ手ニ留メ置クノ權アリ

併シ既ニソノ絹ヲ「パリ」へ送りタルトキハソノ絹ヲ取リ戻ス權ハ之  
レナシ

世話人契約ノ終リハ何トシテ付クトナレハ死去、分散、又ハ治産ノ禁



ヲ受ケタルトキハ世話契約ハ終ルナリ商法ニ於テハ世話契約ハソノ人死去スレハソノ子ニハ及ハサルナリ世話契約ノ終ルハ本人アリソノ契約ヲ破ルカ又ハ世話人ヨリ斷ハレハ止ナリ併シソノ契約ヲ行ヒ始メタル上ハ止ムルヲ得ス  
タトヘハ一旦本人ヨリ物品ヲ送リタルトキハ雙方トモニ之ヲ止ムルヲ得サルナリ

此次ハ水陸運送ノ仲買人ノヲ説カントス

第二十二號 明治八年一月十七日

此ノ以前ニ於テ總テノ仲買人ノ規則ヲ説キタリ

今日ハ水陸運送ノミノ仲買人ヲ説カントス之レハ一般ノ仲買人ノ法ニ適セス

水陸運送ノ仲買人ハ物品所持人ニ頼マシテ手数料ヲ取り自分ノ名ヲ以テ運送スル人ト約定ヲナスモノナリ

即チ頼ミタル荷主ト運送人トノ間ニ入り世話スルモノヲ水陸運送仲買人ト云フ

此運送世話人ハ必要ノモノナリ其荷主ニ於テハ元ヨリ運送人ノ面ヲ知ルモノニアラス總テソノ世話人ニ頼ミ運送スルヲ故其運送ノ方法ヲ知ルヲナシ故ニ此世話人ハ運送セントスル荷主ト現ニ品物ヲ運送スル人トノ間ニ立入ラサレハ不都合多シ

タトヘハ遠方ヘ品物ヲ送ルニハ鐵道ニテ送ルヲアリ馬車ニテ送リ又船ニテ送ルヲアリ

右ノ如ク運送ノ道モ種々替ルヲナレハ尋常ノ人ニテハ能ハス

此世話人ハ其仲間各國ニアリテ之ヲ取繼キ夫々運送ノ方法ヲ付ケ置

クモノニテ如何ナル遠方へ運送スルモ自由ナリ  
タトヘハ巴里ヨリシベリ迄送ル如キ水陸ノ替リアリテ或ハ馬車或  
ハ船ニテ運送スルニヨリ其手数甚ク面倒ナリ此キハ必ラス世話人  
ニ頼マサルヘカラス

元來此ノ運送世話人ト運送トハ違ヒアリ

運送人ハ世話人ヨリ品物ヲ受取り此地ヨリ彼地ニ送り方ヲナスモノ

ニテ即チ鐵道會社廻漕會社陸運會社等皆其中ニアリ其運送人ハソ

ノ運送中物品ヲ損害セサルヲ保證ス

運送世話人ハ品物ノ所持主ト運送人トノ間ニ入り取扱ヲナス迄ニテ

賣買スルノ權ナシ即チ運送問屋ノ類ナリ

故ニ譯本仲買人トスレモ運送世話人ト云フ方適當ナルヘシ

物品所持主ニテ運送ノ世話ヲ頼ムキハ三人ニ關係ス

品物ヲ送ル荷主ト運送世話人ト運送人ト三人ナリ

此三人ニテ條約出來ルナリ

運送世話ノ條約證書ハ前ニ説キタル車狀即チ條約ノ證書トナル此證

書ハ先方へ送ル荷物ノ何程ナルヲ書キタルモノニテ運送問屋ニ

テ認メ送ルナリ

第百二條ニ記スル如ク運送狀ニハ日附商品種類其外等ヲ遺漏ナク記  
セサルヘカラス

問 第百條ニ賣主又ハ運送人ハ倉庫中ヨリ云々トアレハ已ニ倉庫中

ヨリ出シタル後ハ必ス買主ノ損トナルヤ

答 買主ノ損ナリ

第百一條ニ運送狀ヲ以テ契約書トスル様見ユレモ運送狀即チ契約書

トナルコアラズ契約ハ文書ナクトモ之ヲナスヲ得レハナリ

原書ニ契約シタリト書テアリ此意味ハ商品差送主ハ運送人ト能ク其  
契約ヲ守ルヘントノ義ナリ

問 大坂ノ紙屋東京ノ紙屋ニ若干ノ紙ヲ賣リタリソノキ大坂ノ紙屋  
ハ已ニ廻漕會社ヘ物品ヲ渡シタリ然ルニ東京ニ着セサルニヨリ  
テ東京ノ買主ヨリ大坂ノ賣主ニ掛合フニ大坂ノ賣主ハ已ニ廻漕  
會社ニ品物ヲ渡シソノ受取ノ證アリト答フ

右ノキハ日本ニテハ東京ノ買主原告トナリ大坂ノ賣主被告トナ  
リ運送會社ハ引合人トナリ裁判ヲ願フ規則ナリ  
此商法ニ從ヘハ元ノ荷主ニカ、ラスシテ直ニ廻漕會社ヲ相手取  
リ訴出ルモ宜シキニ似タリ如何

答 運送狀ヲ東京ノ買人ニテ已ニ受取リ居ルキハ直ニ廻漕會社ヲ相  
手取ルヲ得ル其運送狀ヲ未ク受取ラサルキハ賣主ヲ相手取ルヘシ

運送狀ハ廻漕會社ニテ作ルモノニテ品物所持主ハ初メ會社ニ至  
リ運送品物何程ト申込メハ廻漕會社ニテ其送り狀ヲ作り運送人  
ヘ渡シ其受取ヲ荷主ヘ渡ス而シテ其送狀ヲ先方ノ廻漕會社ヘ送  
リテ買主之レヲ受取ルナリ

問 モシ其送狀ハ買主ニ達スレハ其荷物ハ海上ニテ沈没シタルトキ  
ハ其世話人又ハ運送人ヲ相手取り訴フルヤ

答 運送人ノ損スル時ト又受取人ノ損スルキトノ場合アリ其區別ハ  
此後ニ於テ順序ニ説キ及ホサントス

元來其損害ヲ受クヘキ人ヲ定ムルハ條約次第ナリ  
タトヘハ甲日本ヨリ巴里ノ乙ニ物品買入レテ頼ミタルニソノ代金ヲ  
差越シ乙ノ所有物トシテ送り呉レヨト云フ契約スルヲ得ルソノキ  
ハ頼マレ人ノ損ナリ

通常ハ甲乙買入ノ契約ヲナセハ直ニ所有ノ權移ル故ソノキハ買入人ノ損ナリ

尤モ右ハ確定ノ品ニ限ルナリタトヘハ此アラビヤ馬トカ此紫檀ノ机トカソノ品ヲ確定シタルキノコナリ

不確定ノ品ニテ一般種類ノ多キモノハ他ノ物ヲ以テ之レニ充ツルヲ得ル故ニ買入人ノ損トナラサレヒ確定ノ品物ハ直ニ買入人ノ損トナルナリ不確定ノ品ニ於テハ酒幾樽麥幾石トスルヒ其品物ハ世上一般ニ澤山アルモノニ付何レノ品物カ誰レノ所有物タルコトヲ定メ

難シ

尤モ買入ノ目前ニテ其斤量等ヲ幾升幾斤ナルコトヲ定メ置クトキハ確定ノモノトナリ然レヒ遠隔ノ地ニアル如キハ買入ニテ其斤量等ヲ現ニ見ルコト能ハスソノ時ハ賣人ノ藏ヨリ何十樽何千石ヲ出シタル

ト云フ日ヨリ受取人ノ所有トナル即チ確定ノ物ト見做スヘキナリ  
水陸運送世話人ノ義務ハ第九十六條ニアリ

第一ノ義務ハ此世話人モ商人ナルニ付日用簿冊ヲ所持スヘシ  
此簿冊ニハ種類分量價直等ヲ記入ス

此レハ後日争ノ起ルキノ證トナルモノニ付毎日遺漏ナク逐一ニ右ノ事柄ヲ記入ス故ニ後日受取人ヨリ其送り品少數ナリト云ヒ或ハ未タ受取ラスト云フキハ之レヲ以テ證トスルナリ第二ノ義務ハ第一百一條ニ其運送狀寫留簿ニ記入スル方法ヲ説ク運送狀ハ逐一必ラス寫留メヲナシ置コナリ

運送世話人ハ荷主ヘ對シテハ第九十七條ニ記スル如ク何日迄ニ達ストソノ期限ヲ受合ナリ

又第九十八條ニ記スル如ク荷主ヘ對シテ其品物ハ損害ナキコトヲ受合

ナリ廻漕方ニテ品物ヲ損害スルコトアルトキハ世話人ヨリ廻漕方ヲ相手取ルナリ

故ニ運送人ハ世話人ニ對シ受合ヲナシ世話人ハ荷主ニ對シテ總テ運送中ノ受合ヲナスナリ

右ノ如ク世話人ハ日限ヲ受合フト雖モ非常ノ場合ハ格別ナリトス非常ノ場合トハ即チ大風アルカ大水アルカノ如キ之レナリ

問 品物ト運送狀ト便利ニヨリ同シ船ニテ送ルモ其船モシ沈没セハソノ品物ハ已ニ藏ヨリ出シタルモノニ付受取人ノ損トナルヤ

答 已ニ品物ノ藏ヨリ出タル證アルモハ已ムヲ得ス受取人ノ損ナリ之レ海上請合ノ起ル所以ナリ

第九十八條ニ他ノ仲買人ノ所爲ヲ擔當ストアリ  
タトヘハ日本ヨリ「シベリヤ」ヘ荷物ヲ運送スルニ前ニ説キタル如ク各

國ニテ其運送ノ方法ニ違ヒアリ又世話人モ各國ニテ違フ故ニ各地ニ必ラスソノ下受人ヲ立テ、夫レ々々取り扱フコトヲナサシム之レ即チ他ノ仲買人ナリ

ソノキ此下受人ノ過チニテ物品ニ損害アルモハソノ責ヲ歸スルコト能ハス元ノ水陸運送世話人ニテ其責ヲ受ケサルヘカラス

下受人モソノ損害ノ義務ヲ受クヘキ道理ナレモ何レノ下受人ノ手ニテ損害セシヤ知リ難シ故ニ最初ノ世話人ニテ責ヲ受ルナリ

第廿三號 明治八年 二月二日

之マテ仲買人ノコトヲ説キタリ

今日ハ第四章運送ノコトヲ説カントス

〇第四章 運送人ノ事

第三百三條 千八百六十三年五月廿三日左ノ如ク改ム運送人ハ其運送  
スル物件ノ滅盡シタル時其責ニ任ス可シ但シ抗拒スヘカテサル力ニ  
因リ其滅盡シタル時ハ格別ナリトス  
又運送人ハ其運送スル物件ノ破損シタル時其責ニ任ス可シ但シ其物  
件ノ質不良ナルニ因リ又ハ抗拒ス可カラサル力ニ因リ其破損シタル  
時ハ格別ナリトス

ウハチユリ運送人ノ原語ハ車人ト云フ意ナリ然レモ車ヲ挽テ運送スルモノト  
做スヘカラス舟ニテ運送スルモノモ鐵道ニテ運送スルモノモ皆車  
人ナリトス

運送人ヨリ荷物ヲ受取ル人ニ對シテ義務ト權利トアリ之レヲ二ツ  
ニ分ケテ説カントス

運送人ノ第一ノ義務ハ商品ヲ損失スレハソノ責ニ任ス

人ニ商品ヲ運送スルヲ任セラレテ損失アルトキハソノ責ニ任ス  
ルニ法律中ニ於テ種類ノ區別アリ  
大キナル過チアルトキハソノ責ニ任スル又ハ小サナル過チナリモ  
之レニ任スルトアリテ區別アリ  
大キナル過チトハソノ荷主ノ損失トナルヘキモノヲ云フ  
小サナル過チトハ僅カニ氣ノ付カサルヲ云フ  
人ヨリ金ヲ取リテ運送スル間ニ生シタル過チハ小サナルトモソノ  
責ニ任セサルヘカラス  
金ヲ受ケサルトキノ小サナル過チハ仲入人ノ如キノヲ云フソノ  
時ハ過チヲ受ケス  
給金ヲ受クルト受ケサルトニツキノ過チノ區別アリソノ他我カ  
商業柄又ハ職務上ニ於テ生シタルモノハ猶ホソノ責メ深シ小サナ

ル過チニテモ之レヲ補ハサルヘカラス  
 代書師代言人等ノ職務之レナリ  
 運送人ハ荷物ヲ運送スルハ我カ職務ナリ故ニ今ノ法ヲ以テ擬スル  
 トキハ小サナル過チニテモ之レヲ補ハサルヘカラサルナリ  
 ソレユヘ第百三條ニ運送人ハソノ運送スル物件ノ云々トアリテ今  
 説キタル規則ヲ編入セシモノナリ  
 此條ニ物ノ滅盡トアリ  
 滅盡シタリトテ盡ク無クナリタルト云フニアラス海底ニ沈ミタ  
 リトテ再ヒ引キ上ルコトアルヘシ又鐵道等ニテ一時取落シタルト  
 キ再ヒ我カ手ニ入ルコトアルヘシ之レ等ハ總テ滅盡中ニ入ル  
 破損シタルトハ前ト違ヒソノ物ノ有リナカラソノ質ノ替リ又ハ損  
 シタルコトヲ云フ

酒ノ上品ナルヲ持テ來リタルニ途中ニテ惡酒ト變シタルノ如シ  
 商品ヲ送ルニ破損シタルモ滅盡スルニモ全ク破損滅盡スルニアラ  
 スソノ一部分ノ破損滅盡スルコトアリソノ時ハ商品ヲ受取ルヘキ人  
 ニテ運送人ニ對シ何ト云フヘキヤ一部分ノ破損滅盡スルトキハ殘  
 リタル一部分ヲモ受取ラスシテ全部ノ償ヲ求ムヘキヤ又ハ一部分  
 ノ存在スルモノハ之レヲ受取り破損滅盡セシ部分ノミノ償ヲ求ム  
 ヘキヤ  
 此論ヲ決スルニハ物品ノ破損ヲ區別セサレハ決スルコト能ハス  
 ソノ殘リテ着シタル品物ハ用ヲ爲サ、ルトキハ之レヲ受取ラスシ  
 テ全部ノ償金ヲ取ルコト得ル  
 タトヘハ器械等ニ至ツテハソノ一部分ノ破損アルトキハ用ヲ爲サ  
 スソノ時ハ全部ノ償ヲ取ルヘシ

タトヘハ羅紗等ノ如キモノハソノ一部分破損シタリトモ残りノ品  
 ハ用ヲ爲スユヘ此品ハ残りノ品ヲ渡シテ破損セシ一分ノミノ償ヲ  
 出スヘシト運送人ヘ言フヲ得ルナリ  
 運送人ハ自己ノ過チニヨリテ爲シタルトキハ之レヲ償フト雖モ抗  
 拒スヘカラサル天災ノトキハ之レヲ償フニ及ハス  
 地震落雷洪水等ナリ  
 天災ニヨリテ破損スルトキハ之レヲ運送人ヨリ證スヘシトス  
 如シ之レヲ證セサルトキハ法律上ニ於テソノモノ、過チト見做ス  
 ナリ仍テ天災ナルトキハソノ證ヲ立テ、言ヒ出スヘキノ任ナリト  
 ス  
 天災アリシキ之レハ果シテ天災ナリヤ否ヲサルヤハ原告人モ被告  
 人モソノ證ヲ立ツルヲ得サルヲアリ

タトヘハ航海中ニ出火アリテ盡ク乗組人ノ死シタルトキ等ナリ佛  
 ノ覆審院ニテハ之レヲ運送人ニテ償フヘシト定メタリ  
 尤モ法律ニハ正條ナシ  
 天災ニアラストモ運送人ニテ破損ノ責ニ任セサルヲアリ即チ  
 品物ノ惡質ニヨリテ自カラ破損スルヲアリ  
 タトヘハ油紙衣等ヲ澤山積ミタルトキハ火ヲ發シテ自カラ燒クル  
 ヲアリ之レ等ハソノ火ヲ發スルヲ知ラハ品主ニテ最初ニ用心ス  
 ヘキモノニシテ運送人ノ罪ニアラス仍テソノ責ニ任セストス  
 運送人ノ責ニ任スルヲハ之レニテ分明ナリトス  
 ソノ償金ヲ荷物ヲ受取ルヘキモノヘ何程ヲ出スヘキヤノ計算ヲ立  
 ツル方法ハ左ノ如シ  
 品物ヲ送ル人ニテ運送人ニ對シテ破損ノ節ハ何程ノ金ヲ出スヘキ



ノ契約アルトキハ裁判官ニテハソノ契約ノ通りニ裁判スルナリ  
 併シ尋常ソノ契約ハナキモノナリ仍テソノトキハ裁判官ニテ見積  
 リテ之レヲ言渡サ、ルヘカラス  
 タトヘハ佛ヨリ日本へ品物ヲ運送スルニソノ佛チ出帆スルトキノ  
 通價ハ何程ナリヤソノ航海二ヶ月程トナシテ着シタルトキノ日本ノ  
 通價ハ何程ナリヤソノ兩國兩時ノ差違ナカルヘカラス之レ裁判官  
 タルモノ肝要ノ注意ナリトス  
 品物ノ出帆スル所ロト着スヘキ所ロト同價ナルトキハ面倒ナルコ  
 ハナシ

ソノ國ノ近キ所ロカ又ハ金銀等ノ如キ餘分ノ差違ナキトキハ是レ  
 亦面倒ナルコハナシ併シ出帆スルトキノヨリ高價トナリテ日本へ着  
 シタルトキハ猶高クナルヘキトキハソノ日本ニ着シタル高キ方ノ

額ヲ出サシム

又佛チ出ツルトキ高キトキハソノ價ヲ以テ償ヲ出サシムルナリ何  
 レニシテモ高キ方ノ價ヲ以テ償ヲ出サシムルナリ

ソノ原則ハソノ相場ノ高低ニヨリテ運送人ニソノ相場ノ差違ヲ以  
 テ利益ヲ得セシメサルヲ主意トセリ

今説キタル通り三通リノ區別アリ尤モ全部ナリトモ一部分ナリト  
 モ此區別ヲ以テスルトキハソノ償金ノ額ヲ知ルコトヲ得ヘシ

運送人ハ物ノ滅盡シ又破損シタルトキ償ヲ出スヘキノミナラス物  
 チ運送スル期限ノ遅延シタルトキハソノ損害ノ償ヲ出サ、ルヲ得  
 ス

ソノ期限ノコトニ付テハ實際ニアラサレハ損害ノ額ヲ知ルコトヲ得ス  
 併シ遅延セシトキハ何程ノ償ヲ出スヘキノ契約ナルトキハ知ルコト

ヲ得ヘキナリ

運送人商品ヲ持參シテ受取ルヘキ人ニ渡サントスル時ニ受取ルヘキ人ヨリ日カ遅キトカ又ハ品カ足ラストカ何か意アリテ之ヲ受取ラサルトキハ運送人ハ商法裁判所ノ長ヘ願ヒテ監定人ヲ以テ監定ヲ爲シテ政府ノ倉庫ヘ入レテ置クヲ得ルナリ之レハ荷物ノ運送ヲ速カニスル爲メニ立タル法ナリ只運送人一封ノ書ヲ以テ願ヒタルノミニテ裁判所ニテソノ品物ヲ處分スルナリ是レニ付テハ

第百六條ヲ讀ムヘシ

以下運送人ノ權利ヲ説カントス

ソノ權利ハ運送賃ヲ取ル爲メニ行フ權利ヲ云フ

物ヲ運送シテ拂ヒ方ヲ求ムルニハ先ツ人權ヲ以テ訴フヘキナリ

ソノ品物ヲ送リタル人ニ對シテ訴ヘテ可ナリ又品物ヲ受取リタル人ニ對シテ訴ヘテ可ナリ

ソノ送リタル人モ受取リタル人モ共ニ分散等ニテ受取ルヲ得サルトキハ他ニ道ヲ替ヘテ受取ルヘキ工夫ヲ爲サ、ルヘカラス

人權ヲ以テ訴ヘテ拂ハシムルヲ得サルトキハ物權ヲ以テ訴ヘテ可ナリソノ運送シタル品物ノ一部分ヲ賣ツテソノ金ヲ以テソノ賃

ヲ拂ハシムルナリ之レハ「プリウレーシ」ノ權ナリ

第百六條ノ最後ノ一項之レニ當ルナリコレハ決シテ運送人ノ損害トナラサル爲メニ立テタルモノナリ

商品ヲ受取ルヘキモノニテ只之レヲ受取ルヲ肯ンセサルコアラズ故障ヲ云ヒテ運送人ヨリ償金ヲ受取ルヘキ旨ヲ云ヒテ訴訟トナリテ判決トナリ運送人ノ勝チタルトキハソノ賃ヲ受取ルハ通常ノ訴

訟ナリト雖モ此運送人ノ賃錢ニ於テハ未タ判決トナラサル以前ニ  
 ソノ品物ヲ賣リテソノ賃錢ヲ先ツ以テ受取ルヲ得ルナリ  
 之レハ未タ品物ヲ渡サ、ルトキノコナリ一旦人ニ品物ヲ渡シタル  
 上ハ「プリウレーシ」ノ權ハ消滅スルナリ  
 運送人ニ此特權ヲ與フル所以ハソノ運送賃ハ人ニ貸シテアル金ノ  
 如シ

又ソノ品物ノ價ヲ増シタルモノナリ衆債主ニテ分散ヲ取ルトキノ  
 ノ價ノ高クナルユヘ運送人ハ衆債主ヘソノ増シ高ヲ贈遺シタル道  
 理ナリ故ニ特權ヲ有スルモノトス  
 此道理ハ全ク學問上ノ道理ニテ學者ノ説ナリ  
 實際此ノ如キコナケレハ運送人ニテソノ職業ハ出來サルナリ  
 贈リ主ヨリ運送賃ヲ前以テ拂フテ頼ミシキハ運送人ハ安心シテ物

品ヲ取扱ヘトモ實際ニ於テ賣品ノ運送ハ受取ルヘキ人ヨリ其賃ヲ  
 拂フコナリ故ニタトヘハ歐洲ヨリ日本ヘ運送スヘシト云フトモ日  
 本ニテ誰レ之レヲ受取ルヘキカ知ルヘカラスト云ヒテ斷ハルナリ  
 然ルテ質物ノ如ク特權ヲ與フルトキハソノ品物サヘ持參スレハソ  
 ノ賃ハ必ラス受取ルコトニ差支ナキ爲メニ爲シタル法ナリ  
 運送人ノ責メハ甚タ重クシテ且ツ多シ仍テ永ク安心セシメサルコ  
 トヲ得サルユヘ期滿得免ノ期限ヲ甚タ短ク爲シ其期限ヲ過クレハ商  
 品受取人ヨリ運送人ヘ對シ訴訟ヲ爲スコトヲ得ス 第百八條  
 ソノ期滿得免ノ期內ニアルト雖モ商品ヲ受取ルヘキ人ヨリ運送人  
 ヲ責ムルコトヲ得サル場合アリ

即チ第百五條ニアリ

此條ニ商品ヲ受取り且ツソノ運賃ヲ拂フタル上ハ云々トアリ

品物ヲ受取リテモ若シ運賃ヲ拂ハサルトキハ我ハ運賃ヲ拂ハサル  
 意ナリト云ヒテ商品ヲ受取ルヘキ人ヨリ訴ヲ爲スヲ得ルナリ  
 又品物ハ受取ラス運賃ヲ拂フタルトキハ我レハ品物ハ氣ニ入ラサ  
 ルニツキ受取ラス運賃ハ後日ニ取リ戻スノ意ナリト云ヒテ商品ヲ  
 受取ルヘキ人ヨリ訴ヲ爲スヲ得ル  
 然レトモ已テニ品物ヲ受取リ且運賃ヲ拂フタル上ナレハ車人ヘ對  
 シ商品ヲ受取ルヘキ人ヨリ訴ヲ爲スヲ得ス  
 此期滿得免ハ國內ハ六ヶ月外國ハ一年トナシタルハ道路ノ距離ヲ  
 以テ如此ク定メタルモノニ非ス之レハ自國ニ比スレハ他國ハ手數  
 多クシテ時間ヲ費ヤスヨリ立テタル者ナリ第百八條ニ商品ノ減シ  
 タルコト、損シタルコトノミヲ書イテアリ  
 元來之レノミナラス期限内ニ達スル達セサルヲモ義務内ニアリ然

ルニ此條コハ書イテナシ  
 然ラハ運送人定約ノ期限内ニ物品ヲ達セサリシニ付受取人ヨリ之  
 レヲ訴フルコハソノ期滿得免ハ如何ナリヤト云フニ通常ノ期滿得  
 免ハ三十年ナリ覆審院ノ說ニテハ商法編制シタ人ハ旨意アリテ遲  
 延ノヲナ此條ニ入レサリシユヘ通常ノ三十年ノ期滿得免ニ論定シ  
 テアルナリ  
 六ヶ月或ハ一年ノ期限ニ於テモ運送人ニテ詐偽不正ノ所爲アルト  
 キハ即チ訴フルモノニテハ三十年ノ期限ヲ有スルモノトス  
 運送人ニ對シテノ期滿得免ハ六ヶ月或ハ一年ナルモ運送人ヨリ商  
 品受取人ヘ對シテ運送ノ賃錢ヲ求ムル訴訟ハ即チ三十年ナリト  
 ス  
 之レハ不平均ナリト雖モ運送人ヲ保護スル爲メニ立テタルモノト

ス

第六卷ハ之レニテ濟ミタリ  
運送人ニ對シテハ六ヶ月或ハ一年ニシテ運送人ヨリ商品受取人  
ニ對シテハ少シク永ク定ムルヨリハ返テ別ニ期限ヲ定メスシテ置  
クヘシト云フ論ニテ自然ニ三十年ニ入りタルモノナリ

第二十四號 明治八年  
二月七日

今日ハ第七卷ヲ説カントス然ルニ此七卷ニ賣買ノトアルハンノ  
題ノ付ケ方ノ間違ヒナリソノ所以ニツアリ

第一ハ賣買ノトナラハンノ賣買ノ方法ヲ定ムヘキニ此卷中ニハ之  
レヲ説カス

第二ニ

第九九條ニ云フ所ノ證據ハ賣買ノ證據ヲ云フ耳ニ非ス凡ソ商事  
ノ證據トナルコト云ヒタルモノナリ  
仍テ賣買ノト云フ題ハ實ニ適セストス

七卷ニハ賣買ノ規則ヲ書セサル故ニ別ニソノ規則ヲ説カサルヲ得  
ス

最初ニ説キタル通り商法ノ規則ハ民法中ニ在ルコトハ大概商法ニ通  
用シ別ニ商法ニ立テタルコトノミチ商法トナジソノ不足ナル所ハ  
民法ヲ以テ適用スヘク又民法ノ規則ニ反シテ商法ニ特ニ立テタル  
モノナリ故ニ

商法一般ノ規則ヲ論スルニハ民法ノ規則ヲ取ラサルヘカラス  
契約ノコトハ民法第三編ノ三卷之レナリ之レヨリソノ規則ヲ見出ス  
ヘシ又賣買ノコトハ民法第三編ノ第六卷之レナリ

此民法中ノ契約ト賣買トノ規則ヲ以テ基本ト爲サ、ルヘカラス  
此契約ト賣買トノ一々參照シテ説クトキハ甚タ長クナルユヘ  
之レヲ略シテ説カントス

賣買ハ雙方同意スルハ十分ナル定約アリトス

タトヘハ甲ハ賣ラン乙ハ買ハント云ヘハ必スソノ證書ヲ書クニ及  
ハス又ソノ品ヲ引渡サ、ルトモソノ物品所有ノ權ハ買主ノ手ニ移  
ルナリ

ソノ賣買ノ契約中ニ添契約ヲ爲スヲアリ

之レハ民法契約モ同シク只賣買ノ契約外ニ添契約アリテ時ヲ限ル  
ヲアリタトヘハ來月ニハ品ヲ渡スヘシ金ヲ拂フヘシト云フ如キ之  
レナリ

商法ニハ民法ト違ヒ信用契約ト云フ

タトヘハ賣主ニテ買主ヲ信シテ直チニソノ品ヲ渡シ後ノ時日ヲ限  
リテ金ヲ受取ルヘキノ契約ナシ之レハ買主ニノミ添契約アリテ賣  
主ニハナキカ如シ

商法ニハ未來ノヲ契約シテ賣買スルヲアリタトヘハ今ハナケレモ  
舟カ着スレハ羅紗何程ヲ渡スヘキノ契約ヲ爲ス如キ是レナリ

又タトヒソノ舟カ着セストモ他ヨリ都合ヲ爲シテソノ羅紗ヲ渡ス  
ヘシトノ契約ヲ爲スヲアリ

尋常ノ賣買ト未來ノ賣買トハ大ニ違ヒアリ

尋常ノ賣買ニ於テハソノ契約アレハソノ所有ノ權直チニ移ルユヘ  
ソノ物品ハ何人ノ手ニアリトモ損害アレハ買主ノ損トナル

未來ニ於ハ未タ買主ノ所有ト爲ラサルユヘソノ所有ノ權ハ中止シ、  
タル理ナリ未タ所有ノ權ノ移ラサル間ハ損害アレハ賣主ノ損ナリ

之レモ確定ノ品ナレハ賣主ノ損トナル不確定ノ品タトヘハ數又ハ量ニテ唱フルモノハ又違フナリ  
 タトヘハ倉庫中ノ麥十俵ヲ賣ラント契約スルトキハ何レノ麥ナリヤハ分カラス故ニ賣主ノ權ニアリテ買主ハソノ所有ノ權ヲ有セス之レハ民法第千五百八十七條ニアリ  
 ソノ物品ノ損シタルトキハ賣主ノ損トナルナリ  
 民法第千五百八十七條ニ未來ノ契約ヲ法律上ニ於テ許シタル砂糖又ハ油ノ如キモノハ嘗メテ見ル品物ニシテ買主ノ嘗メテ見サル間ハソノ所有ノ權移ラス  
 此千五百八十七條ニ云フ所ハ商事ニアラス買人ハ自己ノ飲料ノ爲メニ買フニハソノ嗜好ニ付テ試ミルコトハ當然ナリ  
 併シ之レハ商法ニモ適用スルコトヲ得ヘシ

何トナレハ商法ニナストモソノ賣リ先キニ付テノ好ミアルコトニナリトス

後ノ規則ハ囚獄トカ又ハ病院トカ學校トカ澤山ニ人ノ集リタル所  
 ロヘ賣リ込ムニハ必ラス受取人ノ舌ニ適スルニ及ハストス仍テ此規則ヲ適用スルニ及ハストス

問 コレハ法律上ニテ定メタル者ナリヤ

答 法律ノ文面ニテモ分明ナリ

千五百八十七條ニ買人ニテ自カラ嘗メタル上ニ於テサレハ賣買トハナラスト云フコトニ學校囚獄等ノ人ニテ一々試ミルコトヲ得サルモノコトニユヘ本文中ヨリ之レ等ニハ適用セサルノ道理ヲ見出サル、ナリ

病院ナリ學校ナリ支配方ノ人ニテ之レヲ試ミント求ムルトキハ元

ヨリ其意ニ従フナリノタトヒ試ミストモ契約  
各人ニ於テハ自己ニテ嘗メサレハ契約ノ未タ成ラサルモノトナス  
ナリ

第一千五百八十七條ヲ適用セサルモノ一ツアリ

タトヘハ酒ヲ試ミストモ之レヲ我カ家ヘ贈ルヘシト命ジタルトキ  
ハ之ニテ買主ヨリ契約ヲナシタルト見ルヘシ

「マトコン」トカ「ポルトン」トカノ第何十何年ノ酒ヲ送ルヘシト云フ片  
ハ同シ味ノ酒ナラストモ注文通りノ酒ヲ送レハ可ナリトス

時ニヨリテ見本ヲ遣ルコトアリソノ見本ニ違フトキハソノ契約ヲ廢  
棄スヘシ

賣買ノ入費ヲ拂フ人ヲ定ムルコトハ千五百九十三條ニアリ

契約ニ付テノ入費即チ印紙料又ハ紙料又ハ帳簿登記料等ハ買主ニ  
テ拂フナリ

物品ヲ渡ス入費ハ賣主ニテ拂フナリ千六百八條ニアリ

併シ買主ニテ入費ヲ拂フ契約ナレハ格別ナリ物品ヲ買主ニテ受取  
リニ來ルヘキノ契約ナレハ之レモ格別ナリ

之レマテハ民法ト商法ト混同シタルモノヲ説キタリ

以下ハ民法ト商法ト規則ノ違フコトヲ説カントス

民法ノ千五百九十九條ニハ他人ノ物品ヲ賣ルトキハソノ契約ヲ無  
効ト爲ストアリ之レハ道理アルコトナリ然ルニ商法ハ常ニ他人ノ物  
品ヲ賣ルモノナリ

タトヘハ甲ハ平人ナリ乙ハ商人ナリ甲ハ何等ノ酒ヲ買ハント乙ニ  
求ム此時乙ハ此酒ヲ持タサレモ丙ノ之レヲ持ツコトヲ知レリ故ニ甲



～此酒ヲ賣ラント約シ後チ丙ヨリ買ヒ取リテ之レヲ甲ニ渡ス故ニ  
 他人ノ物品ヲ賣リタリトモ商法ニテハソノ契約ヲ無効トセス  
 然ルニソノ他人ニテソノ酒ヲ手離スヲ肯ンセサルトキハソノ契  
 約ヲ遂クルヲ得ス然レハ之レヲ償金ヲ以テソノ契約ヲ消スニア  
 リ之レヲ償金ノ契約ト云フナリ  
 民法ニモ違約ニ付テ償金ヲ出スヲアリ併シ商法ト違ヒアリ  
 民法ニテハ買主モシソノ物品ハ他人ノモノナルヲ知ラスシテ契  
 約ヲ爲シタルトキハ償金ヲ求ムルヲ得ルト雖モ己レ之レヲ承知  
 ナラハ償金ヲ求ムルヲ得ス  
 商法ニ於テハ買主ニテ知リタリトモ知ラサルトモソノ償金ヲ求ム  
 ルヲ得ルナリ  
 民法ニ反シタルヲ最一ツアリ

民法第千六百一條ニ契約ヲ爲スルソノ物品ハ既ニ消滅シタルトキ  
 ハソノ契約ハ無効トナルト云フアリ  
 タトヘハ一月三日ニ賣買ノ約アリソノ米ハ一月一日或ハ三日ニ百  
 里外ニテ火ニテ燒ケタリソレヲ知ラスシテ約シタルトキノコトナ  
 リ  
 商法ニテハ無効トナラスタトヘハ米百苞アリ或ル船ニアリ何月何  
 日ニハ着スヘシトソノトキ之レヲ渡スヘシトノ契約ニテ言ハ、仕  
 合セテ買フ道理ナリ  
 之レハ萬一ソノ船着セストモ前ニ代金ヲ渡シテ買主ノ損トナルヲ  
 モアリ又着セサルトキハ他ノ米ヲ以テソノ數ニ充ツル契約モアリ  
 何レニシテモソノ契約ヲ遂ケシムルナリ  
 ソノ舟ノ沈没スルトモ火ニ罹ルトモソノ契約ヲ爲ス以前ニアレハ

賣主ノ損ト爲シ契約ノ後ニソノ物品ノ消滅シタルトキハ買主ノ損トナル

「ブールス」ニテ正公又ハ半公ノ證書先キ賣リヲ爲スハ博奕ニ屬スルユヘ特別ニ禁スルモノニシテ他人ノモノヲ先キ賣リスル故ニハ非ラス之レマテハ賣買ノ契約ノ仕方ヲ説キタリ  
既ニ契約ヲ爲セハ義務ヲ生ス

第一ニ

賣主ハ買主ヘ物品ヲ渡スヘシ

買主ヘ物品引渡ヲナスニ何々ヲ以テ此引渡シアリト爲スヘキヤ手ヨリ手ヘ渡スハ見易キ引渡方ナリ  
時ニヨリタトヘハ酒樽等ハ買主ニテ焼印ヲ押スヲアリ之レニテ引渡シタリシト云フヘカラス唯タ買主ニテ預カリタルト爲スタトヘ

ハソノ物品ノ代價ヲ精算セサル間ハ時ニヨリテ賣主ニテソノ品ヲ押ヘ賣リテ未済ノ代價ヲ取り戻スヲ得ルナリ仍テソノ買主ニテ分散トナリタルトキハソノ家資中ニ入レスシテ特別ニ糶賣シテソノ代價ヲ取戻スヲ得ルナリ  
要之焼印ヲ押シタリトモ引渡シタルニアラストハ賣主ノ右ノ「ブリウレーシ」ノ特權アルヲ云フナリ  
タトヘハ書狀ヲ手ニ入レタル後ハ引渡シアリタリト爲ス  
買主ノ義務ハ契約ノ如クソノ代價ヲ拂ハサルヘカラス  
若シ其代價ヲ拂ハサルトキ賣主買主トモ商人ナラハ期滿得免ハ三  
十年ナリトス  
如シ賣主商人ニシテ買主平人ナラハ平人ニテ代價ヲ拂ハサルトキ  
ハソノ平人ノ爲メノ期滿得免ハ一ケ年ナリトス

何トナレハ商人ト商人ナレハ互ニ帳簿アルユヘ證據アリ平人ナレハ只ソノ受取書アルノミ商人ハ證據多クアリテ之レヲ防クヲ得ルト雖モ平人ハ證據少ナキモノニテ防クヲ難キユヘナリ  
 事ニヨツテ期滿得免ノ特別ニ短カキモノハ銘々規則ニアレモ通常ノ商事ニ付テハ三十年ナリ  
 根元ハ三十年ナリソノ内ニ取り除ケアリテ特別ニ短カキモノハ銘々ニ規則アルナリ  
 民法第一千六百五十七條ニ云フ所ロハ商法ニモ適當ス穀類又ハ動産ヲ賣リタルトキ買主ヨリ引キ取りニ來ル期限ヲ定メタルトキ引キ取りニ來ラサルトキハ賣主ヨリ之レヲ破毀スルコトヲ得ルナリシカシ買主ヨリ破毀スルコトヲ得ス之レハ商法ニモ通用セラル、ナリ

商法ニ民法ヲ用ユル而已ナラス習慣法ヲ用ユルコトハ商法ニハ澤山アリ佛國一般ノ習慣アリ又タ此ノ所ロニ用ユルモノアリ彼ノ所ロニ用ユルモノアリテ此ノ所ロニテハ「百」フランクニテ書籍十冊ヲ賣ルモ彼ノ所ロニテハ十一冊ヲ賣ル等ニテ契約中ニ入ラサルコト澤山アリ仍テ千八百六十六年ニ佛國內ノ商人ヲ集メテ習慣ヲ聞キテ彼レ之レ通用スヘキコトヲ記載シテ記載法トナシタリ之レハ瑣細ノコトナルニモ講義ノウチニハ入レス  
 此次ハ第八卷ヲ説ク前ニ

第二十五號 明治八年二月十二日

九九二  
 過日ハ賣買ノコトヲ説キタリ今日ハソノ賣買ニ關スル「コントク」ト云フヲ説カントス之レハ賣買ニ關スル算計ノ

一法ナリ

タトヘハ商人二人アリ横濱ト東京トニアリ  
東京ノモノヲ甲ト云ヒ横濱ノモノヲ乙ト云フ

甲ニテ物品ヲ乙ニ賣リタリ

然ルニ價ヲ拂ハサル間ハ甲ハ債主ニテ乙ハ負債主ナリソノ算計ノ  
未タ済マサル間ニ又乙ヨリ甲ヘ爲換ヲ爲シタリソノキハ乙ハ債主  
ニテ甲ハ負債主ナリ

此ノ如ク雙方未ク算計ノ済マサル間ニ幾度モ取引スルコトハ商人間  
ニハ毎度アルコトナリ

然ルニ之レチ一々代價ヲ拂フトキハ大ニ不便利ナリ

仍テ成リ丈ケ正金ヲ取扱ハサル爲メニ此「コントローラン」ヲ立テタ  
リ

ソノ甲ノ帳面中ニ乙ノ部ヲ立テ之レチ二行ニ分カテ貸ノ部ト借  
ノ部ト置ク

貸シアルトキハソノ貸ノ部ニ書キ入レ借リタルトキハソノ借リノ  
部ニ書キ入ルナリ

乙ノ帳面ニ於テモ同シ

之レチ計算スルトキハソノ二行ノ貸借ノ下ヘソノ出入差引スルト  
キハ一目ニテ瞭然タルナリ

止マサル算計トハ此ノ如ク連綿ト記載スルユヘソノ名ヲ下シタル  
ナリ

此算計ノ爲シ方ハ銀行等ニハ最モ用ナルコトナリ  
之レハ銀行ハ同シ人ト取引スルユヘナリ

タトヘハ元金ヲ受取り又利足ヲ拂ヒ又ハ元金ノ内ヲ渡シタルモノ

チ二行ニ分ツテ記載スルナリ  
元金ヲ受取リタルモノハ入りノ方ヘ記シ利足又ハ元金ヲ拂ヒタル  
者ハ出ノ方ヘ記シ最後算計ヲ立ツルトキハソノ出ト入りトノ下ヘ  
算計スルトキハ即チソノ差引ハ一目瞭然タルナリ  
今ノ例ハ商人二人ノトキノ一ナレヒ三人ノ間ニ大キニ便利ヲ生ス  
ルノ例アリ

横濱ノ乙ト東京ノ甲ト「コントクローラン」ヲ爲シ居ルニ東京ニ丙アリ  
丙ニテハ乙ヨリ借金アリ乙ニテ之レヲ返セト云フソノトキハ丙ニ  
テハ直チニ金ヲ拂フ代リニ同シク東京ニ居ル甲ヘ頼ミ乙ノ借リノ  
所ロヘ記載ヲ頼ムナリ然ルトキハ金ヲ動かサスシテ算計ハ立ツナ  
リ

又「ブスケー」ハ東京ニアリ銀行ハ横濱ニアリ之レヘ「ブスケー」ヨリ金

ヲ預ケアリ

ソノトキ横濱ニテ物ヲ買ヒタリソノ代價ヲソノ商人ヘ渡ストキソ  
ノ商人モ銀行ト取引ヲ爲シ居ルナリソノトキハ「ブスケー」ヨリ銀行  
ヘ云ヒ送リテ我カ出ノ所ロヘ商人ヘ渡ス金高ヲ記セシメ又ソノ商  
人ノ入りヘ入り金高ヲ記セシム之レニテソノ算計ハ濟ムナリ

「コントクローラン」ノ實際ニ行ハル、コニ付キ法律ニ於テソノ申明ヲ  
云ハシ

或人ノ云フ之レハ貸シナリト

之レハ愚説ナリトス何トナレハ貸シタルモノハ取り返スモノナ  
リ

「コントクローラン」ハ貸シタルニモアラス取返シモセス

故ニ之レハ一ノ契約ニシテ無名契約ノ内ナリ

之レハ他人ノ人ノ爲メニ金ヲ送りテ他人ノ帳面上ニ送りタル金額丈  
ケテ他人ノ負債ナリト定ムルナリ

品物ハ全ク之レヲ引渡スモノニテ貸シニハアラス  
金ハ甲ヨリ乙へ借シタルモノトス  
所有ノ權  
移ルナリ

「コントクレーラン」ノ内ニ算計スルモノハ銀行等ニ於テハ金銀ナリ  
商人ニテハ商品ヲ入ルソノ金銀商品ノミナラス爲替手形モ入ル  
クトヘハ東京ノ商人ヨリ横濱ノ商人ヘ一ノ爲替手形ヲ送り銀行ヨ  
リ何程受取ルヘキニ付之レテ受取ルヘシト云フトキハソノ手形ノ  
金高チ横濱商人ノ「コントクレーラン」中ニ入ル  
爲替手形ハソノ金額ヲ銀行ヨリ受取ルヘキヤ否ヤハ分カラス先  
ツ横濱ノ商人ハ之レヲ入りノ所ロヘ記載スソノ期限ニ至リ拂フモ  
ノナキトキハ再ヒ東京へ返スソノトキハ出ノ所ロヘ記スルナリソ

ノ返スニツキ催促狀ノ手數アリソノ手數料モ即チソノ出ノ所ロヘ  
附記スルナリ

「コントクレーラン」ノ算計ハ之レヲ分析スヘカラス故ニ一ト算計ナ  
ソノモノト見ルナリ

日モ違ヒ物モ違フトモ之レヲ分カツテ得スシテ入りハ入りノミ  
出ハ出ノミヲ以テ一ツト爲ス

タトヘハ分散ノトキ甲ニテ乙へ此品物ヲ賣リテクレトテ預ケタル  
モノアリソノ分散ト爲ルヘキトキ既ニ之レヲ賣リタリソノトキハ  
甲ニテソノ商品ノ代價ヲ特權ヲ以テ之レヲ取リテ衆債主ト平均ハ  
爲サ、ルナリ

萬一ソノ賣品ノ價ハ「コントクレーラン」中ニ入ルキハ甲ノ特權ヲ失フ  
ナリ

仍テ既ニ「コントクレーション」トナリシル上ハソノ内ノ一算計ヲ引キ抜クコトヲ得サル者トス

之レハ債金ノ性質變スル故ナリ何トナレハ賣品ノ代價ナレハ始メハソノ代價ナリト雖モ且之レヲ「コントクレーション」ノ内ヘ入レルトキハ一轉シテ代價ニハアラサルモノトナルナリ故ニ物主ニテソノ特權ナシトス

之レハ商法ノ第五百七十五條ニアリ

ソノ文ニ特權ヲ以テソノ商品ノ價ヲ先キ取りスルコトヲ得ル之レハ

「コントクレーション」ノ内ニ入りテアラサルトキハトアルナリ

「コントクレーション」ヲニツニ分カツコトヲ得サルヨリシテ民法ノ規則

ニ外レタル規則アリ

民法ニテハ度々數口ニ金ヲ借り合セテ三千金ノ借金アルニ千金ヲ

以テ負債ヲ拂フトキハソノ數口ノ内何々ノ口ヲ拂フト定メサルヘカラス先ツソノ千金ヲ以テ利足ヲ拂ヒソノ殘金ヲ以テ元金ノ幾分ヲ拂フナリ

「コントクレーション」ハ之レト異ナリ借金ハ幾口アルモ之レヲ拂フキニハ何レノ口ノ爲メニ償フトモ云ハス且利足ヲモ拂ハサルナリ

民法ノ規則ハ民法千二百五十三條千二百五十六條ノ二條ニアリ之レハ金ヲ返スモノニテ此口ヲ拂フト云ハスシテ只金ヲ返シタルトキハ法律上ニテ推定シテ數口ノ内或ハ利ノ多キモノ等ノ如ク早ク償フベキモノヲ償ヒタリト爲ス萬一ソノ辨シ難キトキハ歲月ノ儘キ方ヲ償ヒタリト見做スナリ

「コントクレーション」ニテハ否ラスソノ總會計ノトキニ至ラサレハ算計立タス依テ何レノ口ヲ償フタル等ノコトナシ

「コントシューラン」ノ内ニテ金ヲ送ルトキハソノ金ニ利足ヲ生ス  
然ルニソノ契約ニ於テ利足何程ヲ立ツルカ又ハ一切立テサルヘキ  
ノコナキトキハ法律ニ於テソノ記入シタル日ヨリ法律上ノ利足ヲ  
生スルモノトス

ソノ利足ヲ算計スルコトハ商人ノ方ニハ之レヲ爲スニ手早キ算法ア  
リ甚タ六ツケシキコトニテ平人ハ解シ得難シ

第七卷賣買ノコト云フモノハ賣買ノ後ニ證ヲ立ツルコトノミヲ書イ  
テ契約ノ爲シ方ナキ故ソノ契約ノ爲シ方ヲ説キタリシ

以下ハソノ賣買ヲ證スルノ仕方ヲ説カントス

第七卷第九條ニハ

賣買ノコト、アレヒ賣買ノミニハ關セス總テ商事ニ付テノ契約ヲ  
證スルモノナリ然ルニ賣買ト書キタルハ宜シカラス

此條ニ賣買ハ左件ヲ以テ云々ト書キタルモノヲ改正シテ凡ソ商業  
ノ契約ニ付テハ左件ヲ以テ云々ト爲スヘシ

第一 公正ノ證書トアリ之レハ公證人ノ作りタル證書ナリ

商人ニテ聊ノコトニ公證人ヲ頼ムニハアラサレヒ第一ニ字ヲ書クコ  
ト出來サルモノ第二ニ仕入レノトキ千圓マテトカ五百圓マテトカ  
ノ送り荷ヲ頼ムトキ不動産ノ書キ入レヲ爲ストキハ必ス公證人ヲ  
頼ムナリ如何トナレハ不動産ヲ書入ニスルニハ私ノ證書ヲ以テ爲  
スコトヲ得ス

第二 私ノ證書ハ無名會社ナトヲ組立ツルニ公正ノ證書ヲ作ラサ  
ルトキ社員集會シテ姓名ヲ手署セシ證書ヲ作ルコト之レナリ

私ノ證書ニハ雙務ノ契約ニハ雙方トモニ手署セサルヘカラス賣買  
等之レナリ之レハ二人ナルトキハ二葉三人ナルキハ三葉且ツソノ



葉數ヲ紙尾ニ記スヘシ  
片務ノ契約即チ預ケ又ハ預カル等ノ契約ハソノ義務アル一方ニテ  
手署ス

片務ノ契約ニ於テ民法ニテハソノ義務アルモノニテ之レヲ記スヘ  
シ萬一他人ノ記シタルモノナラハ本人ニテ之レヲ見テ正シキト見  
届タルト書イテ手署スルナリ

商法ニ於テハ只我カ姓名ヲ手署スルニテ足レリトス  
民法ニテ私ノ證書ヲ作ルトキハ契約ノ雙方ニ於テ何月何日ニ記シ  
タルモノニアラスト云フヲ得サレモ他人ヨリソノ歲月ノ正否ヲ爭

フヲ得ルナリ然レモ一ト度ヒ登記局ノ帳簿ニ登記ヲ爲ストキハ  
之レヲ爭フヲ得サルトス  
商法ニ於テハ此ノ如キ手重ナルコトハ爲サストモ之レヲ他人ヨリ爭

フヲ得ス何トナレハ商人ハ我カ商業簿冊ニ記載シアルヲ以テ證  
ト爲スユヘナリ  
公正ノ證書ト私ノ證書ハ民法ニテモ證ト爲スト雖モ第三項以下ハ

獨リ商業ノミニ證ト爲ルモノナリ  
第三 目錄書ト云フモ算計證書ト云フモ端書ニ書キタルモノナリ  
之レハ世話人雙方ノ間ニ立ツテ書キタル端書ナリ

第九條ニ手形賣買世話人トアルハ不用ナリ誤リテ書キ入レタル  
モノナリトス之レハ賣人買人ノ面ヲ知ラサルユヘソノ書キタルモ  
ノハ雙方ノ證トハ爲ラヌ

商業世話人ハ「シルチエー」ナリ  
之レハ商業ノ中ニ立ツテソノ面前ニテ記載シタルモノナルユヘ證  
トナルナリ

第四 買主ノ承諾シタル勘定書トハ物ヲ賣ルトキ何々ハ何程ノ代價云々書キ付ケテ添へタルモノナリ之レヲ先方ニテ故障チ云ハスニ受取リタルトキハ後ノ證トナルナリ

第五 往復ノ書狀ハ證トナルコアリ

過日説キタル通り往復ノ書狀目錄ヲ作りテソノ本書ハ保存スルコナリ

第六 商法ノ規則ノ通りニ書キ入レタル雙方ノ簿冊ナリ正キ書入レナレハ其人ノ證トナルコ十分ナリ

第七 證據人ヲ以テ證スルコハ民法ト違フ民法ニテハ金額百五十「フランク」マテナリ之レハ格別多キ高ニアラサルナリ例へハ金ヲ以テ證人ヲ買フコアリ多數ノ金額ナレハ何人ニ限ラス證人ヲ買ヒ來リテ訴訟ヲ爲スナリ

百五十「フランク」位ナレハ之レ等ヲ爲サ、ル可シト考へタルナリ

商法ニテハ否ラス何程多數ノ金額ナリトモ裁判官ノ見込ニテ證人ヲ許スコアリ又金額ハ少數ナリモ證人ヲ禁スルコアリ

以上七ツノ證ハ第九條ニ記ス者ナリ

此外ニモ證アリ

第八 <sup>アレンソフシヨ</sup>推定法ト云フ之レハ裁判官ノ意ヲ以テ此ノコハ此ノ如キニ似彼ノコモ之レニ似タリ即チソレナルヘシト裁判官ニテソノ證ナクモ推定シテ證トスルモノナリ

法律ノ推定ト判決ノ推定トアリ

法律ノ推定ハ法律書ニ書イテアルナリ之レヲ何々ト見做スト書イテアルモノハ即チ總テ法律ノ推定法トナス

裁判官ノ意見ヲ以テ推定スルモノハ即チ判決ノ推定法ト爲ス

第九 自カラ供スルノ證 訴訟ノキニ云ハサル者チ自カラ白狀スルハ少ナキ者ナレモ萬一時ニヨリ事ニヨリテ自カラ口供セサルト定ムヘカラス其自カラ口供セシモノハ證據ナリトス

第十 誓言チ立ツルコ之レハ他ニ證ナキトキ原告人ニテ被告人ヘ對シ君誓チ爲スヘシ借リストノ誓ハ出來サルヘキニト云フコアリ又被告人ヨリ原告人ヘ對シテ貸シタリトノ誓ハ出來サルヘキニト云フコアリ又裁判官ヨリ雙方ノモノ、内ヘ命スルコアリ何レニテモ誓チ立タル方ニ決スルナリ

ソノ例ハ商法ノ第十七條ニアリ參照スヘシ

此次ハ第八卷爲替手形ノコチ說カントス

第二十六號

明治八年二月十七日

今日ハ爲替手形ノ事ヲ說カソ

爲替手形ハ商法中ニテハ大切用ノコトス

規則ノ條々ニカ、テサル前ニ先ツ八卷ノコチ總說スヘシ

爲替手形ハ何レヨリ來ルヤ何人ノ取扱フモノナルヤ

爲替手形ヲ發明シタル原因

中古千二百年ヨリ 五六百年マテ 「ヨ一テン」 「僧太宗ノ人多ク歐洲ヘ來リ居タリ

佛ニテハソノ宗旨ヲ惡ミテ之レチ放逐シタリ

宗旨ノ故チ以テ放逐シタルモ猶太人ハ財產ヲ澤山所有ス

仍テ佛政府ニテハソノ財產ヲ入官スルノ目的ナリ

佛國チ放逐サレテ多クハ獨逸ニ行キタリ

此ノモノトモハソノ金ヲ竊カニ佛人ノ知音ノモノヘ預ケタリ

ソノ後獨乙ヨリ佛ニ往ク人ニ云フ君佛ニ行カハ金ヲ用ユルナルヘシ

我レ佛人某ニ預ケタル金アリ君此方ヨリ金ヲ携ヘ行クヨリハ我レ  
手形ヲ書イテ贈クルヘシソノ代リニ君ノ金又ハ商品ニテモ我レ預  
カルヘシト云ヒタルヨリ初マリタリ

今日ハ猶太ノ話シハ絶テナシ

商人ニテモ軍人ニテモ爲替手形ヲ作ルナリ

タトヘハ巴里ノ人ニテ横濱へ來ラントスル人ハ横濱ニテ金若干ヲ受  
取リタリト思フ

巴里ノ銀行へ行キソノ趣ヲ述ヘテソノ金額ヲ出ストキハ銀行ニテ横  
濱ノ同店へ手翰ヲ書キテ横濱ニテソノ金額ヲソノ人ニ渡スヘシト  
云フ

之レハ大金ヲ紙一葉ニテ持チ行クモノニテ便利ナルモノナリ  
猶太ノ例ヲ以テ云フトキハソノ巴里ノ人ハ猶太人ニ當リ横濱ノ銀行

ハ猶太ヨリ金ヲ預ケ置キタル佛人ニ當ルナリ

更ニ便益ナルコトハ差當リ金ヲ手ニ持タスジテ金ノ用ヲ爲スコトヲ得  
ル

タトヘハ金ナクシテ金ヲ用ヒントスルトキハ手形一葉ヲ書イテ渡ス  
何月日ニ金ヲ渡スト書ク

之レハ「バンク」ノ株札ト全シク賣買スルコトヲ得ル

ソノトキハ金ハナクトモ何月何日マテニソノ金ヲ才覺スレハ宜シキ  
モノニテソノ才覺スル間ハ即チ紙幣ト同シキ用ヲ爲スナリ

又爲換手形ヲ作ルハ金ヲ借ルノ方法トナル

商人ニ甲ト乙トアリ甲ニテ他人へ拂フヘキ金アルトキ爲替手形ヲ書  
キ乙ニテ何月何日ニ乙ヨリ拂フト書クトキハ甲ハ乙ヨリ借リルニ  
當ル

又甲ハ乙へ金ヲ兼テ貸シタリ然ルニ甲ニテ他人へ拂フヘキ金アリ  
ソノトキ之レヲ現金ニテ拂ハスシテ他人へ爲替手形ヲ與ヘテ乙ヨ  
リ之レヲ拂ハシム然ルキハ爲替手形ハ入り來ルヘキ金ヲ取リ返ス  
方法トナル

爲替手形ノ契約ノ性質ハ何ノ部ニ入ルカトナレハ爲替ノ契約中ニ入  
ル

之レヲ解スルトキハ爲替ノ契約ハソノ契約ヲ以テ或ル人ニテ定マリ  
タル金額ヲ他ノ人ヨリ受取リテ他ノ場所ニ於テ之レヲ渡スヘシト  
云フ契約ナリ

ソノ爲替ヲ書キタル人ハ義務ヲ負フモノニシテ金ヲ出シテ爲書タル  
モノハ義務ナシ

時ニヨリ金ヲ未ダ拂ハスシテ何月日マテニ金ヲ出スヘシト云ヒテ爲

書タルモノハ此金ヲ拂フノ義務アリ

ソノ他手形ヲ受取リタルモノハ義務ナシトス

手形ヲ出ス人へ手形ヲ受取ル人ハ金ヲ出サ、ルヘカラス必ス正金ヲ

出スノミニアラス商品ヲ持テ行クモアリ

手形ヲ作ルモノ爲書タル人ヨリ借金アルトキハソノ負債ヲ返却スル

爲メニ爲替手形ヲ作ルコアリ

タトヘハ銀行等へ金ヲ預ケタルトキハ之レヲ爲替ニ爲ス等ナリ

又何モ持ツテ行カサルコアリタトヘハソノトキ拂ハスニ何月日ニ拂

フヘシトノ契約ヲ以テ行クコト之レナリ

佛ノ銀行へ入レルトキハ何品ニテモ苦シカラスト雖モ横濱ニテ受取

ルトキハ貨幣外ノモノハ渡サ、ルナリ

何トナレハ爲換手形ハ金ノ廻ハル爲メニシテ若シ他ノ商品等ノモノ

ニテハ金ノ如クハ循環セス

尤モ貨幣ノ種類ヲ論セスソノ處ニテ通用サヘスレハ宜シ

爲替手形第二ノ性質ハ之レヲ出スモノト之レヲ拂フモノト所口ノ違

ヒアラサルヘカラス

タトヘハ東京ニテ之レヲ出シテ横濱ニテ拂フヘキノ類ナリ

萬一東京ニテ之レヲ出シ東京ニテ之レヲ拂フ者ハ爲換手形ニアラス

「ヒリエーダナルドル」ト云フモノニテ再ヒ本ヘ返リテ拂フモノト爲  
スナリ

爲換手形ト爲換契約トハ種々ノ違ヒアリ

爲換契約ハ金ヲ渡スモノト金ヲ受取ルモノトソノ雙方ノ約定ノミニ

テ成ルモノナリ

巴里ノ銀行カ金ヲ受取リテソノ金ヲ横濱ヘ齎ラシテ受取人ヘ渡セハ

是レ爲替契約ヲ果スト云フヘシ然レモ爲替手形ニハアラス

又金ヲ何某ヘ渡スヘシト巴里ヨリ横濱ノ銀行ヘ云ヒ送ルトモ爲替契

約ニテ爲替手形ニハナラス

爲替手形ニ付テハ三人ノモノアリ

巴里ノ銀行ヘ金ヲ受取リ手形ヲ出スモノハ「差立人」ト云フ横濱ニテ金

ヲ拂フヘキモノハ「差サレ人」ト云フ手形ヲ受取リテソノ金ヲ受取ル

モノヲ「受取人」ト云フ之レハ手紙ヲ取

此三人ハ時ニヨリテ名カ替ハルナリ

「受取人」ハソノ金ヲ取ル爲メニ期限前ニ「差サレ人」ノ方ヘ行キ必ラス期

限ニハ渡スヘキヤト聞タリソノトキ「差サレ人」ニテ承諾シタリト云

ヒグル上ハ「承諾人」ト云フ

「受取人」ハ手形ヲ他人ヘ譲リ他人又之レヲ他人ニ譲ルヲ得ル故ニソノ

差當リ手ニ持ツテ居ルモノヲホルトール持チ人ト云フ

〔受取人〕モ持チ人モ兩方トモ之レヲベネヒセーレ利益人ト云フ

之レハ雙方トモ利益アルヲ以テナリ

爲換契約ハ二人ノ間ニアリ

爲換手形ハ三人ノ間ニアリ

併シ爲換手形ノ中ニハ契約ニタ通リアリ

〔差立人〕ト〔受取人〕トノ間ニハ爲替契約アリ〔差立人〕ニ〔差サン人〕トノ間ニ

代人ノ委任契約アリ

タトヘハ巴里我レ他人ヨリ金ヲ受取リタリ仍テ我カ代リニ君之レヲ他人

ヘ拂フヘシト云フモノナリ

右ニ付區別ヲ生ス

〔差立人〕ト〔受取人〕トノ爲換契約ハ之レヲ一致ノ契約トナス爲替手形ハ

形狀ノ契約ナリトス一致ノ契約アリソレナリ形狀ノ契約アリ一致ノ契約ハ

雙方承諾ノミコテ成ル形狀ノ契約ハ法律ニテソノ方法ヲ定メタル

モノナク云フナリ

一致ノ契約ハ口上ニテモ證ヲ立ツヘシ形狀ノ契約ハ手順イサ、カ違

フトモ無ニナルモノトス

爲替契約ハ兩損ノ契約ナリトス萬一之レヲチールガラチユサス片損ニ爲ストキハ爲替契

約ニハ爲ラス贈遺等ト

爲替契約ハシナラグベチツク雙務ノモノアリユニラテラル片務ノモノアリ又爲替手形ト同シクシテ

兩損ノ契約ナリトス之レハ雙方ヨリ出

爲替契約ハ善心ノ契約ナリ何トナレハソノ契約書ノ文面不分明ナル

トキハソノ文面ニ依ラスソノ初メノ契約ヲ爲ス所ノ旨意ヲ取ツ

テ定ムルナリ

爲替手形ハ之レニ反シテ狭キ契約トナス何トナレハソノ文面ノ意味  
ヲ擴充スルコトヲ得ス必スソノ文面ノ通りニ爲スコト云フ  
更ニ區別アリ

爲替契約ヲ爲スニハ尋常ノ能力アルモノ<sup>不能力テサ</sup>ヘナケレハ之レヲ爲スコト  
得ルナリ男女ニ  
限ラス

爲替手形ハ能力アリトモ別テハ之レヲ爲スコト得ス  
之レハ第百十三條ニアリ

爲替契約ノコトハ第八卷ニモナシ之レヲ拋棄スヘシ

爲替手形ニ作ルニハ表役ノモノハ三人ナリ

次役ノモノハ澤山ニアリ有ルコトモアリ無キコトモアリ

次役々々ハルコマンダテール「頼マレ人」アリ

「頼マレ人」トハ巴里ノ銀行ニテ横濱ノ銀行へ差シ立テタレヒソノ銀行

ニテ分散等ニ付ソノ金ヲ拂ハレサルハ之レヲ拂フヘシト云フモ  
ノナリ

若シ横濱ノ銀行ニテ拂フコトヲ得サルトキハ何某ニテ拂フコトナリ受人  
如シ

ソノ文面中ニ其人ノ拂フコトノ要用ナラハト書イテアルユヘ又之レヲ  
稱シテ「要用人」ト云フ「其頼マレ人」ノナキハ「差サレ人」ニテ金ヲ拂フ  
コトヲ得サルコトアリ分散  
等

ソノトキソノ「差サレ人」ノ面目ヲ汚サ、ル爲メニ我レ之レヲ拂ハント  
云フモノアリ之レヲ「仲入人」ト云フ之レヲ法律ニテ保護  
スルコト嚴重ナリ

ソノモノニテ仲入シタルニツキ彌々期限マテ拂フヘキヤト「受取人」ヨ  
リ聞キタルトキ之レヲ承諾シタリト云フトキハ之レヲ「仲入ノ承諾  
人」ト云フ



〔持手人〕ニテソノ手形ヲ人ニ譲ルトキニソノ手形ニ裏書ヲ爲シテ譲ル  
 ナリ之レヲ〔裏書人〕ト云フソノ譲リヲ受ケタル人ヲ〔譲リ受人〕ト云フ  
 受人タルモノアリ〔差立人〕ニテ十分金ナキトキ又ハ〔受取人〕ニテ十分ニ  
 〔差立人〕ヲ信セサルユトアルキハ〔差立人〕ニテ富家ヲ頼ミテ受人ト爲  
 ス若シ〔差サレ人〕ニテ手形ヲ返ス等ノトキハソノ請人ニテ之レヲ拂  
 フナリ之レヲ〔拂ヒ人〕トモ云フ  
 之レニテ役々ハ揃ヒタリ  
 以下ハ爲換手形ヨリ生スルヲテ説カントス之レハ澤山アルユヘ先ツ  
 茲ニ一般ニツ、メテ説カントス  
 爲替手形ニ付テ種々ノ規則アリ  
 立法家ノ主意ハソノ手形ノ金拂ヒ方ヲ慥カニ爲シテ融通ノ好キ様ニ  
 爲スノ見込ナリ

之レハ政府ノ出シタル札ト同シク安心セシムル爲メナリ政府ノ札ハ  
 何ユヘ融通ヨロシキトナレハ何時ニテモ札ニ引替ヘテ正金ヲ得ル  
 ユヘナリ仍テ此手形モ同様ニ融通セシムルノ見込ニテソノ規則ヲ  
 立テタル者ナリ  
 ソノ第一ノ方法ハ  
 爲替手形ハ商事ナリト云ヒ出シタリ仍テ何人ノ手ヨリ出テタリトモ  
 何ノ爲メニ爲シタリトモ之レヲ商事ナリトス仍テ商法裁判所ノ所  
 轄ナリトス  
 古ハ負債主ハ債主ヨリ禁錮セラレタルヲモアリ今ハナシ  
 商法裁判所ノ裁判ハ民事ヨリハ手ヒトキヲモアリ  
 第二ハ  
 爲替手形ニ付キ故障アリテ拂ヒ方ノ差支ユルトキハソノ裏書ヲ爲シ

タルモノ皆義務ヲ連帶シテ負ナリ  
タトヘハ裏書ノ二十人目ノモノニテソノ金ヲ拂フヲ得サルトキハ  
段々十九人目十八人目ト溯リテ一人目マテソノ義務ヲ連帶スルナ  
リ

第三ハ

手形持チ人ニテ期限ニ至ル前ニ彌々何月日ニハ拂フヲ得ルヤト聞  
キコ行クヲ得ルソノ「差サレ人」ニテ之レヲ承諾スルキハ其拂フヘ  
キ義務ヲ己レ一人ニテ負フナリ

ソノ時拂フヲ得スト云ハ、持チ人ニテ「差立人」萬一此人ニテ拂フ  
ヲ得サルトキハ何人ニテ之レヲ拂フヘキヤト問ヒニ遣ルナリ

第四ハ

若シ「差サレ人」ニテ「持人」ヘ拂フヲ得サルトキハ催促狀ヲ爲ス之レハ

使吏ニテ之レヲ送ルナリソレニテモ拂フヲ得サルキハソノ催促  
狀ヲ末ヨリ第二ノ「裏書人」ヘ送ルナリ

第五ニハ

「持人」ニテハ「差サレ人」ニテ拂ハサルユヘ催促狀ヲ爲シソノ動産ヲ取押  
ユルヲ得ルナリ之レヲ保護ノ取  
押ヘト云フ

第六ニハ

巴里ヨリ横濱ヘ來リタルキ其銀行ハ居ラス又ハ拂フヲ得サルトキ  
ハ「受取人」ハ横濱ニアル歐洲ヘ他ノ銀行ヘ行クヲ得ル  
行イテ云ク此「差立人」ハ巴里ニテ有名ノ富家ナリ故ニ此手形アレハ返  
濟スルヲ必セリ君之レヲ買フヘシト仍テ銀行ニテハ「持チ人」ヘソノ  
金額ヲ渡スナリ其替リニ「持チ人」ハソノ同シ金額ノ爲替手形ヲ作り  
テ之レヲ横濱ノ銀行ヘ金ト引換ニシテ渡スナリ銀行ニテハ其爲替

手形ヲ以テ巴里ノ銀行ヨリソノ金ヲ受取ルコトヲ得ルナリ  
尋常ノ爲替手形ハ〔行ク〕ト云ヒ之レヲ稱シテ〔還ル〕ト云フ  
今説ク所ロハ大畧ナリ追々詳細ニ説クヘシ

第二十七號 明治八年二月二十二日

前會ニ説キタルモノハ爲替手形ノ概略ヲ説キタリ  
尤モ爲替契約ト爲替手形トノ區別ヲ説キタリ今日ハ爲替手形ノミ  
ヲ説キ且ツ爲替手形ノ作り方ヲ説カントス  
是迄説キタルモノハ佛ノ法律上ノミノ規則ヲ説キタリ  
然ルニ爲替手形ハ佛ノミナラス各國ヲ流通スルモノナリ  
仍テ各國トモニ流通スル方法ヲ爲サ、ルヘカラス  
ソノ方法ハソノ爲替手形ヲ作ル國ノ方法ニ依ラサルヘカラス

「ラテン」ノ法語ニ證書ハ其國ノ法ニ依ルトアリ  
仍テ佛ニテ作ルモノハ佛ノ法律ニ依リ英ニテ作ルモノハ英ノ法律  
ニ依ツテ作りタルヲ規則ニ合スルモノナリトス  
爲替手形ヲ差立ル時ソノ國ノ法律ニ循フノミナラス爲替手形ニ關  
係スルコトハ總テソノ國ノ方法ニ依ラサルヘカラス  
裏書又ハ金ヲ拂フ等ノコト又ハ要證狀等ノコトヲ云フ  
總テ爲替手形ヨリ生スルコトヲ云フタトヘハ佛ニテ作りタル爲替手  
形ヲ英國ヘ送りタル上ハソノ裏書ハ即チ英ノ方法ニ循ヒソノ他モ  
總テ英ノ方法ニ循フナリ  
ソノ時ハ佛ノ裁判所ヘ持出シタルトモ之レヲ受理スル事勿論タ  
リ  
之レ即チ「ラテン」ノ法語ニ基クモノナリ

各國ニテ作ル方法ハ違フト雖モ先ツ佛ニテノ方法ヲ云ハントス  
 公正ノ證書ト私ノ證書トアリ  
 爲換手形ヲ作ルニハ公正ノ證書ナリヤ私ノ證書ナリヤト云フ時ハ  
 法律ニハ定メテナシ  
 故ニ大抵慣習ニテ私ノ證書ナリトス  
 然ルニ公證人ニ作ラシムルコト一ツアリ之レハ格別ナルモノナリ  
 差立人ニテ手形ヲ出ストキ萬一差サレ人ニテ金ヲ拂ハサルトキハ  
 我カ何々ノ不動産ヲ以テ保證スヘシトノ證書ハ公證人ナリトス  
 何トナレハ不動産書キ入レハ公證人ノ外爲スコトヲ得サレハナリ  
 手形ノ法式ハ第一百十條ニアリソノ法式ヲ三ツニ區別シテ見サルヘ  
 カラス  
 第一人ニ關スルコト

第二物ニ關スルコト

第三人ト物トニ關スルコト

人ニ付テノ法式ハ爲替手形ノ中ニ差立人ト差サレ人ト取リ人トノ  
 三人ノ姓名ヲ記セサルヘカラス  
 タトヘハ差立人ニ何程ノ金額ヲ横濱ノ何某ヘ渡スト二人ノ姓名  
 ノミニテハ爲替契約ナリ爲替手形ニハナラス  
 此ノ如ク書クトキハ爲替手形ニアラスト云フモノハソノ理アルコ  
 トナリ

爲換手形ハ差立人ヲシテ己レノ義務ヲ守ラシムル爲メニ嚴ナル保  
 護法ヲ施シタルモノナリ

一旦爲替手形ヲ差立テタルトキハ通常ノ契約ト違ヒ商法裁判所ヘ  
 拘留スルコトヲ得ルナリ仍テソノ區別ヲ立テサルヘカラス

又ダトヘハ何月日ニ何ノ地ニ於テ我レヘ拂フヘシト云フトキハ取  
 リ人ナキユヘ是亦代理ノ契約ナリトス  
 差立人ニテ差サレ人ヘ我レヘ拂フヘシト云フモノ即チ變シテ爲替  
 手形トナルコアリ  
 ソノ證書ヲ人ニ讓ルトキハ之レヘ裏書ヲ爲ストキハ即チ爲替手形  
 トナル  
 併シソノ差立人ト差サレ人トノ居所ノ違フモノニアラサレハナラ  
 ス  
 タトヘハ差立人ハ巴里ニアリ差サレ人ハ「レチン」ニアリソノトキ差  
 立人ニテ「レチン」ヘ行キテ之レヲ人ニ讓リタルモノナルトキハ爲替  
 手形ニハナラス  
 差立人ニテ差サレ人ニ對シテ何月日我レニ拂ヘト云フコハ不分明

ナルコナリ我レ自カラ行ヒテ取ルコナラハソノ手形ヲ作ルニ及ハ  
 ス又人ニ讓ルモ利益ナキコナリソノ取り人ノ出來タルトキ新タニ  
 爲替手形ヲ作ルヘキナリ  
 然ルニソノ利益アルコアリ  
 タトヘハ或ル人長崎ニ旅行シテアリ横濱ノ「バンク」ニ金ヲ預ケタリ  
 ソノトキ長崎ニテ金ノ入用アルユヘ横濱ノ銀行ヘ當テ此手形ヘ金  
 チ拂フヘキナリト書キタル手形ヲ以テ長崎ノ商人ヘ此手形ヲ以テ  
 我レニ金ヲ貸スヘシト云フトモソノ金ヲ預ケタルヤ否ヤハ知ラサ  
 ルユヘソノ商人ハ承諾セズソノトキ先ツ横濱ノ銀行ヘ手形ヲ送り  
 ソノ銀行ノ承諾書ヲ取りテ之レヲ以テ商人ヘ渡ストキハ商人ニテ  
 信用シテ金ヲ貸スナリ  
 然ルニソノ旅人ニテ横濱ヘ來リテ銀行ノ承諾書ヲ取りタルモノナ

ルトキハ用ヲ爲サストス  
 之レハ全ク銀行ノ承諾ヲ得ルノミノコトニテ慥カニスルタメナリ」  
 ソノ承諾ヲ取リタル上ハソノ手形ヲ銀行へ持チ行クトキハ故障ナ  
 ク金ヲ渡スナリ萬一ソノ承諾ナキトキハダトヒ拂フヘキ金アリト  
 モ故障ヲ云フコトアルヘキナリ  
 三人ニテ爲替手形ヲ作ルト云フヒソノ外ニ人出來ルコトアリ代人ノ  
 アルコトアリ

ダトヘハ長崎ノ商人ニテ横濱ノ商人へ金ヲ拂フコトアリソノトキ長  
 崎ノ商人ニテ箱館ノ商人へ金ヲ貸シタルコトアリ  
 ソノトキハ長崎ノ商人ニテ差立人トナリテ箱館ヲ差サレ人トナシ  
 横濱ヲ取リ人ト爲スハ通常ナリ  
 然ルニソノトキ長崎ヨリ横濱へ書翰ヲ以テ君箱館へ爲替ヲ出シテ

呉レヘシト云フテ横濱ノ者ヲ己レノ代人トシテ差立シムルヲ得ル  
 ヘシ之レハ甚ク便益ナルコトニテ二ツノ負債ヲ一紙ノ書面ヲ以テ  
 一時ニ消ス方法ナリ

又爲替手形ノ賣買ニ高下アリダトヘハ東京ヨリ鮭買入旁ニ行ク節  
 ハ箱館商人宛ノ手形ヲ人々ニテ望ムナリソノトキハソノ價高クナ  
 ルナリソノトキ長崎ヨリ箱館へ宛テタル手形アリトモ長崎ニテハ  
 賣レサルユヘ價ハ低クナリソノトキ横濱ノ商人ヲ代人トシテソノ  
 手形ヲ作ラシムルハソノ金額ヨリ多分ノ利益ヲ得ルモノナリ  
 此ノ如キ仕方ハ大キナル問屋ノ爲スコトナリ

ダトヘハ新潟ノ問屋ニテ砂糖ヲ横濱ノ商人ヨリ買ヒテ之レヲ新潟  
 ニテ小賣リヲ爲シタリ

此問屋ハ横濱へ未ダ金ヲ拂ハス新潟ニテハ小商トモへ小賣リノ代

價ヲ貸シアルナリ

此トキ新潟ノ問屋ハ横濱ノ負債ヲ拂ハン爲メニ一萬圓ノ手形ヲ送  
レルニ百圓ノ増高ヲ出サ、ルヘカラス譬ヘハ東京ヨリ一萬圓ヲ受  
取ルニハ九千九百圓ニテヨロシキ如ク差引テ二十圓ノ不足トナル  
ソノトキ問屋ハ小商ヨリ取り集メテ横濱ヘ送ルヨリハ横濱ヘ一書  
ヲツカハシテヨコハマノ商人ヲ己レノ代人トシテ手形ヲ差立テ新  
潟ノ小商ヲシテソノ金額ヲ拂ハシム然ルトキハソノ手形ノ差立料  
甚タ下低ナリ

之レハ大キナル問屋ニテ各地ノ相場ヲ考ヘテ利ヲ得ルノ方法ナリ  
差立代人ト差立本人トノコトハ頼ミ人ト仲買人トノ關係ナリ即チ頼  
マレタルモノハ仲買人ニテ頼ミタルモノハ頼ミ人ナリ  
手形ノ方ニテハ頼ミタル人ヲ差立本人ト云ヒ頼マレ人ヲ差立代人

ト云フ

代人爲替ノアルトキハ契約ニツアル譯ナリ

本人ト代人トノ間ニハ代人委任ノ契約アリ之レハ二人雙方ノ間ニ  
義務ハ起ルナリ

ソノ受取人ト差サレ人ニテハ本人ニ對シテハ義務ナシ差立人ニ對  
シテハ通常ノ爲替手形ノ如ク代人ニ對シテソノ權利ヲ行フナリ

仍テ受取人ト裏書人ハ頼ミ人ニ對シテハ關係ナキモノトス  
關係トハ專柄ノ上ニ付テ云フモノナリ

權利ノ關係ハアルナリ

長崎人ニテ横濱人ノ差立人トナシテ箱館人ヲ差サレ人トナシタル  
トキハ横濱人ト箱館人トハ權利關係ナクシテ箱館人ト長崎人トハ  
之レアルナリ

萬一拂ヒ過シ又ハ拂フヘキノ理ナキトキハ箱館人ヨリ横濱人ヘ  
ソノ金ヲ拂ヒ戻スヘキコトヲ云フヲ得ス即チ長崎人ヘ向ツテ云  
フヘキナリ

人部ニ付テ左ノ如キ人ノ出テ來ルコトアリ  
金額與ヘ人之レナリ

之レハ佛ヨリ「ブスケ」氏日本ニ來ルトキ佛ニ在ルトキ日本人ヘ金ヲ  
借シタル人アリ「ブスケ」氏日本ヘ來リ日本人ヨリ金ヲ取リテ佛ニ在  
ル日本人ヘ送ルトキハ之レ恩惠ノコトナリ

「ブスケ」氏ソノ金ヲ横濱ノ銀行ニテ取り人トナリテ裏書ヲ爲シテ佛  
ヘ送ルトキハソノ人佛ニテソノ金ヲ受取ルナリ然ルニ故障アルト  
キハ裏書人拂方ノ義務ヲ連帶スルトアルニ只恩惠ノコトニ付キ萬一  
故障アリテ佛ノ銀行ニテ故障アルトキハ遂ニ我レヨリ金ヲ出スコト

トナルヤモ料ルヘカラス仍ツテ我カ姓名ヲ出スコトヲ欲セサルコ  
トアリ

ソノトキハ「ブスケ」氏ハ只金ヲ持參スルノミニシテ横濱銀行ヘ行  
キ佛ニアル日本人ヲ直チニ受取人ト爲スナリ銀行ニテハ此金額ヲ  
佛ヘアル何某ニ渡スヘシト書クナリソノトキハソノ手形ヲ佛ニ送  
ルノミナリ

代言人等ノ商事ヲ爲スコトヲ禁スルモノハ總テ此ノ如ク手形ヲ爲ス  
ニ付テ義務ヲ受ケサテシメン爲メナリ  
人ニ關係シタルコトハ之ニテ濟ミタリ  
以下ハ物ニ關係スルコトヲ説カントス

第一ニ拂フヘキ高キ記スルハ金ヲ以テ定ムルナリ  
タトヘハ差引勘定又ハ商品ノ代價其他ノ負債ヲ記シテソノ金高ハ



何程ト記サス手形ヲ作ルヲ能ハス  
 必ラスソノ金貨ノ種類并ニソノ額ヲ記セサルヘカラス  
 何トナレハ爲換手形ハ金銀貨幣ト同シク世間ニ流通スルモノナレ  
 ハナリ  
 第二ニハ手形ノ中ヘ差立人ニテ受取リタル品物ト高トヲ記セサル  
 ヘカラス  
 現金ニテ何程商品ニテ何程之レヲ差引テ餘リタル金高ハ何程ト記  
 セサルヘカラス  
 之レヲ以テ見ルキハ爲替手形ハ受取手形ノ如キ者ナリ何トナレハ  
 金ヲ何程受取リタリ品ヲ何程受取リタリト記スルユヘナリ  
 然ルニ別ニ金額或ハ商品ヲ與ヘスシテ唯何月日ニ其金ヲ拂ハント  
 約シテ差立ヲ求ムル者アリ故ニ之レハ受取手形トハ見ヘス然ル時

差立人ニテ爲替手形ヲ以テ取リ人ヲ責メルコトヲ得ス之レハ銀行  
 ニテ貸シタル者ニテ各別ノ計算トナルナリ即チ受取リノ姿ナリト  
 ス

物ニ關係スル事柄ヲトキ盡サ、レモ今日ハ時刻移リタルユヘ他日  
 説クヘキナリ

第二十八號 明治八年二  
 月二十七日

過日爲替手形ノ内ニ書キ入レルコトヲ説キタリ  
 ソノ内ニ人ニ關係シタルコトハ説キタリ物ニ關係スルコトヲ説キ殘  
 シタリ

今日ハ手形ヲ作ル場所ト之レヲ拂フヘキ場所トヲ説カントス  
 爲替手形ハ此地ヨリ彼地ヘ向ケテ差立ツルヲハ即チ商法第一百條ニ

四四三

定メアリ故ニ之レヲ作ル所ト拂フ所ノ二ヶ所ヲ書キ入レサルヘカ  
ラス

之レヲ差立タル所ロニテ拂フコトニテハ爲替手形ニハナラス

ソノ道理ハ確然タラスト雖モ之レ全ク此手形ノ原縁ニ由リ舊事ヲ引

テ之レヲ説カントス

獨逸又ハ英ニテハ爲替手形ヲ作りタル地ニテ之レヲ拂フコトハ苦シカ

ラス

佛ニテハ否ラス然レモ手形ヲ同シ地ニテ作り且ツ拂フタリモソノ契

約ノ効ハ絶テナキモノトハ爲サ、レトモ之レハ商事ニハナラス仍

テ之レヲ爲替手形ナリトハ爲サ、ルナリ

作りタル地ニテ拂フコトヲ禁シタルハ國王路易十六世一千七百十三

年ノ命令書ニアリ

此命令ヲ出シタルモノハ一邑ノ内ニテ金ヲ貸スモノニテ法外ノ利足

ヲ取ル爲メニ爲替手形ヲ似セテ作りタルコトアリ

前ニ説キタル如ク隔地ニハ爲替手形ノ相場ハ違フナリ

然レモ一邑ノ内ニテ金貸ニテソノ同地ノ相場ノ一致シテアルモノヲ

策ヲ設ケテ爲替手形ニ似セテ民五商六ノ利ノ上ニ高利ヲ取りタル

不正ノ所爲ヲ爲シタルナリ

場所ノ替ハラサルヲ得サルノ原因ハ前ニ云フ命令ニヨルト雖モソノ

道理ハ我レ知ラス

然ルニ之レヲ破ルノ説ヲ云フモノアリ此方ハ却テ理アリト思フナリ

此場所ノ替ハルニ付テ種々ノコトヲ生ス

第一爲替ヲ生ス

五四三

第二爲替相場ヲ生ス

六四三

爲替ハソノ手形ニ書イテアル金高ト之レチ差立ツルニ付キ拂ヒタル  
 金高トノ差違ヒチ生ス  
 ソノ差違ヒチ爲替ト云フ  
 手形ニ書キタル金額ト之レチ差立ツルニ付テ拂フヘキ金高ノ差違ヒ  
 ノト増減スルチ爲替ノ相場ト云フ  
 タトヘハ東京ヨリ大坂へ百圓ヲ送ルニ二圓ノ增高チ出シテ手形チ作  
 ルソノ二圓ハ即チ相場ナリトス  
 ソノ手形ノ賣買ニ高低チ生スルハ種々ノ道理アリ  
 第一ニ一般ニ關スル道理アリ  
 第二ニ特別ノ道理アリ  
 相場ノ出來ル例チ擧ケントス  
 十月頃ニハ横濱ヨリ函館へ行き鮭チ買フ  
 買人自カラ不行トモ或ハ書  
 狀チ以テ之レチ通シ或ハ代

人チ遣ハシ鮭  
 チ買入ルナリ

之レチ買フトモ直チニ代價チ拂ハス

假リニ之レチ二萬圓トス之レ横濱ノ借リナリ

函館ノ者ニテ洋物チ買ヒタリソノ代價ハ一萬圓ナリトス

タトヘハ横濱ニテハ函館へ二萬圓ノ借リアリ函館ニテハ横濱ヨリ一

萬圓ノ借リナリトス

仍テ各々爲換手形チ作りタリ然ルニ横濱ニテハ函館ヨリ金チ借リタ

ルモノ多キユヘ函館ヘノ手形ハ買人少ナキユヘ低價ナリ

タトヘハ千圓ノ手形モ九百何十圓ニテ賣買スルナリ

ソノ賤キ價ナルトキハ平均以下ノ價ト云ヒ本價ヨリ相場貴カケレハ

平均以上ノ相場ト云フ

之レニ反シテ函館ニテ論スレハ横濱ヨリ二萬圓ノ借財ナルユヘ一萬

七四三

八四三

圓ヲ函館へヤラサルヲ得ス然ルニ函館ニハ負債ナシ  
 一萬圓ハ代價ノ負債ナルユへ差引スルトキハ手形ヲ作ルヲハ一萬圓  
 ノミナリトス仍テソノ手形ハ好ミ人ノ多キユへ價ノ貴キモノナリ  
 トス然ラハ千圓ノ手形モ千五六圓ニモ跳ルヘキナリ  
 相場ハ時々賣買ノ都合ニヨリテ替ルモノナリ  
 タトヘハ十月頃ノ鮭ヲ買フトキハ函館へノ手形貴ク正月ニ至リテ函  
 館ヨリ横濱へ酒ヲ買ヒニ來ルトキハ横濱へノ手形貴クナルナリ  
 横濱ヲ債主トナシ函館ヲ負債主ト爲ストキハ債主ノ場所ハ相場低ク  
 負債主ノ場所ハ相場ハ貴シ債主負債平均ノ場所ハ手形ノ相場平均  
 ナリトス  
 經濟學ヨリ論スレハ所謂求ムルモノ、多キ場所ハソノ相場貴キモノ  
 トス

九四三

仍テ自然歐洲ト日本ノ相場ノ景況ヲ見ルコ足ルナリ  
 以前ハ歐人日本ノ物品ヲ買フ輸出モノ多クアリタルユへ泥銀ノ相場  
 高シ之レハ西洋人ニテ多ク負債アリトス  
 目下ハ輸出入平均ナルユへ泥銀ノ相場平均ナリトス  
 故ニ泥銀ノ相場ヲ以テ輸出入ノ景況ヲ見ルコ足ルナリ  
 仍テ爲替ハ他ノ場所へ當テ、ヤルユへ此相場ヲ生ス  
 タトヘハ巴里ノ銀行ニテ相場表ヲ作ルニソノ當テル所ロニ着目スル  
 ナリ  
 タトヘハマルヤルハ何程レナンハ何程日本ハ何程英ハ何程ト云フカ  
 如シ

之レハ爲替手形ノ相場ニ高低アル一般ノ道理ナリ  
 此彼ノ地ニ於テ負債主ノ多少ナク相場合ノ生スルヲアリ之レハ特別

ノ道理ナリ

獨逸ノレクシツクト云フ所ロニ毛ヲ賣ル大市年内ニ二度アリトルコ  
ノサマルカンニテ年内二度大市アリ

此時ハ歐洲各國ヨリ人カ集マルナリ

金ヲ持タスシテ手形ヲ買フナリ

此市場ハ債主ニハアラス故ニ銀行ヘ行き手形ヲ作ラシムルトキハ平  
均以上ノ相場トナルナリ

此ノ如キ道理ノモノハ總テ手形カ貴クナルモノニテ賤クナルヲハナ  
シ

此外ニ此地ト彼ノ地トノ間ニ賊難ノ多キトカ洪水トカノトキハ商人

ハ往來セス銀行ニテ爲替ヲ爲スナリ仍テ商人ハ勞ヲ除ク譯ナリ仍  
テソノ勞ヲ除ク丈ケノ增高ヲ拂フユヘ貴クナルモノトス

爲換手形ノ貴クナルトモ貴キ限リアルモノナリ

タトヘハ横濱ヨリ函館ヘ送ルモノハ貴キト云トモ元金ヲ自己ニテ運  
輸スル賃丈ケヨリ貴クナラス

ソノ價ノ低クナルニモ限リアリ手形ヲ作ル入費ヨリ貴キトキハ之レ

ヲ買ハス若シ百圓ノ手形ニテ九十圓トモ爲ルトキハ手形ヲ賣ルモ  
ノナシ仍テ賤キモンノ入費ノ高ヨリ低ルモノハナシ

之レニテ此彼場所異ナルヲハ濟ミタリ

爲替手形ニハソノ作リタル日ヲ記セサルヘカラス  
之レハ二ツノ益アリ

第一ニハ此手形ヲ作リテヨリ何ケ月目ニ拂フト云フヲアリ

ソノ起算スル日ヲ記セサルヘカラス

作リテヨリ何ケ月目ニ拂フト云フ手形ニ付テハ用ヲ爲サス

第二ニハツノ差立人ト差サレ人ト同シ場所ニ居ラサル證ノ爲メニナ  
ルナリ萬一爭ヒトナリタルトキハツノ日付ケアレハ何月何日差立  
人ノ居ル所ロニ被差人モ居リタルトノ證ヲ立ツルヲ得ルナリ

爲替手形ニハ拂フヘキ期日ヲ記セサルヘカラス

ツノ期日ハ手形ヲ持參シテ金ヲ受ケ取ル日ナリ

ツノ渡シ方色々アリツノ人來レハ渡スモノアリ

手形ヲ見ルヨリ何ケ月目ニ渡スモノアリ

又何月何日ニ渡スト云フモノモアリ

併シツノ定メ方ハ儘カナラサルヘカラスツノ人ノ父カ死シタラハ渡

ス等ノ定メラサルヲニテハナラス

期日ヲ記スルニ未必ノ約ヲ加フルヲ得スタトヘハ何號ノ船ノ着シ

タラハナト記スルヲ得ス人ニ關係シタルト物ニ關係シタルト

ラ

人ト物トニ關係シタルヲ記入スルヲテ説キタリ

今人ト物トニ關係シタルヲ記入スルヲテ説カントス

爲替手形ニハ某<sup>アナルドル</sup>ノ指令ニテト云フ字ヲ記セサルヘカラス

タトヘハ權兵衛ヘ拂ハシムルキハツノ權兵衛ノ指令ニテ拂ヘト書ク

ナリ

之レハ權兵衛ノ代人カ權兵衛ノ指令ニテ來リタラハ之レヲ渡スヘシ

ト云フ意ナリ

第二項ノ直譯

〔爲替手形ハ他人ノ指令ニテ或ハ差立人ノ指令ニテト記スヘシト〕改正

スヘシ

他人トハ受取人ノヲテ云フ

爲換手形ハ指令ニテ作ルヘシト云フハ原則ナリ

ソノ指令ハ誰レカ之レヲ爲スト云ヘハ差立人ナリ如シ差立人ニテ自  
カラ指令ヲ出サ、ルトキハ他人即チ受取人ニテ指令ヲ出シテ作ル  
ヘシト云フコトナリ

爲替手形ニハ差立人ノ姓名ヲ記スヘシ

之レハソノ手形ヲ譲リ受ケル人ニテ故障ノ起リタルトキ誰レカ差立

タルヲ知り得ヘキ爲メナリ

爲替手形ノ書法中ニ常例ノ契約ノ規則ニ反スルコトアリ

民法第千三百二十四條ニ片務<sup>コントラ</sup>ノ契約<sup>シララクシツク</sup>ヲ私ノ證書ヲ以テ爲ストキハ全

文ヲ親カラ書カサルヲ得ス萬一全文ヲ書キ得サルトキハ慥<sup>ボシイ</sup>カニ檢

査シタリトミ親カラ書カサルヲ得ス

爲替手形ハ多クハソノ爲メニ銀行ニ印刷シタル紙アリテ金ノ數ト月

日ト姓名トヲ記入スルナリ然ラハ爲替手形ニハ慥<sup>ボシイ</sup>カニ檢査シタリ

ノ文ヲ用ヒス

之レマテ手形中ニ記セサルヲ得サルモノヲ説キタリ此次ハ記スルモ

記セサルモ可ナルモノヲ説カントス

第二十九號

明治八年  
三月二日

是迄説ク所ノ爲替手形ニ書載スヘキ條件ハ皆之レヲ書入サレハ手形

ノ効ナキモノナリ此外ニ記入スルモ記入セサルモ不可ナルナキモ

ノアリ今日之レヲ説カントス

第一爲替手形中ニ「知ラセニ依テ」ノ字ヲ記入スルコトアリコレハ差立人

ヨリ別ニ書狀ヲ以テ手形ノ金額ヲ拂フヘキ旨ヲ報知セサレハ被差

人ニ於テ之レヲ拂ハサルナリ若シ報知ヲ待スシテ之レヲ拂ヒ後日

ニ間違ヒノ生スルハ被差人ノ損失トナルナリ

又他ノ「知ラセナシ」ノ字ヲ記入スルコトアリ之ハ前ト反對ニテ別ニ報知ナシトモ被差人其手形ヲ見認次第直チニ拂フヘキモノナリ

又「知ラセアリトモ知ラセナシトモ」ノ字ヲ記入スルコトアリ是ハ差立人手形ヲ作ルキニ其報知ヲ爲スカ爲サ、ルカ豫定シ能ハサルニ付如此記入スルナリ依テ被差人ニテ知ラセアリテモ知ラセナシテモ手形ノ金額ヲ拂フヘキモノナリ

佛國ノ「コントワルレスコント」等ノ廣ク爲換ノ業ヲ爲ス「バンク」ニテハ常ニ手形ニ前ノ知ラセアリトモナシトモソノ旨ヲ記入セリ

第二手形中ニ「入費ナシニ返ル」ノ字ヲ記入スルコトアリ之レハ被差人金額ヲ拂フコト能ハサルキハ裁判所ノ使吏ヲ以テ催促狀ヲ送ルナリ

其催促狀ヲ「プロテート」ト云フ「プロテート」ヲ送ルニ付相當ノ入費アルナリ然ルニ入費ナシニ返ルノ手形ナレハ差サレ人拂フコト能ハサ

ルキハ「プロテート」ヲ送ラスシテ直チニ差立人ニ返ヘシテ其金額ヲ得ンコト差立人ニ求ムルナリ故ニ入費ナシト云フ

入費ナシニ返ルノ手形ハ屢之レテ用フルナリ是ハ入費ヲ省クノ意ニ出ルノミナラス使吏ヲ以テ「プロテート」ヲ送ルキハ被差人ノ外聞ニモ關係シ大ニ其名譽ヲ損シ商人ニ於テ甚々好マサルコトナリ故ニ「プロテート」ヲ送ラサルハ被差人ヲ保護スル所以ナリ

タトヘハ商人ニテ我カ出入ノ得意先ヨリ受取ルヘキ賣品ノ代金アルニ付爲替手形ヲ差立ツルコトアリ其時被差人ニテ承諾セサルヲ以テ「プロテート」ヲ送ルニ於テハ我得意先ヘ對シ不都合トナルナリ依テケ様ノ場合ニ於テハ必ス入費ナシニ返ルノ法ヲ用フルナリ

元來被差人金額ヲ拂フ能ハサルキハ「プロテート」ヲ送ラサレハ受取人ノ權利ヲ得サルナリ然ルニ入費ナシニ返ルノ手形ナレハ若シ被



差人拂ハサレハ直チニ差立人ニ求ムルコトニ最初ヨリ受取人ノ權  
利ヲタシカニスル道理ナリ

第三ニハ「保證ナシ」ノ字ヲ記入スルコトアリ尋常ノ爲替手形ナレハ先ニ  
裏書シタルモノ並ニ差立人ニテ拂ヒ方ヲ保證スル義ナリ然ルニ保  
證ナシノ手形ナレハ保證ノ義務ナキヲ以テ被差人金額ヲ拂フ能  
ハスト雖モ之レヲ差立人ニ求ムルコトヲ得サルナリ之レハ差立人ヨ  
リ既ニ被差人へ金額ヲ送致シアリ然ルニ被差人分散スルカ又ハ怠  
慢ニ依テ之レヲ拂ハサルニ付其拂方ヲ差立人ニ求ムルキハ差立人  
ニ重ニ金ヲ拂ハサルヲ得ス故ニ差立人ノ損害ヲ防ク爲メニ保證ナ  
シノ字ヲ記入スルナリ

保證ナシノ手形ハ尋常ノ手形ヨリ信用薄キ道理ナリ然レモ之レハ差  
立人ヨリ慥カニ被差人へ金額ヲ送致シアルキニ限ルナリ依テ手形  
持主ヨリ受取期限前ニ被差人へ手形ノ金額ヲ拂フ事ノ承諾ヲ得ン  
ト求ムルキ被差人既ニ金額ヲ差立人ヨリ落手シアルニ於テハ其拂  
ヒ方ヲ承諾セサルヲ得ス又之レヲ承諾シタル上ハ拂ヒ期限ニ至リ  
必ス之レヲ拂ハサルヲ得サルナリ

承諾ノ事ハ後承諾ノ條ニ至テ委細ニ之レヲ説キ明スヘシ  
又同一ノ爲替手形ヲ數枚受ケ取ルコトヲ得ヘシ  
ソノキハ一二三ノ番號ヲ附記シ且ツ第一號ノ手形ニハ第二第三ノ手  
形ヲ以テ拂ヒ方ヲ爲サ、ルキハ此手形ニテ拂フヘキ旨ヲ記ス第二  
號ニハ第一第三ノ手形ニテ云々ト記シ第三號ニハ第一第二ニテ云  
々ト記載スルナリ

數枚ノ手形ヲ作ルハ遺失ノキニ備ル所以ナリタトヘハ日本ヨリ佛國  
へ爲替手形ヲ送ルニ最初出航ノ船ニ第一號ノ手形ヲ送り中ノ船ニ

第二號ノ手形ヲ送り終リノ船ニ第三號ノ手形ヲ送ル如此スレハ萬一最初出航ノ船洋中ニ覆没スルトモ第二第三號ノ手形追々着船スレハ爲替ノ差支ナキナリ又最初ノ第一號ノ手形無恙到着シテ拂ヒ方モ相スミタルキハ追々到着スル第二第三號ノ手形ハ都テ反古トナスナリ

又手形數枚アルキハ受取人ニ於テ一枚ヲ承諾ヲ得ル爲メニ被差人ニ送り置キ其間ニ他ノ一枚ヲ裏書シ他人ニ賣却スルヲ得ヘシ既ニ賣却スル後被差人ヨリ承諾ノ旨ヲ申越シ先ノ手形ヲ返スキハ又之レヲ買受人ニ廻シ遣スナリ

爲換手形ノ方法ハ既ニ説キ盡シタリ

總テ契約上ニ係ルコトハ登記局ノ帳簿ニ記入シ其金額ニ從ヒ収税セサルヘカラス然ルニ爲替手形登記ノ税ト尋常契約ノ税ト同シカラス

尋常契約ニ付テノ税ハ百フランクニ付二フランクトス爲替手形ニ付テノ税ハ百フランク付二十五サンチームトス百サンチームヲ以テ二十五サンチームハ即一フランク四分ノ一ナリ  
前ニ説ク如クプロテートヲ送ラサルキハ登記局ノ帳簿ニ登記スルニ及ハス依テ登記税モ出サ、ルナリ登記ノ手ツ、キ猶後條ニ至リ之レヲ説クヘシ

登記税ノ外ニ爲替手形ニ付猶収税スヘキモノアリ

總テ爲替手形ハ官ノ印章アル紙ヲ用ヒサルヲ得ス其印紙料書面金額

ノ數ニ從ヒ等差アリ金額百フランクニ付印紙料五サンチームトス

爲替手形ノ法ハ極テ嚴ナルモノニテ若シ右ノ規則ニ背キ収税不足ナル時ハ如何様ノ手形ニテモ裁判上證據ニ立タサルナリ

又外國ニテ作りタル爲替手形ハ右ノ印章アル紙ナキニ付白紙ニ書ス

ソノ時ハ佛國ノ被差人ニテ金高相當ノ印紙ヲ其手形ニ貼付シテ證ト爲スナリ又之ヲ貼付セサル時ハ登記局へ相當ノ印紙ノ代金ヲ収メ印紙料収入ノ證ヲ受クルナリ

爲替手形ヲ作ル者ハソノ能力ナカルヘカラス不能力ノ者ハ之レヲ作ルヲ得ス不能ノ者三アリ

第一幼年ニシテ商業ヲ爲サ、ル者但幼年ニテモ商業ヲ爲ス者ハ能力アリトス

第二婦人ニテ商業ヲ爲サ、ル者但シ夫ナキ婦人ニテ商業ヲ爲サ、ル者ノ作リタル爲替手形ハ尋常ノ契約書ト見做スナリ故ニ民法裁判所ニテ裁判スルナリ又夫アルモノ、作リタル手形ハソノ効ナキモノトス

第三民權剝奪ノ者白痴ニシテ病院ニアル者

右三箇ノ外ハ丁年以上ノ男子ナラハ何人ニテモ爲換手形ヲ作ルヲ得ルナリ尤モ爲替ハ商業タルヲ以テ佛國ノ法在官ノ者ハ商業ヲ爲スヲ禁ス故ニ在官ノ人爲替手形ヲ作ルハソノ相當ノ罰ヲ受ルナリ然レヒソノ手形ニ於テハ効ナキニ非ス契約上ノ權利義務ハ少シモ換ルヲナシ

獨逸ノ法ニテハ幼者ニテモ婦人ニテモ爲替手形ヲ作ルヲ許ルシソノ手形ノ事ニ付テハ商法裁判所へ訴へ出ルヲ得ルナリ只幼者婦人ハ拘留セラル、ヲナシ

英國ニテハ幼者婦人ニテモ手形ヲ作ルヲ許ルシ且ツ商法裁判所へ訴へ之レヲ拘留スルヲモアリ總テ丁年以上ノ男子ト殊ナルコトナシ

爲換手形ノ方法等ハ之迄ニテ説キ盡シタリ此次ハ裏書ノヲ説クヘ

シ

第三十號 明治八年三月七日

爲替手形ヲ十二款ニ分ケテ説クト云ヒタリシカ前會マテニテ一款濟

ミタリ

以下ハ裏書ノコトヲ説カントス

前會ニ裏書ハ他人ノ指令ニテ他人へ移スコトヲ得ルト云ヒタル即チ之

レナリ

裏書ト指令ニテトハ相附帶スルモノトス

他人ノ指令又ハ差立人ノ指令云々之レナリ裏書ト指令トハ相離レザ

ルモノナリトス

裏書トハ目下手形ヲ所持スルモノヲ他人へ讓渡ストキソノ讓受人へ

此金ヲ誰カ拂ヘシトソノ手形ノ裏面ニ書クコトナリ

讓渡人ニテ裏書ヲ爲シテ讓受人へソノ所有ノ權ヲ移スコトナリ

佛ニテハ語ナケレバ讓受人ヲ裏書カレ人ト云フモ可ナリトス

此裏書人ヨリ讓受人へ所有權ヲ移スハ全ク民法ニ違フナリ

民法千六百九十條ニ云フ所口ハ金ノ證書ヲ他人へ移ストキハ負債主

へ通知セサレハソノ所有權ハ負債主へ向フテハ移ラサルモノトス

此爲替手形ハ此面倒ナル手ツ、キナク直チニ讓受人へ所有權ヲ移ス

トモ負債主即チ差サレ人ヨリ故障ヲ云フコトヲ得ス

先ツ裏書ヲ爲ス式ヲ説キ次ニソノ裏書ヲ爲シタル上ハソノ効驗ヲ生

スルコトヲ説カントス

裏書ハ必ラス書カサルヘカラストアルハ一聞シテ奇ト呼ハン

凡契約ハ書面ニアラス雙方承諾ノミニテ成ルト民法ヲ定メアルユヘ

今茲ニ別ニ此事ヲ記シタリ

裏書ニハ讓渡ノ日付ケナカルヘカラス第百三十九條ニ云フ所ニハソ

ノ手渡ノ日ヨリ前ノ日ヲ書クトキハ贗造ノ罰ヲ受クルナリソノ贗

造ノ罰ハ刑法第百七條ニ云フ有限ノ徒刑ヲ受クルコトナリ

此ノ如キ酷ナル法ヲ立テタルハタトヘハ銀行ニテ將ニ分散トナラン

トスルトキ懷中ニ澤山手形アリソノトキ以前ノ日ヲ書キタル手形

ヲ作りテ朋友ニ托シタリ等ノトキハ之レハ分散トナル以前ニ讓リ

タル姿ニ爲シテ分散中ニ入レサル奸計ヲ爲スヲ防ク爲メニ立テテ

ルモノナリ

爲換手形ヲ差立ルトキ間違ヒテ日付ケヲ爲シタルトキモ罰アルヘシ

ト思フナレモソノ罰ハ法律ニ書イテナシ

之レハ害ナシ何トナレハ初メテ作ルトキハ受人ハ之レヲ金ト差替ニ

スルユヘ債主ノ損トハナラサレハナリ

分散トナラントスルトキハ自己ニテ金ヲ出サスシテ空シク手形ヲ讓

ルノミナレハ害アルナリ

又分散中ニ裏書キヲ爲シテ讓リタルトキハ罰ナシ之レハソノ裏書ノ

讓リヲ受ケ取ルモノナキナリ

タトヒ之レヲ受取ルモノアリトモ承諾シテ受取ルトキハ作りタルモ

ノト受取リタルモノト同罪トナルナリ

金ヲ出タサスシテ手形ヲ作ルハ金ヲ匿ス如キモノナレモ實際ハ爲ス

コトヲ得サルナルヘシソノ手形ヲ差サレ人ハ金ノ入りテナキユヘソ

ノ手形ヲ受取ラサルヘキナリ

第三ニハ

裏書ニハ裏書人カ手形ヲ讓ル爲メニ取りタル價ヲ記セサル可カラス

之レハ徒テニ人ニ贈與スルモノニアラス仍テ商品カ又ハ計算殘金ノ爲メカ又ハ金ヲ受取リタルカ又ハ其他ノ負債アル爲メカヲ記セサルヘカラス

第四ニハ

裏書ニ讓受人ノ名ヲ記シソノ人ノ指令ニテ拂フヘキヲ記スヘシ

第五ニハ

裏書人ハ姓名手署スヘシ之レハ民法ノ如ク正<sup>ボシゴアルヘ</sup>シク検査シタリト記スルニ及ハス只手署ニテ足レリトス

裏書ノ作り方ハ之レニテ濟ミタリ以下ハ裏書ノ効驗ヲ説カントス

第一ニハ

裏書ヲ爲シタル上ハ讓受人ハソノ手形ノ所有者トナリテ差サレ人ノ所口ニ行キテ金ヲ受取ルヲ得又人ニ讓リ渡スヲ得ル

第二ニハ

差立人ハ受取人初メ約テノ讓受人ニ對シテ金額ノ拂ヒ方ヲ擔當スルナリ

之レハ差立人ニテハ金ヲ受取リテ差立タルモノナレハ受取人ヨリ他人ニ讓リ讓受人ニテ又讓リタリトモ誰レニ對シテモ拂ヒ方ヲ擔當スルナリ

之レハ差立人ハアテユル受取人並ニ讓受人ニ對シテ一人一人ニ拂フヲ擔當スルノ原則ヨリ出ツルモノナリ  
之レモ格別ナル規則ナリ

民法ニテハ元ノ負債ヨリ差立<sup>人</sup>今ノ負債主ニ報告スル以前ノ負債ハ差引勘定ヲ爲スヲ得ルト雖モ既ニ報告ヲ爲シタル以後ノ負債ハ差引勘定ヲ爲スヲ得スト云フアリ

商法ニテハ否ラス讓受人ハ別ニ負債主ヘ報告スルニ不及

最一ツ民法ト商法ト違フコアリ

民法ニテハ貸金ヲ他人ニ讓ルモノハソノ負債主ニテ必ラス之レヲ拂

フヤ拂ハサルヤハ受合ハサルナリ

商法ニ於テハ否ラスソノ讓リ渡ストキ必ラスソノ拂フコヲ受合フナ

リ

受合ガランチールフトハソノ拂ハサルトキハ必ラス自カラ拂フヘシト云フ意ナリ

民法第千六百九十三四條以下ニ請合フコヲ云ヒタリ之レヲ論スルト

キハ三ツノ規則ヲ見ル

第一ニ貸金ヲ人ニ讓ルトキニ外ニ契約ナケレハ讓渡人ハ何モ受合ハ

ス

第二ニタトヘ受合フニシテモ己レノ手ニ入りタル金額以上ニ及ハス

タトヘハ百圓ノ手形ヲ五十圓又ハ六十圓ニテ買ヒタル人ハソノ五十

圓六十圓丈ケノミ受合フナリ

第三ニ義務連帶ノ契約アリモ現今差當リタルコトノミヲ受合フナリ

之レハ如シ何等ニテ之レヲ拂ハサルトキハ我レ之レヲ拂フヘシト云

フトキノコトナリ

此三ツノ規則ハ民法ニ屬シテ手形讓渡ノコトニハ關係セス

仍テ爲替手形ヲ讓渡ノコトニ付テハ必ラス受合フナリ又手ニ入りタル

ノミニアラス手形ニ書イテアル丈ケノ金額ヲ受合フナリ又差當リ

ノミニアラス始終之レヲ受合フナリ

書式ニ反シテ規則ニ背キタル裏書ヲ爲ストキハソノ所有權ヲ讓ルコ

ト得ス

併シ之レハ廢物トナルニハアラス之レハ後會ニ説カントス

是迄手形裏書ノ定規ヲ説キタリ今日ハ裏書ノ變体ナルモノヲ説カン  
トス

若シ裏書ノ規則ニ違ヒ姓名又ハ月日ヲ記セサル等ノキハ第三百三十八  
條ニ掲載スル通り其所有ノ權ヲ人ニ移スコトヲ得ス故ニソノ手形ヲ  
人ニ附與スト雖モ所有權ハ元ノ持主ニアリソノ讓リ受タル人ハ本  
人ノ名代ノ事ユヘ元ノ持主ニ代リテ其金ヲ受取ルコトヲ得ルナリ  
不規則ノ裏書ニテ讓受タル人ト雖モ又其手形ニ規則通りノ裏書シテ  
他人ニ讓リ與フルコトヲ得ヘシタトヘハ乙ハ甲ヨリ不規則ノ裏書ニ  
テ讓受タルキ甲ニ代リテ規則通りノ裏書ヲ爲シ之ヲ丙ニ讓與フルキ  
ハ眞ノ所有ノ權ヲ丙ニ移スコトヲ得ルナリ

不規則ノ裏書中ニ白紙ノ裏書ト稱スルモノアリ之レハ讓渡シ人手形  
ニ裏書セスシテ只姓名ヲ手署セシノミニテ讓渡スナリソノ時モ讓  
受人ニテ規則ノ通り記入シテ之レヲ他人ニ讓與フルコトヲ得ルナ  
リ

白紙ノ裏書ニテ讓受タルモノハソノ代人ノ任ヲ受タルニ付キ他人ニ  
讓與フルキニ至リ讓渡人ニ代リ裏書ヲ爲スヘシ若シ本人不能ノ人  
ト爲ルキハ代人ノ効ナシ故ニ未タ裏書セサル内ニ讓渡人治産ノ禁  
ヲ受ル時ハ讓受人ニテ此人ニ代リ裏書ヲ爲スコトヲ得ス

白紙ノ裏書ニ記入スルキハ本人手署シタルキノ月日ヲ記スヘシ若シ  
其月日相違スルキハ刑法ノ罰ヲ受クルナリ

前ニ説ク所ノ不規則ノ裏書ハ書法上ノコトニテ一見シテ規則ニ違フヤ  
否ヤヲ知ルベキモノナリ



又裏書ノ法ハ規則通りニテモソノ事實ト裏書ノ文ト相違スルコトアリ  
タトヘハ裏書ニハ金百圓請取ト記シ而シテ事實ハソノ金ヲ請取ラズ  
シテ讓渡スコトアリ此裏書ハ他人ニ對シテハ完全ナルモノナレモ最  
初ノ讓渡人ト讓受人トノ間ニ於テハヤハリ代理トナルナリ故ニ他  
日所有ノコトニ付争ヒノ起リタルハ讓渡人ニ對シ義務連帶ヲ免カ  
ル、コトノ求メテ得ヘシ

又之レト反對シテ讓渡人ソノ金ヲ受取テソノ事ヲ裏書セサルコトアリ  
タトヘハ三千圓ノ金ヲ受取リテソノ手形ヲ讓ル時ニソノ金ヲ受取  
リタルコトヲ記入セサルナリ之レハ他人ニ對シテハ裏書ノ効ナキモ  
ノトスレトモ讓渡人讓受人ノ間ニ於テハ所有ノ權ヲ移スコトヲ得テ  
十分ソノ効アルモノトス

佛國ノ法ニテハ規則通りノ裏書ナラハ所有權ヲ移スコトヲ得不規則ノ

裏書ナラハ代人ノ任ヲ受クル者トス此法ニ付非難スルモノ多シ裏  
書ノ法ヲ嚴ニスル時ハ大ニ商業上ノ妨ケヲ爲スコトアリ

英獨逸等ノ法ニテハ白紙ノ裏書ヲ以テ讓渡シテナシ所有ノ權ヲ移ス  
ナリ若シ讓渡シニ非スシテ眞ノ代人ニテソノ金ヲ受取ラシムルハ  
ハ別段ソノ事ヲ裏書中ニ記セサルヘカラス

裏書ノ事ハコレニテ濟ミタリ  
コレヨリ拂期限ノ事ヲ説カン

拂期限ノコトハ第二百二十九條ニテ明瞭ナリ

第百三十二條ノ末項ニ一月ハ「グレゴリアン曆」ニ從テトアリ此曆ハ現  
今日本ニテ用ユル所ノ曆ナリ曆法種々アルユヘ別段ニ之レヲ定メ  
テ區々ノ處分ナキ爲メニスルナリ

月ノ大小ニヨリ日數ノ差違アルヲ以テ争ヒノ生スルコトアリタトヘハ

十二月一日手形ヲ差立テソノ日ヨリ三ヶ月目ニ拂フ約束ナルキハ  
二月三十日ニ當ルナリ然レモ「グレゴリアン曆」ニ於テハ二月ニハ三  
十日ナキヲ以テ二十八日ト定ムルナリ

各國曆法ノ差違アルモノアリソノ曆法ノ替リタル國ニ於テモ佛國ヨ

リ差立タル手形ナラハ「グレゴリアン曆」ノ日數ヲ以テ之ヲ算スルナ

リ「ゴリアン」トハ古ローマ法王ノ名ナリ  
此ノ人コノ曆ヲ作りタリ依テ名トス

又年中ニ法律ニテ定メタル休暇日アリ其日拂期限ニ當ルキハソノ前

日ヲ以テ之ヲ拂フヘシトス故ニソノ前日請取ニ行クニ被差人ニ於

テ拂ヒ方ヲ爲サ、ル時ハ期限ノ一日前ナレモ直チニ催促狀ヲ作り

使吏ヲ以テ之ヲ送達スルナリ

但休日ニハ裁判所モ開ケス使吏モ書狀ヲ送達セサルヲ以テソノ  
前日ヲ期限ト定ムルナリ

市ノ日ニ金額ヲ拂フコトハ百三十三條ニ定メテアリ

尋常市ハ數日ノ間アリ其内市ノ終ル前日ニ拂フト定メタルハ初日ニ

テハ被差人ニテ手元ニ未ダ金ノ集マラサルコトモアルナリ又終ル日

ニテハ手形持主モ被差人モ市ノ用事ハ濟ミテモ殊更ニ爲替手形ノ

爲メニ其市場ニ残り居ラザルヲ得ス故ニ終ルヘキ前日ト定メタリ

又手形ヲ見タル日ヨリトアルキハ期限定リナキニ付持主之ヲ見セザ

ルキハ一年ニテモ二年ニテモ遅延スルコトヲ得ルナリ故ニ第六十

條ニ於テ手形ヲ見タルノ期限ヲ定メテアリ

被差人遠隔ノ地ニアルキハ拂期限ノ日付ヲ定メサル方都合ヨシ故ニ

手形ヲ見タルヨリトスルナリ若シ初メヨリ何月何日ニ拂フベシト

定メタルキハ持主ハ被差人ノ國ヘ行ク途中ニテ故障アリテ定メザ  
ル日限定ニソノ地ニ到着セサレハソノ權利ヲ失フ等ノ患アルナリ

被差人ニテモ手形ヲ見タルヨリ幾日又ハ幾月トアルモノ都合ヨシツ  
ノ手形ヲ見タル日ヨリ拂ヒ期限迄ニ金高ヲ集メ置ク等ノ融通アリ  
故ニ多ク之ヲ用ルナリ

手形ヲ見タル日ヨリ直チニ拂フベキノ手形ハ手数料貴シ見タルヨリ數月  
トカ數日トカノ手形ハヤスシ

手形ヲ見タルヨリ數日ノ拂ヒ期限ノキ持主ヨリ被差人ニ之ヲ見セタ  
ルノミニテハソノ證ナシ故ニ被差人ニテ何月何日此手形ヲ見タル  
旨ヲ手形ニ記入スルナリ

若シ被差人之レチ肯セルキハ使吏ヲタノミノソノ證據ヲ立テシムルナ  
リ

之迄説ク所ハ皆手形ノ製造方ニ關係スルコトノミニテ之レ爲替手形ノ根  
元ナリ之ヲ第一部ト爲ス第二部ニハ拂方ニ付連帶保證等ノコトヲ説

カン 第三部ハ拂方ヲ爲シ又拂方ヲ爲サ、ルニ付テノ處分ヲ説カン  
トス

第二部ノ初ニハ連帶ノコトヲ説カン

第一百四十條ニ義務連帶ノ各人ヲ列記セリ此書キ方宜シカラス此各人

ノ外ニ金額與ヘ人アリ又姓名ヲ手署シ又ハ云々ト書キタルモ其指

ス所口狹マキヤウナリ凡ソ爲替手形ニ姓名ヲ手署シタル各人ハ云

々トスレハ不殘包轄スルコトナリ又各人ハソノ手形ノ持主ニ對シト

アリ之レモ宜シカラス手形持主ノミナラス中入拂人ト云フモノア

リ此中入人ニ對シテモ義務ヲ負フナリ又裏書人ノ中ニテ之ヲ拂フ

タル時ハソノ裏書人ニ對シテ義務ヲ負フナリユヘニ之レヲ詳ラカ

ニセント欲セハ持主又ハ仲入拂人及ヒ裏書人云々ト書クヘシ

義務連帶ノコトハ民法契約篇中ニアリ因テ此ノ次會ニハ民法ト商

法トノ中ニ付テ義務連帯ノコトヲ説クヘシ

第三十二號 明治八年三月十七日

前會ニ説キタルモノハ拂ヒ方ノ受合ノ部分ニ入ルコトニテソノ拂ヒ方

ノ方法三ツアリ

第一ハ連帯ノコト

第二ハ承諾ノコト

第三ハ保證ノコト

此三ツヲ以テ拂方ヲ受合フナリ

連帯ノコトハ百四十條ニアリ

手形ニ姓名ヲ手署シタル云々トアリ

連帯トハ數人ノ内誰ナリトモ一人ニテソノ金ノ全額ヲ拂フヘキ義務

アルモノヲ云フ

連帯ノ規則ハ民法ニアリ

之レハ契約篇ニテ知レタルユヘ委シクハ説カス只々大意ヲ説カント

ス

債主ノ連帯スルモノアリ負債主ノ連帯スルモノアリ

何レモ互ヒニ名代ヲ任スルト見ルナリ

タトヘハ甲乙丙ノ三人ニテ連帯スルトキハソノ三人ニテ互ヒニ名代

ヲ爲スノ理ナリ

故ニソノ中ノ一人コト爲スコトハ三人ニテ爲スコト、爲ス

タトヘハソノ三人ノ中ニテ負債ノ全額ヲ拂ヒタルトキハソノ後他ノ

一人ハ責ルトモ之レヲ再ヒ拂フニ及ハス

又一人ハ對シ訴訟ヲナセハ總人數ヘ係ル同様ニシテ其訴訟判決ノ上

ハ原告人ヨリ再度他ノ人へ對シテ同シ事ヲ訴フルヲ得ス  
 民法ノケ條中ニテソノ例ヲ引クトキハ民法第千二百六條ニ  
 連帶ノ負債主ノ中一人へ對シテ訴訟ヲ爲セハ他ノ負債主ニ對シテモ  
 期滿得免ノ期ヲ破ルトアリ  
 又第千二百七條ニ於テハ  
 連帶シタル負債主ノ一人ニ對シテ利金ヲ求ムルトキハ他ノ負債主ニ  
 モ之レヲ求メタリト爲ストアリ  
 之レハ連帶シタルトキヨリ外ハナキヲナリ  
 之レマテハ全ク民法ノコトナレド  
 商法ニ於テモ債主負債主トモニ連帶シテ契約ヲ爲シタルトキハ即チ  
 民法ト同シ  
 連帶ノ旨意ハ一人ニテ代理ヲ爲シ一人ニテ全額ノ拂ヒノ義務ヲ負フ

ナリ

爲替手形ノ裏書ヲ爲シタルモノハ民法ノ連帶ト少シク違フナリ  
 金ノ全額ヲ負フコトハ同シト雖モ互ヒニ代人ヲ爲スコトハナシ  
 仍テ法律家ニテ之レヲ全額インソリットムラテソノ義務ト云フ  
 ソノ例ヲ擧ケン

爲替手形ノ持主ハ裏書人差立人ノ内一人ニ對シテ訴ヲ爲スニ元來爲  
 替手形ノ期滿得免ハ五年ナリ

ソノ訴ヘラレタルモノハソノ期ヲ中止シテソノ他ノ訴ヘラレサル裏  
 書人ハソノ期ヲ中止セサルナリ

此連帶ハ互ヒニ代人ヲ爲サ、ルユヘ不十分ナル連帶ト謂ベシ  
 併シ一通ノ訴狀ヲ以テ總負債主チ一同ニ裁判所へ呼ヒ出スコト得ル  
 ナリ

元來負債主數人アルトキハ各々ツノ相當ノ裁判所數所へ呼出スベキ  
ナレトモ連帶ナルユヘ一ツノ手ツ、キチ以テ總テ同シ裁判所へ呼出  
スヲ得ルモノナリ

此ノ如ク民法ノ連帶ト爲換手形ノ連帶ト規則ノ違フ道理アリ

民法ナレハ數人ニテ金ヲ借ルカ又ハ物ヲ買フトキノコナリ之レハ朋  
友又ハ同商業ノモノニテ平生互ヒニ知リタルモノナレハ互ヒニ代  
人ヲ爲スハ當然ノコナリ

爲換手形ノ裏書人ハ互ヒニ何人ナリヤ面ヲ見ザル人モアルヘシ殊ニ

第二次ノ裏書人ト第三次ノ裏書人トハ絶ヘテ知ルモノナキコモア

リ又「アジヤンドシヤンジュ」ノ手ヨリ讓リテ受クルコアリテ互ヒニ

代人ヲ爲スヘキノ道理ナケレハナリ

最一ツ民法ノ連帶ト違フコアリ

民法ノ連帶ノ契約アルトキハ必ラス證書ニ記載セサルヘカラス

連帶ノコ記載アラサレハ兩人ニテ金ヲ借リタリトモ半額ツ、ヲ拂フ

ヘキナリ

連帶ト記スレハ二人ノ内何レナリトモ全額ヲ拂フト書キタルコナリ

爲換手形ハ差立人二人アルトキハソノ二人ノ内何レノ人ナリトモ半

額ツ、出スニハアラス一人ニテソノ全額ヲ拂フナリ又差サレ人ノ

死シタルトキソノ相續人二人アルトキハソノ二人ニテ半額ツ、拂

フヘキモノニアラス何レナリトモ一人ニテソノ全額ヲ拂フヘキノ

義務ヲ負フモノトス

佛ニテハ連名ニテ借リタルノミニテ連帶ノ義務タルコト記セサルコト

キハ二人ナルトキハ半額ツ、ヲ拂ハシメ又數人ノ中誰レハ何程誰

レハ何程ト記シタルトキハソノ記シタル證書面ニ從ツテ裁判ヲナ

スナリ

連帶ノ法ハ全ク法律ヲ以テ拂ヒ方ヲ保護スル爲メニ立テタルモノナ  
リソノ手形ニ連帶セサルコトヲ記載スルトキハ強テ連帶ハセシメサ  
ルナリ

差立人ニテ承諾ハ サンガランチ 請合ハスト云フトキハ連帶ハセシメス

併シ此ノ如キ手形ハ不通融ナリ

又裏書人ニテハ サンソリダリチ 連帶セスニト書クモノモアリ之レハ人ニ讓ルニ余程

割チヨクシテヤラサルヘカラス

之レハ民法ニ國ノ安寧風俗ニ關スルコトニアラサレハ契約ヲ爲スコト  
得ルト云原則ヲ以テ同上ノコトヲ許スモノナリ

爲替手形ニ付テ各國違ヒアルコトアレヒ

此連帶ニ付テハ英モ獨モ同シコナリ

連帶ノコトハスミタリ

第二ノ承諾ノコトヲ説カントス

承諾ヲ爲サル以前ハ差サレ人ハ唯差立人ヨリ代理ヲ頼マレタルモ  
ノナリ

既ニ承諾ヲ爲ス上ハ手形ノ持主ニ對シテソノ金額ノ拂ヒ方ヲ自カラ  
任スルモノナリ

略シテ云ヘハ承諾ヲ爲シタル上ヘハ持主ト差サレ人トノ間タニ新ニ  
契約ヲ爲スモノナリトス

持主ト差サレ人ノ間ニ此ノ如キ契約ヲ爲スニ切要ナル規則アリ  
第一ニ差サレ人ニテ此ノ契約ヲ爲スニハ爲替手形ヲ爲スノ能力アル  
モノニアラサレハ能ハス

此能力ハ過日説キタル通り格別ノ能力ナルモノナリ

タトヘハ獨身ノ婦女ニテ丁年ノモノハ爲換手形ヲ作ルノ能力ナキユ  
ヘ此人ニテ承諾ヲナストモ眞ノ承諾トハナラス尋常ノ約束ト見做  
スナリ仍テハ商法裁判所ニ訴ヘテ爲スコトヲ得ス且商法裁判所ノ  
規則ニハ循ハサルナリ

第二ニハ承諾ヲ爲スニハ別段ノ契約ヲ加フヘカラスト第二百二十四條  
ニアリ

未必ノ條件ニ關シタル別段ノ契約ヲ加フヘカラストハ本部ノ契約ハ  
金ヲ拂フコトナレトモ別段ニ未必ヲ約シタトヘハ船カ着シタラハ拂フ  
ヘシト云フ如キコト加フヘカラスト云フコトナリ

未必ノ契約ヲ加フルトモソノ契約ハ無ニナルト云フニハアラス  
只法律ニテ承諾ト見做サ、ルマテナリソノ受取人ニテ之レヲ承知ス  
レハソレマテナリモシ受取人之レヲ承知セサレハ

此時ハ要償<sup>プロバイ</sup>ノ書ヲ記スルコトヲ得ルナリ

未必ノ契約ヲ加ヘタルモノニテモ持主ト差サレ人トノ間ニハ十分ナ  
ル契約ナリトス

併シ持主ハ此ノ如キ契約ヲ受サル譯ナリ

タトヘハ三ヶ月目ニ拂フヘキノ契約ヲ爲ストキノ船ハソノ三ヶ月  
目ニ着セス五ヶ月目ニ着シタルキハ持主モ金ヲ取り差サレ人モ拂  
フトキハ差支ハナシ

併シ萬一ソノ拂ハサルトキハ持主ニテ前ノ裏書人ニ對シテ權利ヲ失  
フナリ

何トナレハ三ヶ月目ニ拂ハサルトキハ要償ノ書ヲ記シテ前ノ裏書人  
ニ掛ル權利ヲ生スルナレトモ既ニ三ヶ月ヲ過キテ五ヶ月目ニ至ルト  
キハソノ要償ノ書ナキユヘ前ノ裏書人ヘカ、ル權利ヲ失フナリ



第二百二十四條中ニ

然レモ手形ノ金高中其一部ノミヲ拂フヘキヲ承諾シ云々トアリ  
之レハタトヘハ千圓ノ内五百圓ノミノ承諾ヲ爲シテソノ五百圓ヲ拂  
フヲ得ヘシ

ソノトキハ残り五百圓ノ分ダケノ要償ノ書ヲ記スルナリ  
何トナレハ金額ニ充タストモ拂ヒタル丈ケテ受取ルトキハ手形持主  
ノ便益ナレハナリ

仍テソノトキハ五百圓ヲ受取リテ残り五百圓丈ケノ要償ノ書ニ記シ  
テ前ノ裏書人ニ掛ルヲトス  
之レマテ説キタルモノハ承諾ノ基本トナルヲナリ

以下ハ承諾ノ方法ヲ説カントス  
言語ノミニテ承諾ヲ爲シタルモノハ承諾ニハナラス必ラス記載セサ

ルヘカラス

ソノ語ニハ定マリナシト雖モソノ承諾シタルコトノ明カニ分カル様  
ニ記スヘシ

第二百二十二條ニ「アクセブテ」承諾ト云ヘル語ヲ手形ニ記スヘシトアリ」

承諾シタルトキハ我カ姓名ヲ記スヘシ民法ノ如ク正<sup>ホシエツブルベ</sup>タシク<sup>ホシエツブルベ</sup>検査シタ  
リノ字ヲ記スルニ及ハス

承諾ニハ必ラス日ヲ記セサルヘカラズ  
ソノ日ヲ記セサレハソノ承諾ノ無ニナルニアラズソノ手形ヲ見タル  
ヨリ何日間ニ拂フト記シタル手形ノ如キハソノ見タル日ヲ記セサ

レハ甚タ不便利ナリ仍テ日ヲ記スルコト、ス

以前ハ左ノ論アリ承諾ヲ爲スニソノ手形ノ裏ヘ直チニ記セサルヲ得  
サルヤ又ハ別紙ニ承諾書ヲ作りテモ可ナリヤトノ論アリ然ルニ商

法ノケ條ニヨレハンノ手形ニ直チニ記スルコトアリ  
第二百二十二條ニ「アクセプター」ノ語ヲ手形ニ附記スルニヨリ之レヲ證  
スヘシトアリ

又第七十四條ニ要償ノ書ニハ左ノ廉ヲ記スヘシ  
爲替手形ノ文面

承諾ノ文面

裏書ノ文面トアリ

原書ニハ

爲替手形ノ文面及ヒソノ内ニ記載シタル承諾ノ文面云々トアルニヨ

リテ別ニ記スルモノニアラスト論定シテソノ論ハ止ミタリ

手形ニ直チニ承諾ヲ記セス別紙ヲ以テ承諾ヲ爲ストキハ之レヲ承諾

ヲ爲サ、ルト同シコト、ス

ソノトキハ持主ハ要償ノ書ヲ記スルコトヲ得ル

別紙ニ記スルトモソノ承諾ノ効ナキニアラス只尋常ノ契約トナリテ

商法ニハ入ラス

差立人爲替手形ヲ作ル時他人ノ家ニテ拂フヘシト書イテモ苦シカラ

ス

要償ノ書ヲ記スル爲メニ被差人ノ居宅ニ使吏ノ來ル等ハ迷惑ナルコ

トナレハナリ

タトヘハ横濱ノ銀行ヨリ何某ノ家ニテ拂フヘシト記スルコトアリソノ

トキハ承諾中ニモソノ家ヲ記セサルヘカラス

第二百二十三條之レナリ

承諾ヲ求ムルニハ規則通りニ讓受ケテ爲シタリモ不規則ナル裏書ニ

テ讓リテ受ケタリトモ異ナルコトナシ

承諾ヲ求ムルニハ持主ヨリ手形ヲ差サレ人ノ手ニ渡シ受取書ヲ取リ  
 二十四時ヲ過キテソノ承諾ヲ受クルナリ  
 之レハ裏書ハ間違ナキヤ等ヲ被差人ヨリ検査セシムル爲メナリ  
 之レハ第二百二十五條ニ説ヒテアリ  
 之レマテハ承諾ヲ爲スニツキ切要ナル能力ト方法ヲ説キタリ  
 以下ハ承諾ノ性質ヲ説カントス  
 ソノ承諾ヲ破棄スルコトヲ得スト云フモノハ原則ナリ  
 一旦雙方ノ同意ヨリ契約ヲ爲スモノハ破ルヘカラスト雖モ亦雙方承  
 諾ノ上ニ破ルトキハ即チ破ルコトヲ得ルナリ  
 併シ爲替手形ノ承諾ハタトヒ持主ト差サレ人トノ間ニテ同意スルト  
 モソノ金ヲ拂ハサルコト、爲スコトヲ得ス  
 第二ノ承諾ノ性質ハ取消スヘカサル契約ナリトス

一般契約ハ錯誤又ハ暴行又ハ詐僞アレハソノ後チ之レヲ取り消スコ  
 トアリ然レトモ爲換手形ヲ承諾ニ付テハ之レヲユルサス一旦承諾  
 チ爲シタルウヘハ取り消スコトヲ得ス  
 第二百一十一條ハ即チソノ錯誤ノ一例ヲ擧ケタルモノナリ本條第二項  
 之レナリ  
 一旦爲シタル承諾ヲ取消スヘカラストハ他人ヘ對シテト云フ意味ナ  
 リタトヘハ昨日家資分散トナリタルモ今ハ承諾シタル者ハ眞ノ錯  
 誤ニシテ奸人ハ居ラサル者トス  
 如シ之レト違ヒ暴行又ハ詐僞ナルモハ承諾ハ承諾ナリモ其暴行又ハ  
 詐僞ヲ爲シタル人ヨリソノ償ヲ求ムルコトヲ得ル  
 他人ヘ對シテトハ持主ノコト云暴行又ハ詐僞ヲ爲シタル人ノ其他ノ  
 人ニ對シテト云フコトナリ

次會ニハ承諾ヨリ生スルコトヲ説カントス

第三十三號 明治八年三月廿二日

前會ニハ爲替手形ノ承諾アッセブメシヨシノコトヲ説キタリ

ソノ承諾ハ差サレ人ニテ新タニ契約ヲ爲シタルモノニテ破ルコトモ取

消スコトモ出來サルコトヲ説キタリ

今日ハソノ承諾ヨリ生スルコトヲ説カントス

既ニ承諾スル上ヘハ種々ノ人ノ間ニコトヲ生ス

第一ニ差サレ人ト持主トノ間ニ事ヲ生ス

差サレ人ニテ之レヲ承諾スレハ持主ニ對シテ直チニ事ヲ生ス既ニ承

諾セシ上ハタトヒ差サレ人ニテ差立人ヨリ金ヲ受取リタリトモ受

取ラストモ之レヲ持主ニ拂フヘキノ擔當ヲ爲スナリ

故ニ差サレ人ニテ承諾ヲ爲シタル後ニ家資分散トナルトキハ持主ハ

他ノ債主ト同シクソノ配分ヲ受クルコトヲ得ル

尤モソノ分散トナリタル後ニ承諾ヲ爲シタルトキハ分散トナリタル

モノハ契約ヲ爲スノ權ナキヲ以テ承諾効ナシ故ニ持主ハソノ配分

ヲ受ルヲ得ス

且差サレ人ニテ承諾ヲ爲シタル上ハ他ノ裏書人ト共ニ連帶シテ拂フ

ヘキノ義務ヲ負フナリ

未タ承諾ヲナサ、ル前ハ此義務ヲ負ハス

差サレ人ハタトヒ平人ニテ之レヲ爲ストモ若シ故障アレハ商事ナル

ニツキ商法裁判所ニテ之レヲ裁判スルナリ

又差サレ人ニテ承諾ヲ爲シタル上ハ負債ノ本人トナル故ニソノ持主

ハソノ承諾セシ人ヘ拂方ヲ求メ萬一ソノ人ニテ拂フコトヲ得サルト